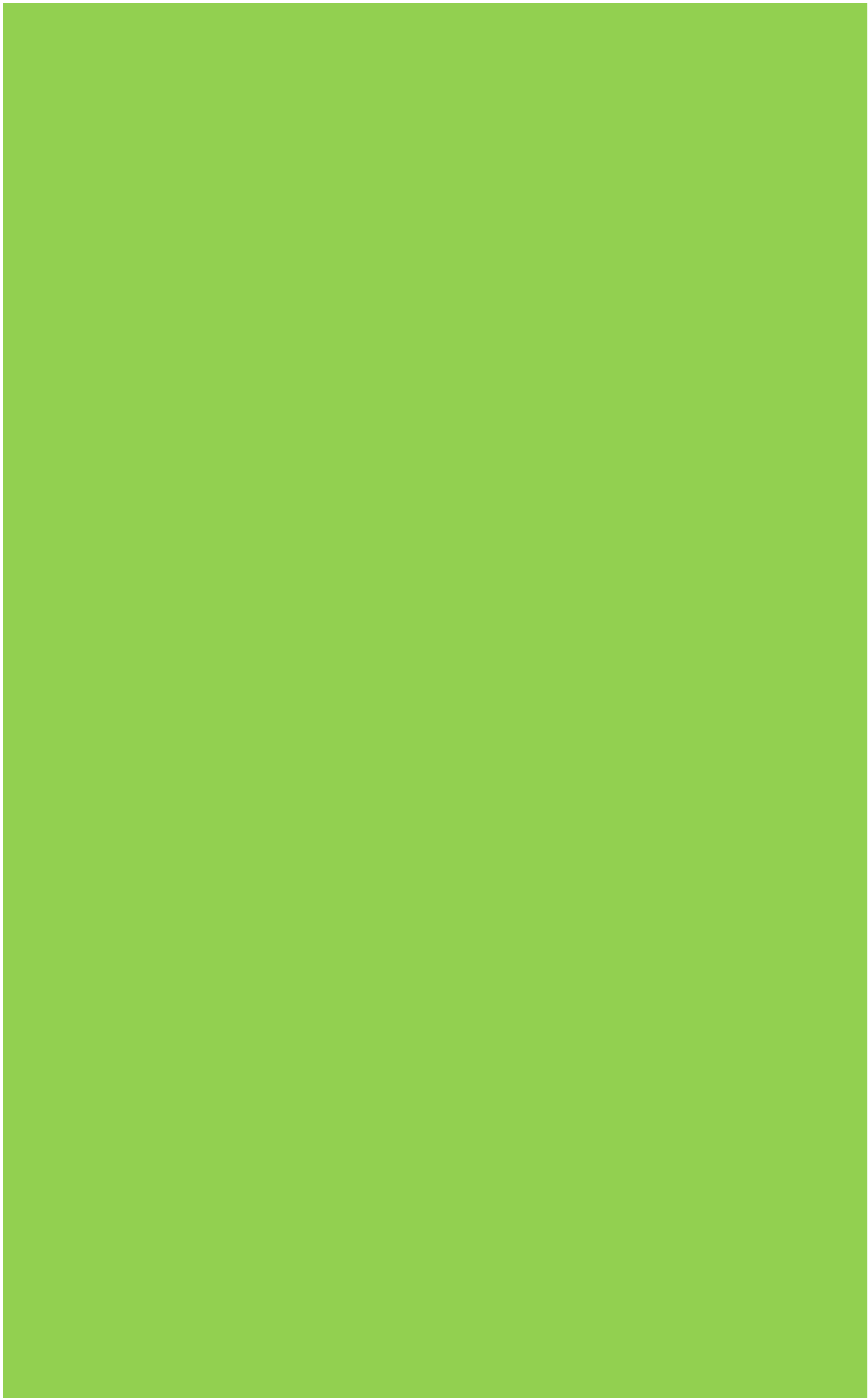


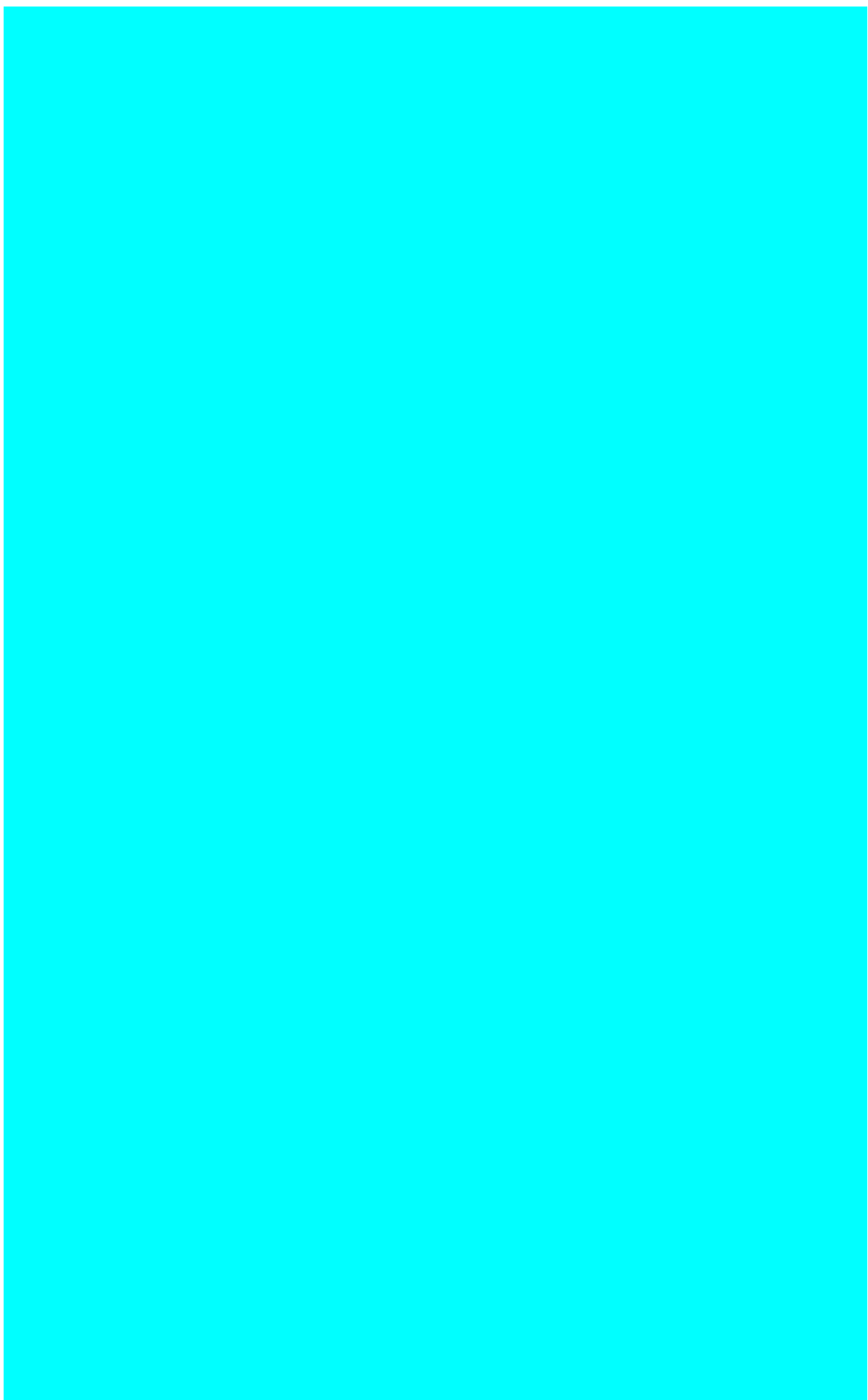
VII.卒業予定者アンケート(平成24年度実施)



卒業予定者アンケート集計結果

回答数(詳細)	最終結果
文学部総合人間学科人間科学コース	2
文学部総合人間学科社会人間学コース	2
文学部総合人間学科地域科学コース	1
文学部歴史学科歴史資料学コース	1
文学部歴史学科世界システム史学コース	0
文学部文学科東アジア言語文学コース	2
文学部文学科欧米言語文学コース	2
文学部文学科超域言語文学コース	0
文学部コミュニケーション情報学科コミュニケーション情報学コース	3
教育学部小学校教員養成課程	12
教育学部中学校教員養成課程(国語)	4
教育学部中学校教員養成課程(社会)	0
教育学部中学校教員養成課程(数学)	0
教育学部中学校教員養成課程(理科)	1
教育学部中学校教員養成課程(音楽)	0
教育学部中学校教員養成課程(美術)	1
教育学部中学校教員養成課程(保健体育)	5
教育学部中学校教員養成課程(技術)	0
教育学部中学校教員養成課程(家庭)	0
教育学部中学校教員養成課程 外国語(英語)	1
教育学部教育学科	0
教育学部心理学科	0
教育学部特別支援学校教員養成課程	4
教育学部養護教諭養成課程	3
教育学部地域共生社会課程	16
教育学部生涯スポーツ福祉課程	1
法学部法学科法学コース	7
法学部法学科公共政策コース	7
理学部理学科数理科学プログラム	5
理学部理学科物理プログラム	4
理学部理学科化学プログラム	10
理学部理学科地球環境プログラム	2
理学部理学科生物環境プログラム	5
医学部医学科	3
医学部保健学科看護学専攻	10
医学部保健学科放射線技術科学専攻	2
医学部保健学科検査技術科学専攻	25
薬学部薬学科	15
薬学部創薬・生命薬科学科	13
工学部物質生命化学科	18
工学部マテリアル工学科	17
工学部機械システム工学科	26
工学部社会環境工学科	50
工学部建築学科	8
工学部情報電気電子工学科	83
工学部数理工学科	0
学部毎の回答数	最終結果
文学部	13
教育学部	48
法学部	14
理学部	26
医学部	40
薬学部	28
工学部	202
合計	371

**卒業予定者アンケート
(文学部)**

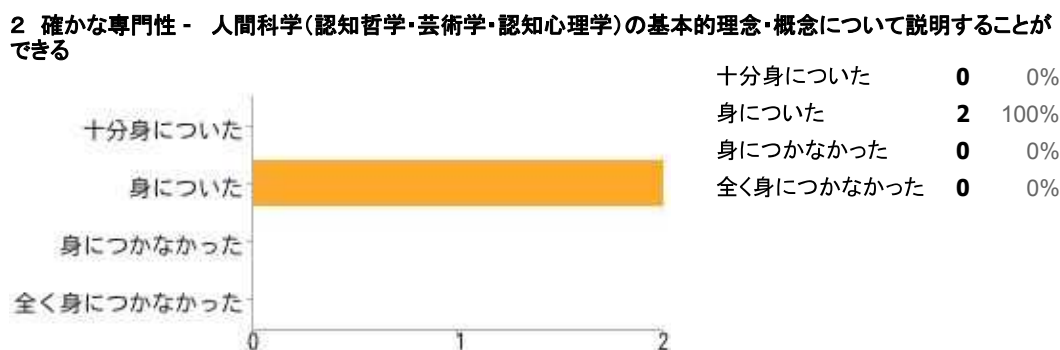
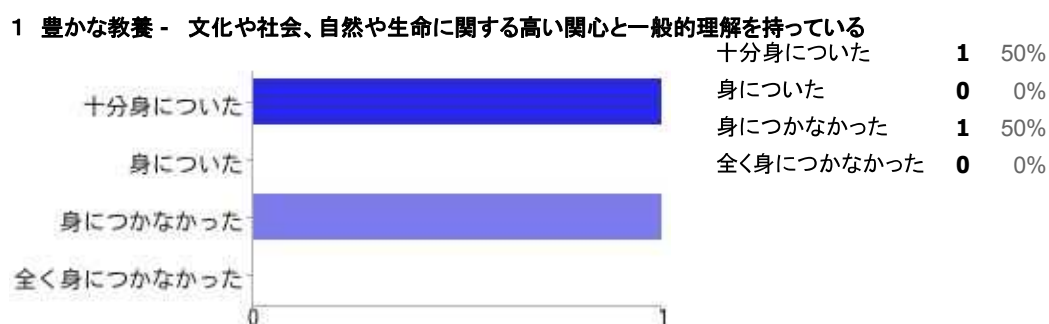


2 回答

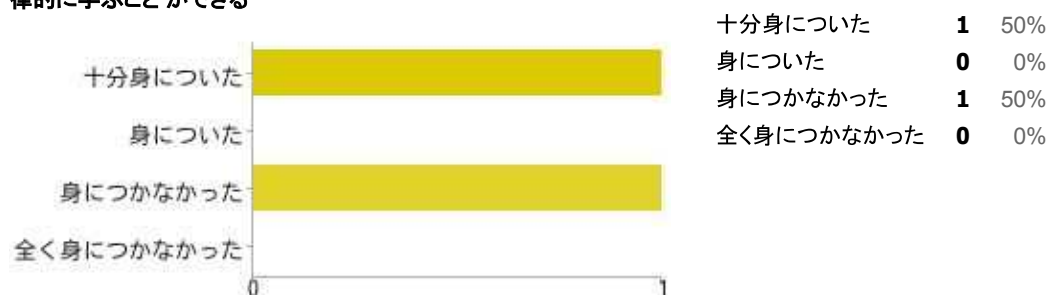
概要 詳細な回答を表示

問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。



2 確かな専門性 - 人間科学(認知哲学・芸術学・認知心理学)の最新動向について様々な情報源から自律的に学ぶことができる



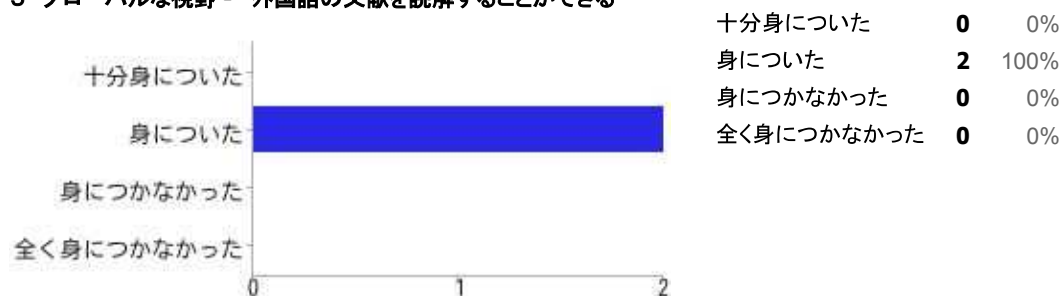
3 創造的な知性 - 人間科学(認知哲学・芸術学・認知心理学)に関する知見を用いて、現実の課題を見出し、解決方法を提案することができる



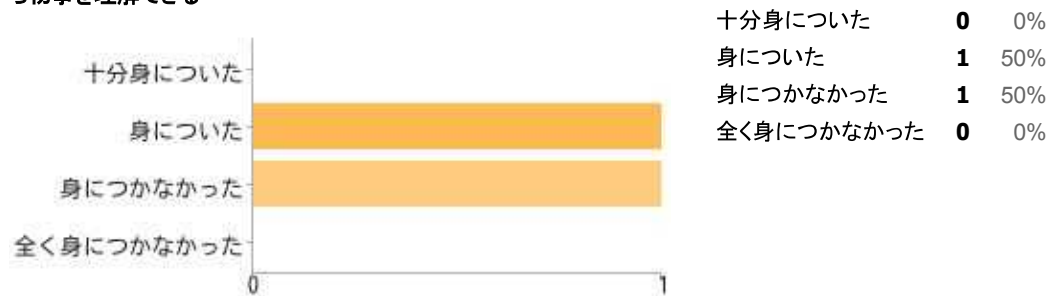
4 社会的な実践力 - 柔軟に発想し、かつ物事を論理的に筋道立てて批判的に検討することができる



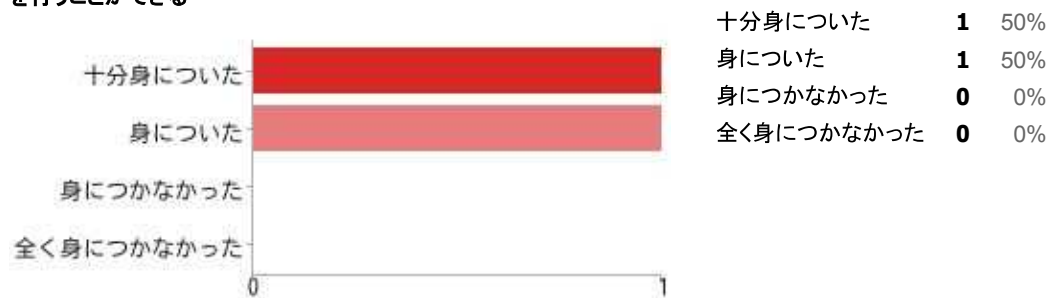
5 グローバルな視野 - 外国語の文献を読解することができる



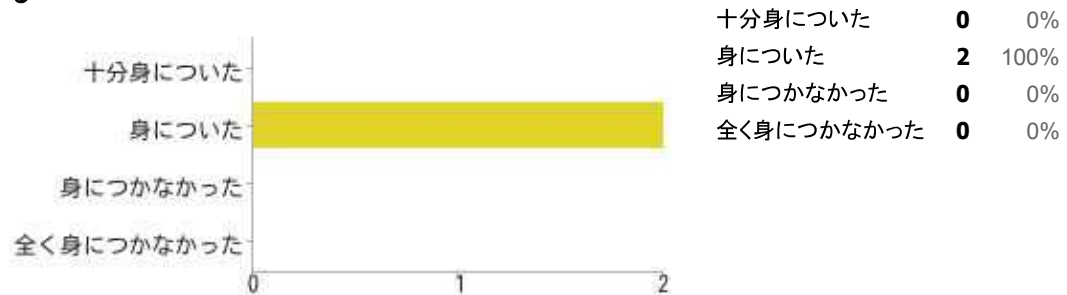
5 グローバルな視野 - 異なる社会や文化、異文化交流や国際交流に関心と深い理解をもち、広い視野から物事を理解できる



6 情報通信技術の活用 - インターネットを活用して情報を収集し、その的確な分析、コミュニケーションを行うことができる



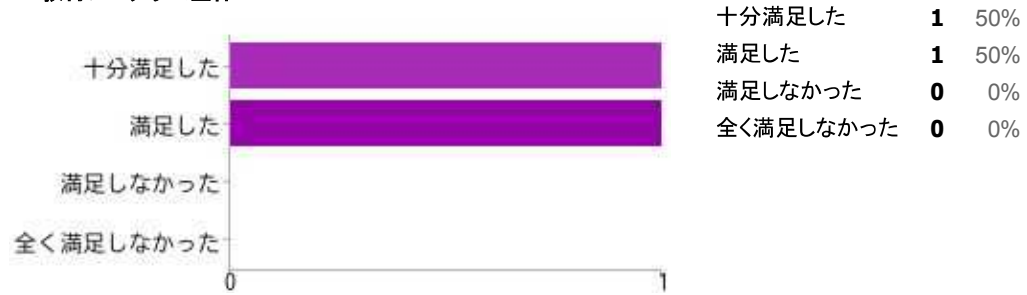
7 汎用的な知力 - 相手に分かりやすく、相手の関心を惹きつける話し方で、情報や意見を伝えることができる



7 汎用的な知力 - 明晰な理論の筋道と説得力のある表現を用いて、文章を作成することができる



8 教育プログラム全体 -



問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

有効であった点

統計学を用いるため、データを客観的に見るできるようになった。ゼミでプレゼンに対し意見交換を重ねることで、自分の意見をわかりやすく伝えたり、積極的に参加するようになった。研究テーマが独特だったため、面接官の方から興味を持たれることがよくあった。

満足できなかった点

今のところ思い浮かびませんでした。

1日の回答数

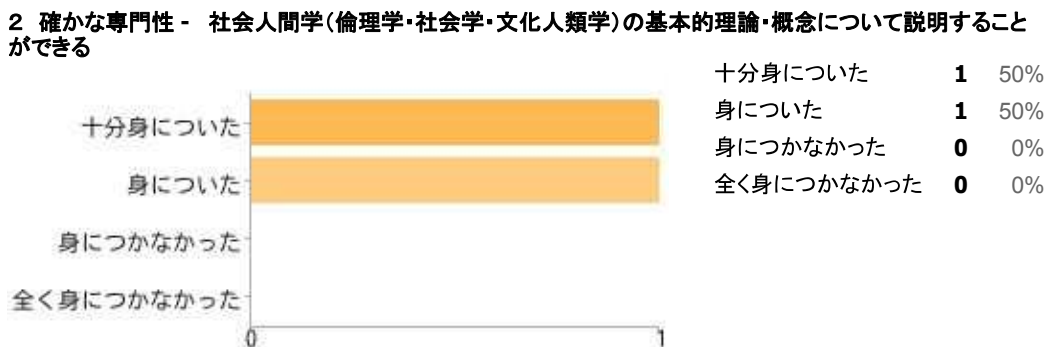
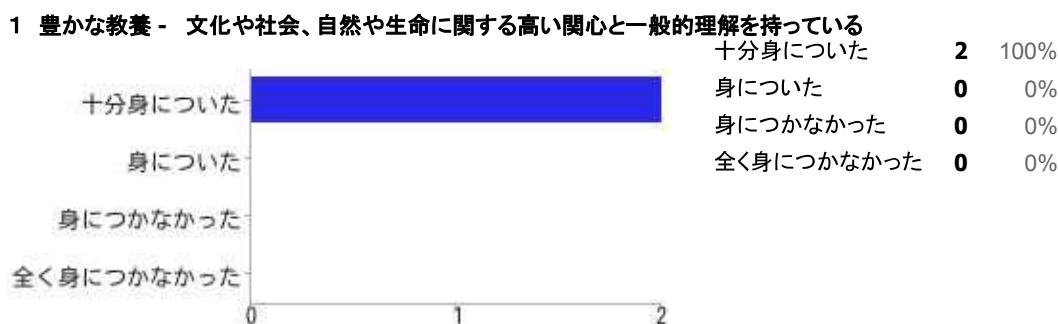


2 回答

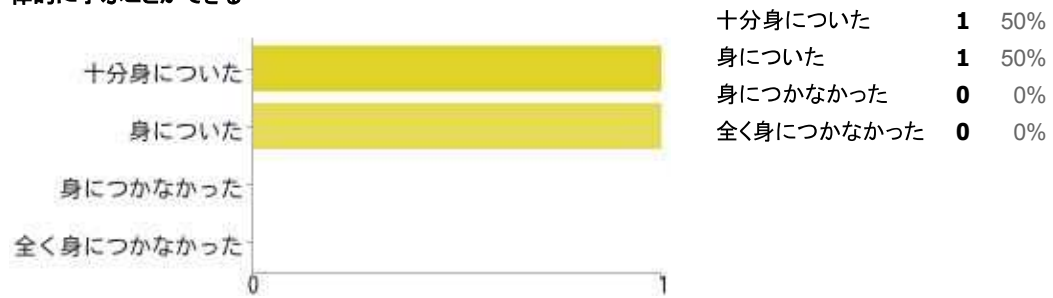
概要 [詳細な回答を表示](#)

問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

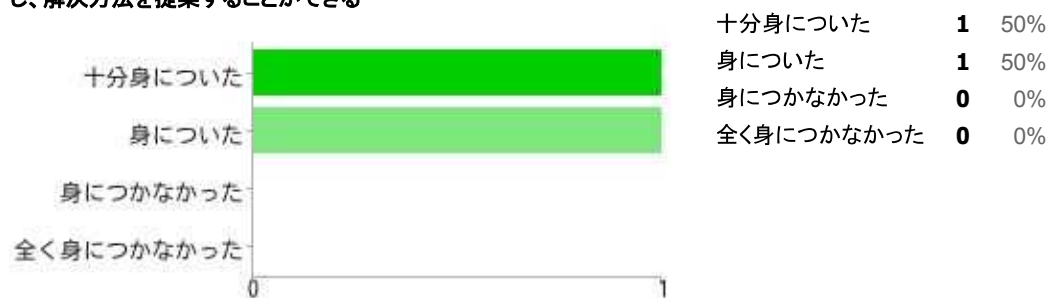
1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。



2 確かな専門性 - 社会人間学(倫理学・社会学・文化人類学)の最新動向について様々な情報源から自律的に学ぶことができる



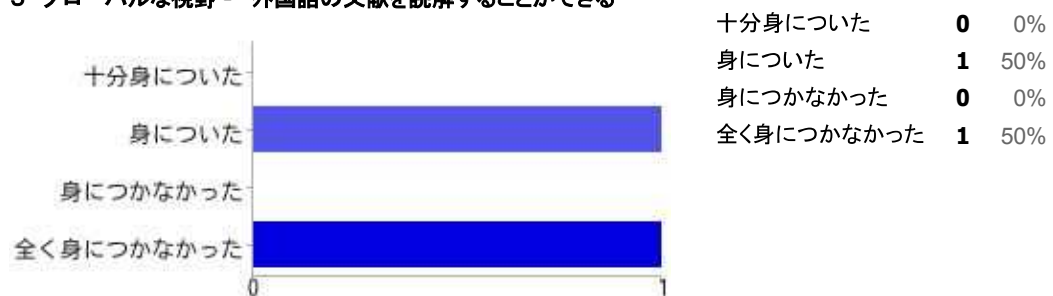
3 創造的な知性 - 社会人間学(倫理学・社会学・文化人類学)に関する知見を用いて、現実の課題を見出し、解決方法を提案することができる



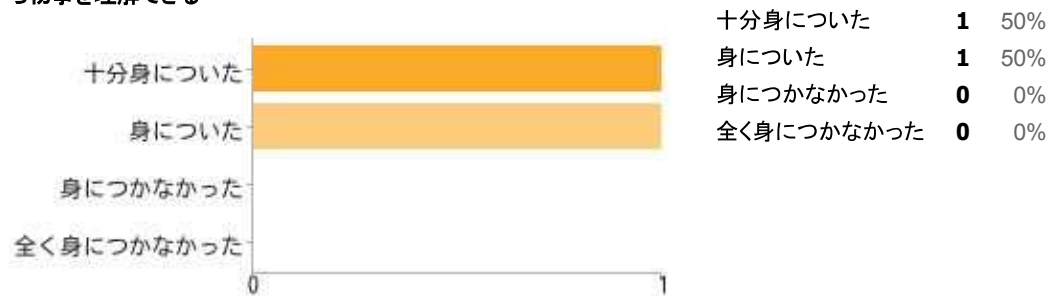
4 社会的な実践力 - 柔軟に発想し、かつ物事を論理的に筋道立てて批判的に検討することができる



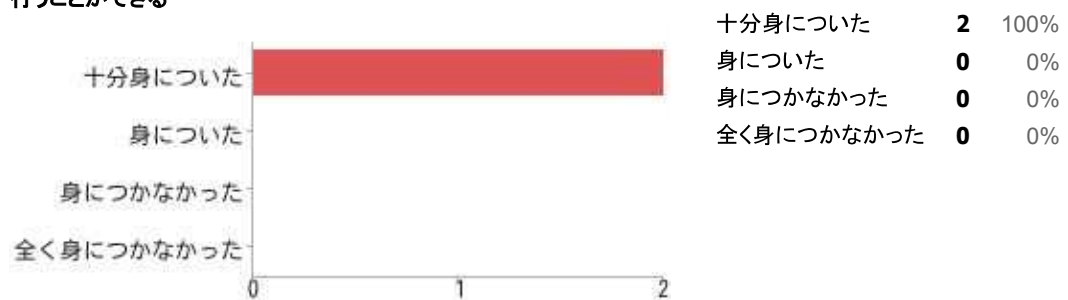
5 グローバルな視野 - 外国語の文献を読解することができる



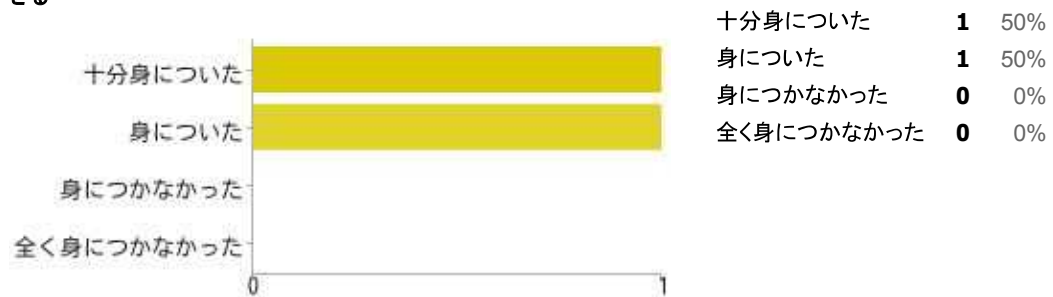
5 グローバルな視野 - 異なる社会や文化、異文化交流や国際交流に関心と深い理解をもち、広い視野から物事を理解できる



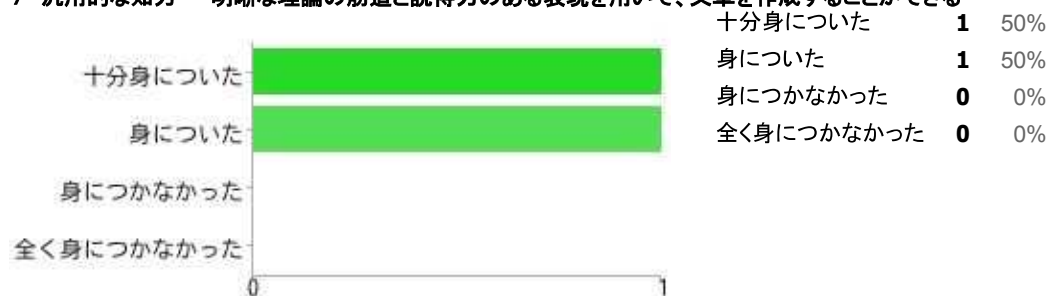
6 情報通信技術の活用 - インターネットを活用して情報を収集し、その的確な分析、コミュニケーションを行うことができる



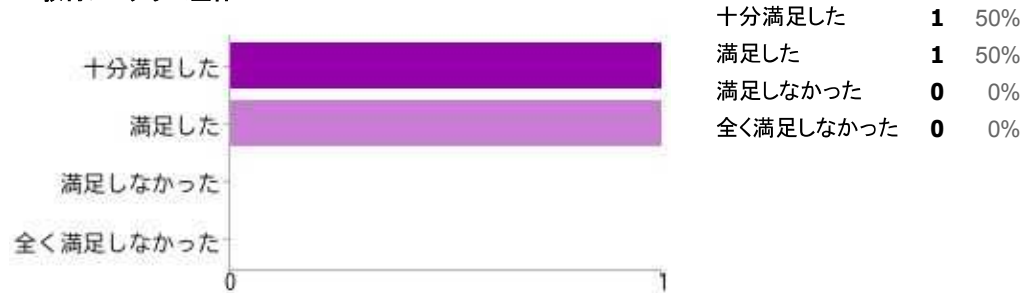
7 汎用的な知力 - 相手に分かりやすく、相手の関心を惹きつける話し方で、情報や意見を伝えることができる



7 汎用的な知力 - 明晰な理論の筋道と説得力のある表現を用いて、文章を作成することができる



8 教育プログラム全体 -



問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

有効であった点

大学で専攻した学問が卒業後の進路に直結するものではないので、進路選択において具体的に有効だったものはありません。しかし大学で身につけた教養や知識、価値観などは間違いなく今後生きてくるとしています。 課題を通して人とのコミュニケーションを学べた点

満足できなかった点

ありません。 卒業後の進路選択と教育プログラムは直接的な関係がないと思うので特にありません。

1日の回答数



1 回答

概要 [詳細な回答を表示](#)

問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。



2 確かな専門性 - 地域科学(地域社会学・民俗学・地理空間学)の最新動向について様々な情報源から自律的に学ぶことができる



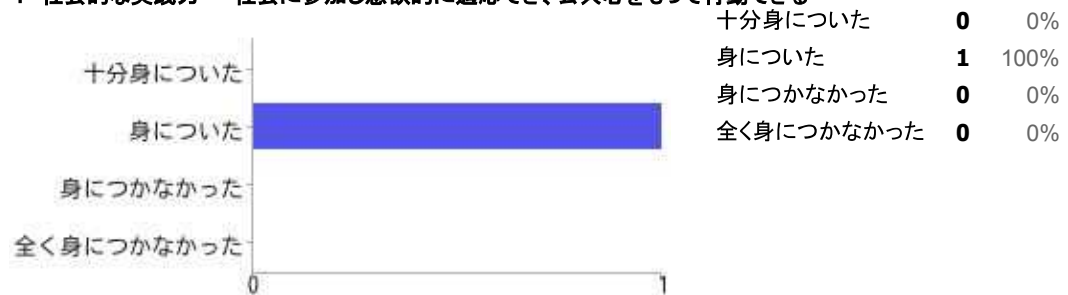
3 創造的な知性 - 地域科学(地域社会学・民俗学・地理空間学)における知見を用いて現実の課題を見出し解決法を提案することができる



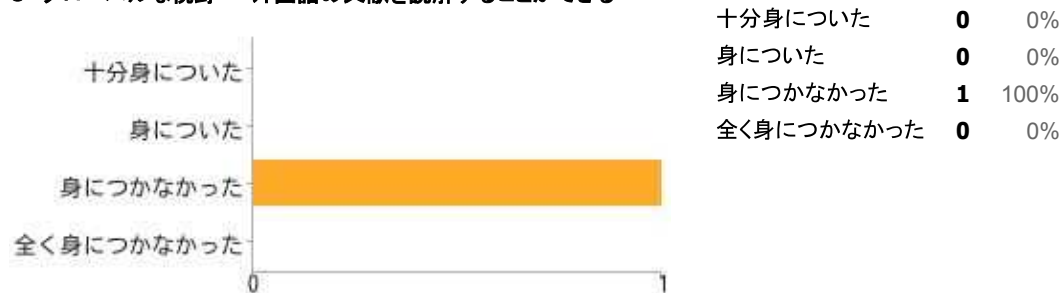
4 社会的な実践力 - 柔軟に発想し、かつ物事を論理的に筋道立てて批判的に検討することができる



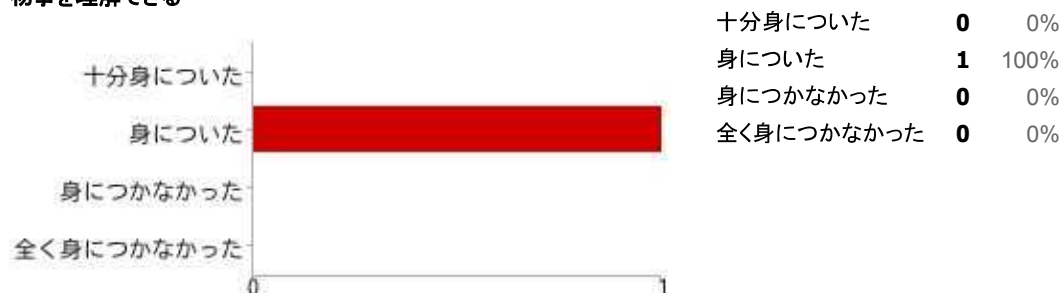
4 社会的な実践力 - 社会に参加し意欲的に適応でき、公共心をもって行動できる



5 グローバルな視野 - 外国語の文献を読解することができる



5 グローバルな視野 - 異なる社会や文化、異文化交流や国際交流に関心と深い理解をもち、広い視野から物事を理解できる



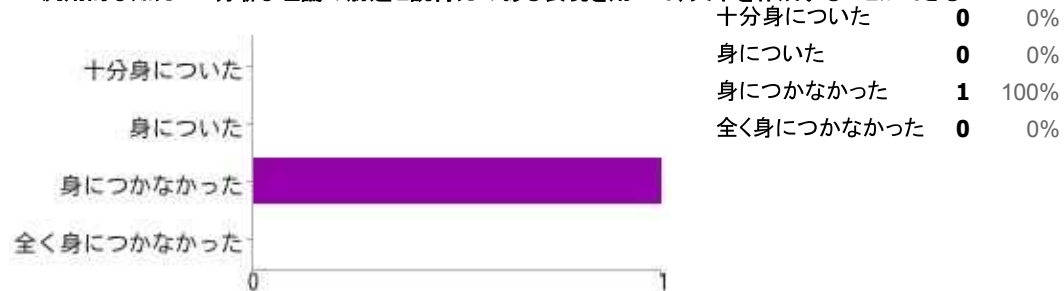
6 情報通信技術の活用力 - インターネットを活用して情報を収集し、その的確な分析、コミュニケーションを行うことができる



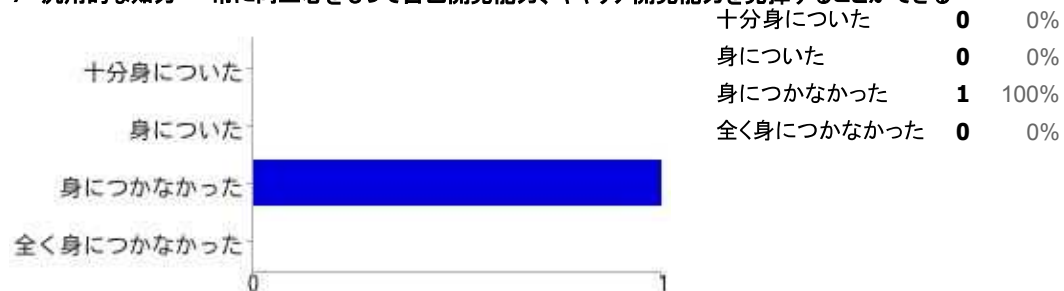
7 汎用的な知力 - 相手を理解し、相手に分かりやすく、相手の関心を惹き付ける話し方で、情報や意見を伝えて、よい対人関係を作ることができる



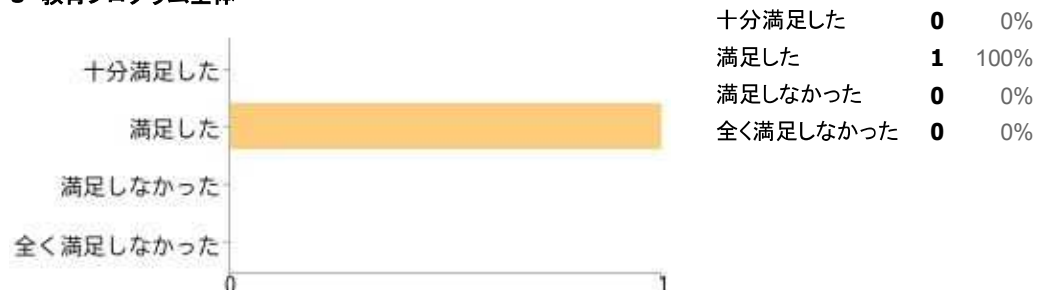
7 汎用的な知力 - 明晰な理論の筋道と説得力のある表現を用いて、文章を作成することができる



7 汎用的な知力 - 常に向上心をもって自己開発能力、キャリア開発能力を発揮することができる



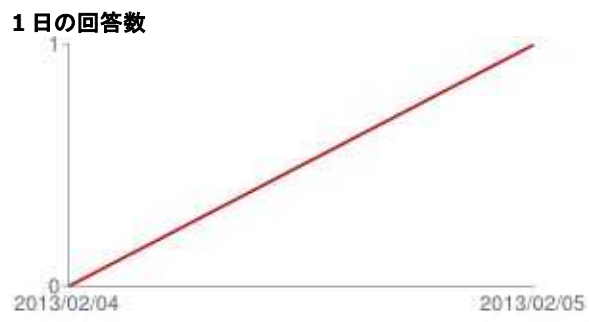
8 教育プログラム全体 -



問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

有効であった点

満足できなかった点

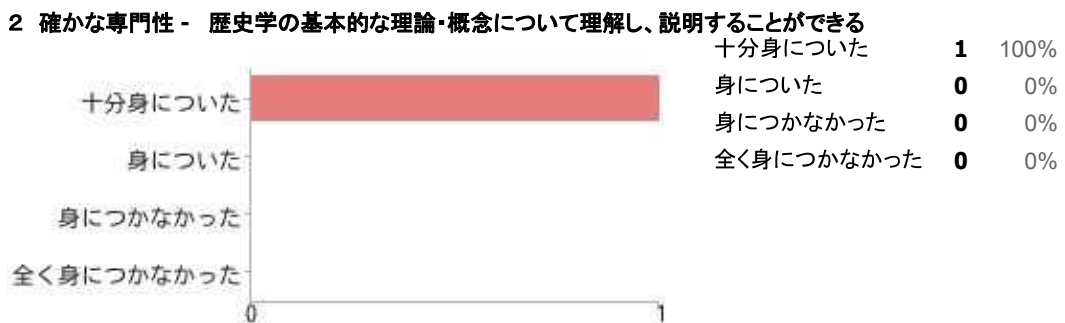
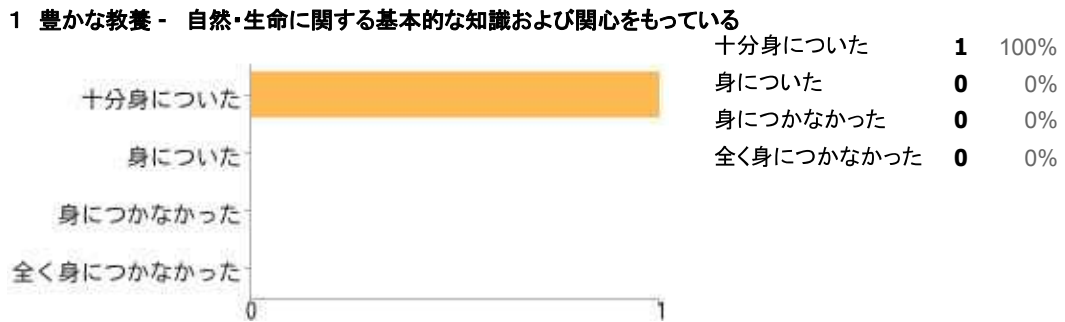
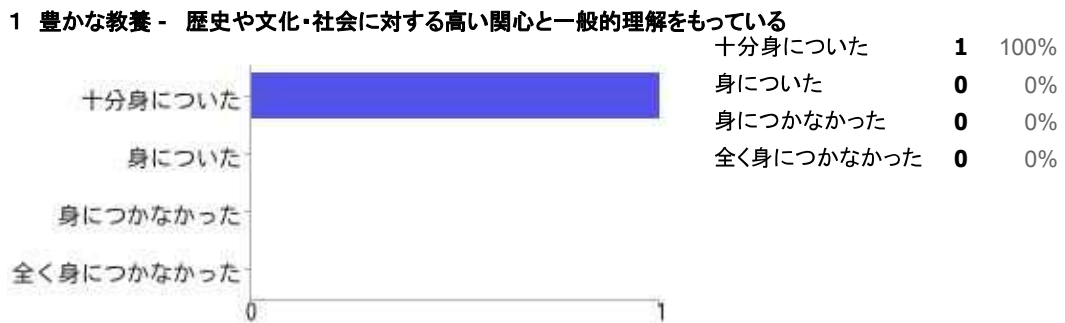


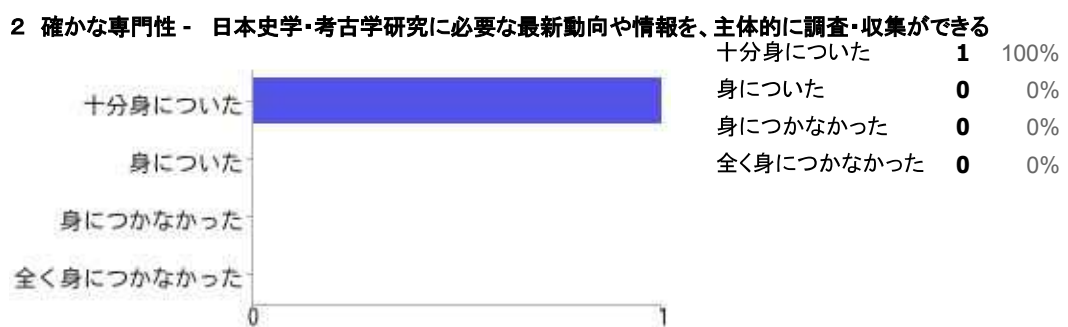
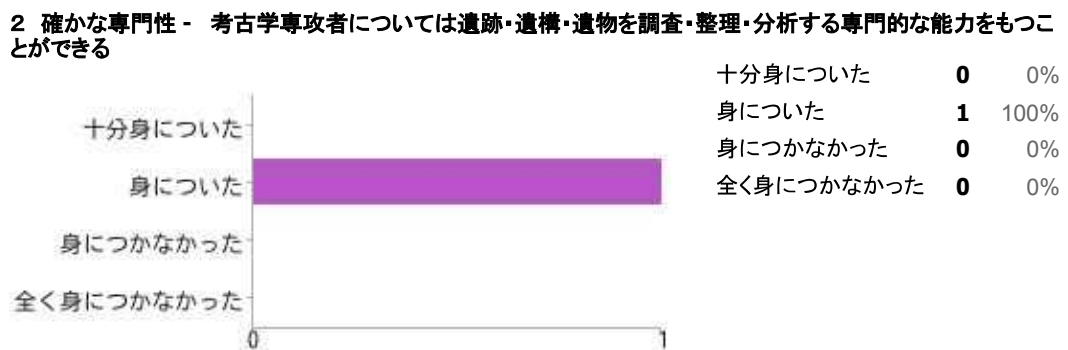
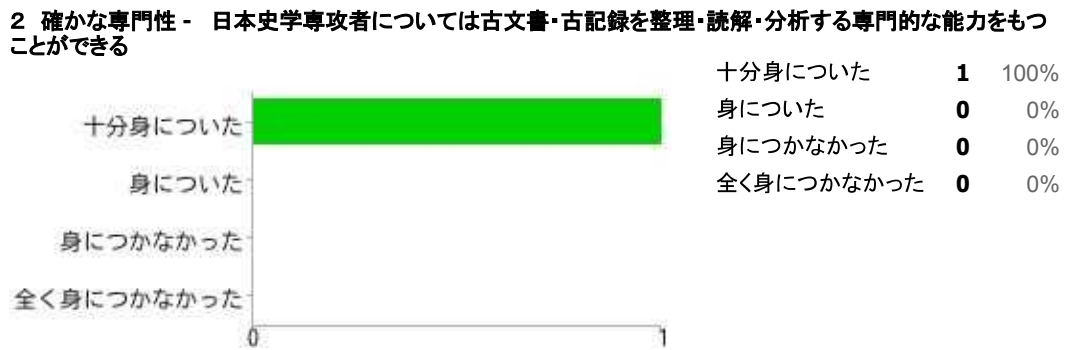
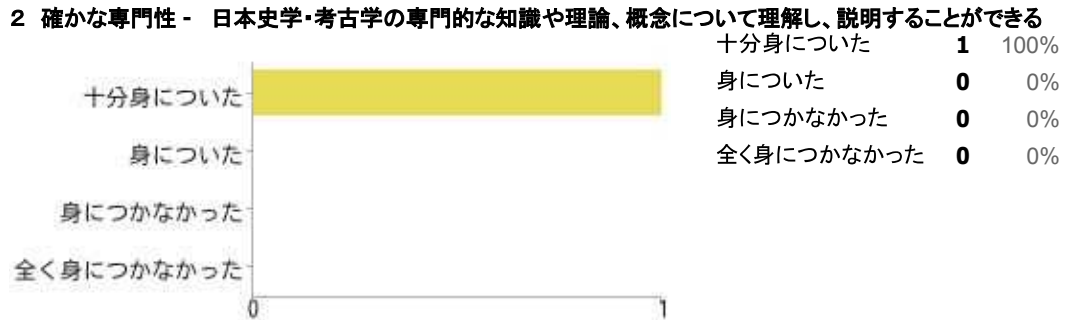
1 回答

概要 [詳細な回答を表示](#)

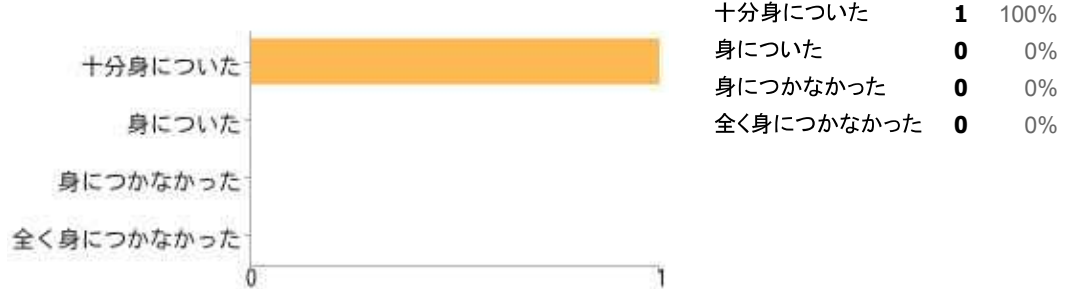
問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。

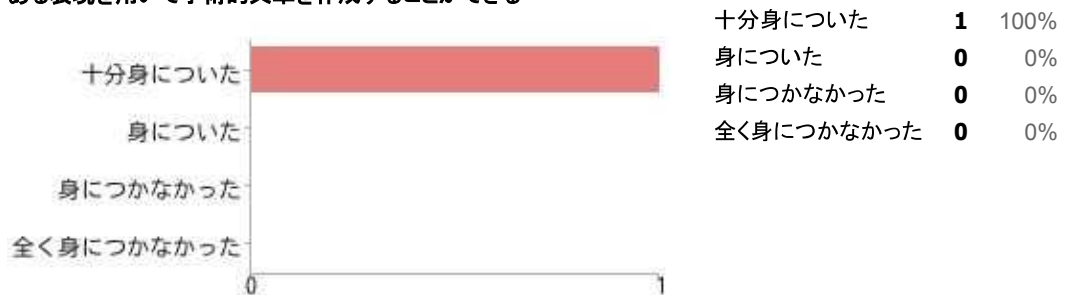




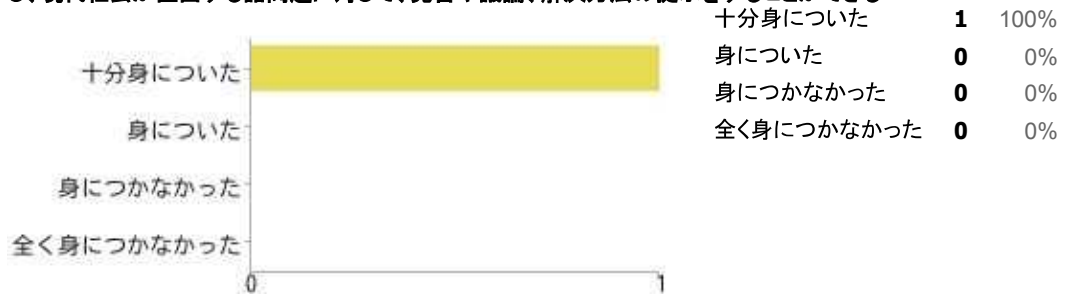
2 確かな専門性 - 日本史学・考古学に関連した専門性の高い学術論文を読解することができる



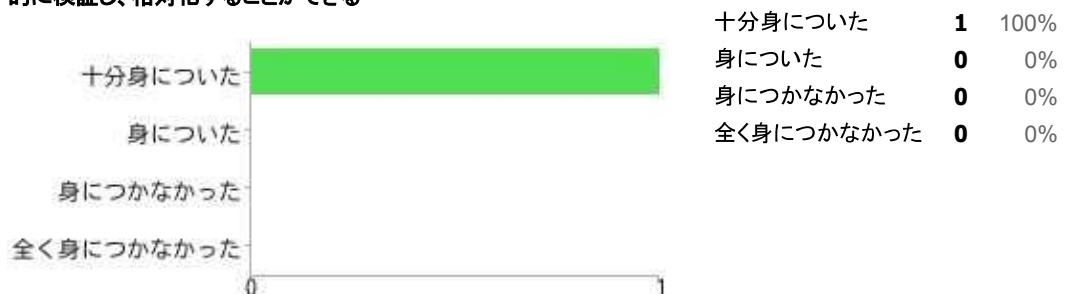
2 確かな専門性 - 日本史学・考古学に関する確かな専門性に基づき、柔軟な発想と論理的思考、説得力のある表現を用いて学術的文章を作成することができる



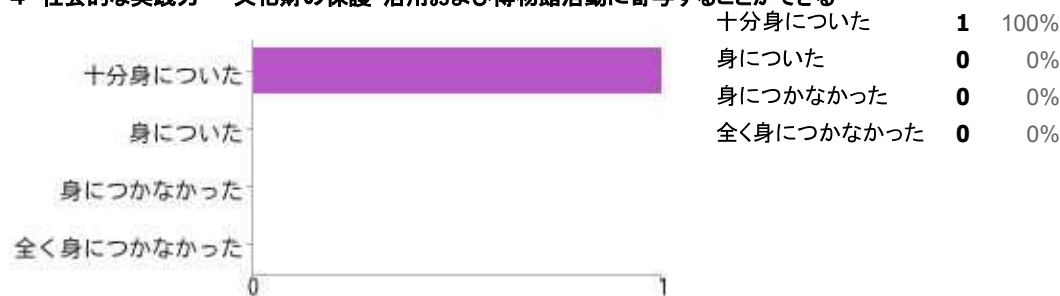
3 創造的な知性 - 歴史学全般および日本史学・考古学の知識や思考方法を参照しつつ、自ら課題を発見し、現代社会が直面する諸問題に対して、発言や議論、解決方法の提示をすることができる



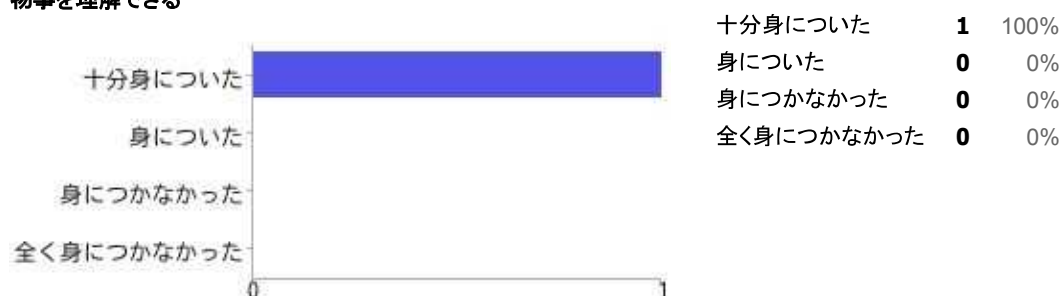
4 社会的な実践力 - 柔軟かつ論理的な思考力を基盤に、過去の社会との比較を通じて、現代社会を批判的に検証し、相対化することができる



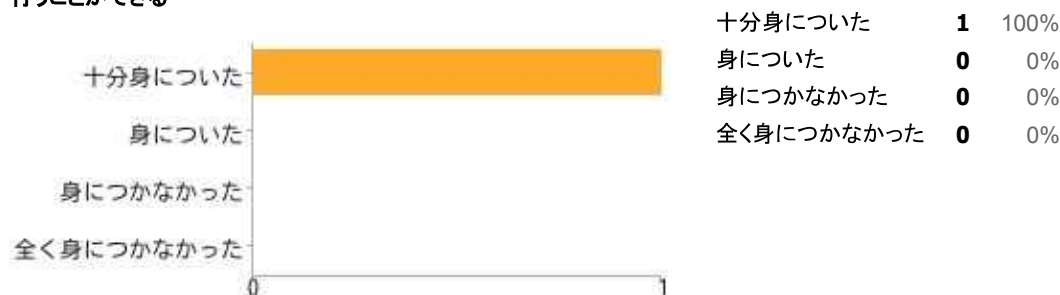
4 社会的な実践力 - 文化財の保護・活用および博物館活動に寄与することができる



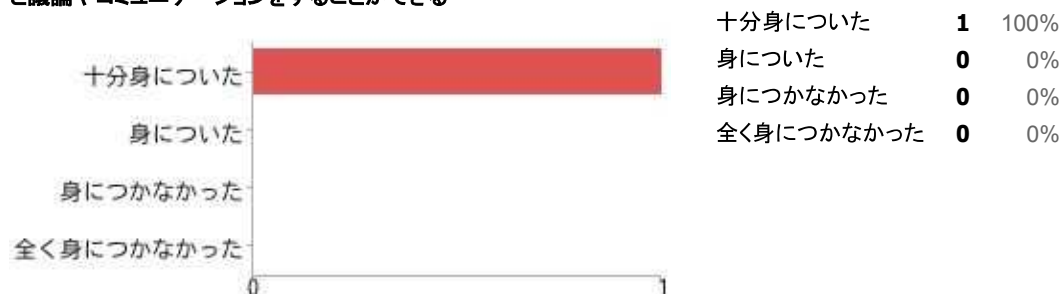
5 グローバルな視野 - 異なる社会や文化、異文化交流や国際交流に関心と深い理解をもち、広い視野から物事を理解できる



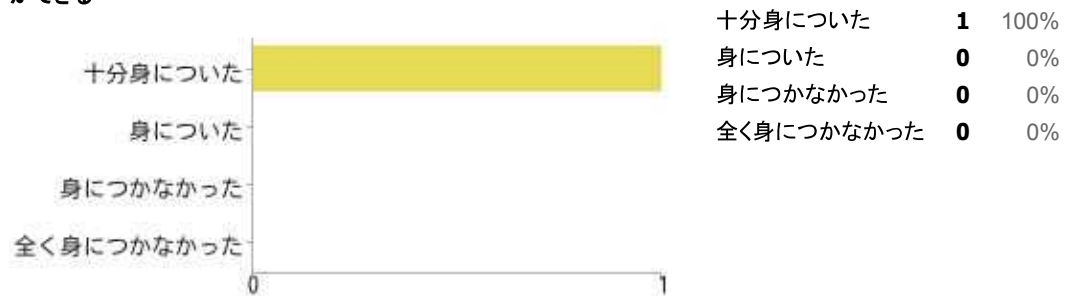
6 情報通信技術の活用能力 - インターネットを活用して情報を収集し、その的確な分析、コミュニケーションを行うことができる



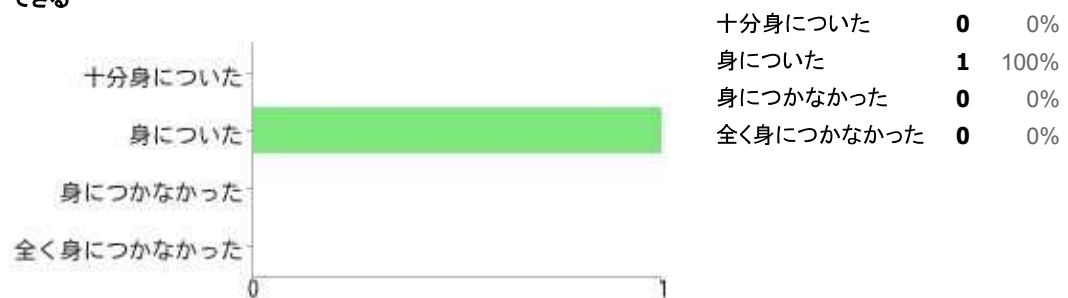
7 汎用的な知力 - 相手にわかりやすく、相手の関心を引きつけるような話し方で、意見や情報を伝え、他者と議論やコミュニケーションをすることができる



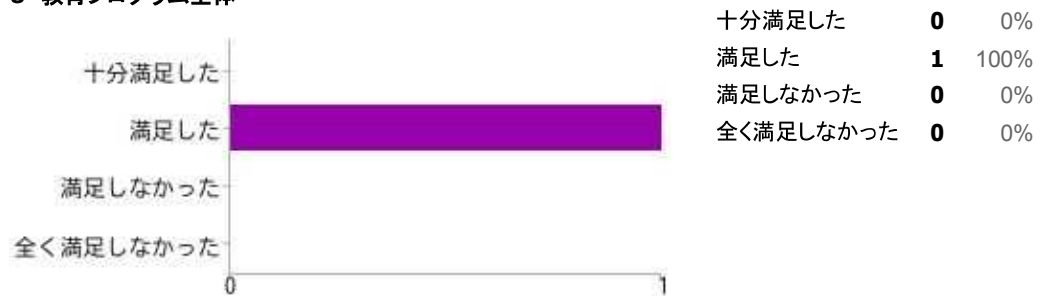
7 汎用的な知力 - 豊かな表現力と明解な論理・構成力を用いて、説得力のある明晰な文章を作成することができる



7 汎用的な知力 - 共通の課題に対してチームで取り組み、共同作業、議論によって、問題解決を図ることができる



8 教育プログラム全体 -



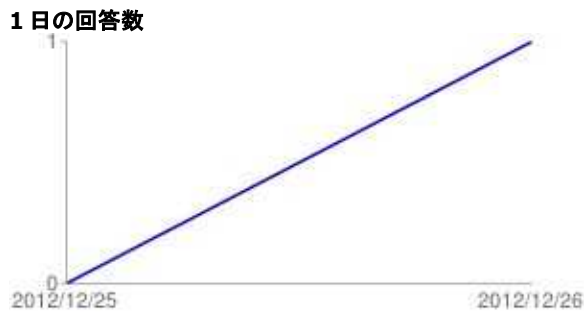
問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

有効であった点

中世、近世、近代の日本史学の研究手法および、平安から中世の古文書学の基礎を学ぶことができた。文書解読もある程度できるようになった。

満足できなかった点

・歴史学全般を学んだことにはなっているが、概説などで学べたのはアジア史では中国史のほんの一時代のみであり、西洋史もごく一部地域の一時代のみであった。中東、イスラーム、アフリカなどの史学にも触れる機会がほしかった。また、史学史を深く扱って欲しかった。戦前？ 皇国史観？ 戦後唯物史観に基づいたグループと、それから距離を取って実証史学を固めるグループとに別れる？ 社会史の成果などの活用による80年代の新しい流れ、という史学史の流れが、西洋史概説と一部日本史の演習を通して"なんとなく"知ることができたのみであり、後に演習などで先行研究にあたる際、先行研究の年代を確認した後にそこに立ち戻りどのような思想的状況の中で発表された論文なのかを特定するのに苦勞した。歴史学のどの分野を扱う上でも、日本の歴史学会の戦後の動向の概説を1年次の「史学概論」などで十分扱う必要があるのではないか。・日本古代史の教員がいなく、古代史を専攻することができなかった。記紀や風土記、木簡などに関する文献史学を学びたかった。考古学とも、中世史とも研究手法が異なるので、日本史学の教員の枠を増やし、日本古代史の教員を1名配置して欲しい。・他学部履修で取得可能な教育学部の単位が12単位であり、中学校社会科と高校地歴科の免許状取得に必要な科目を取ると12単位に達してしまう。現在、高等学校は地理歴史と公民両方持っていないと採用試験 ...



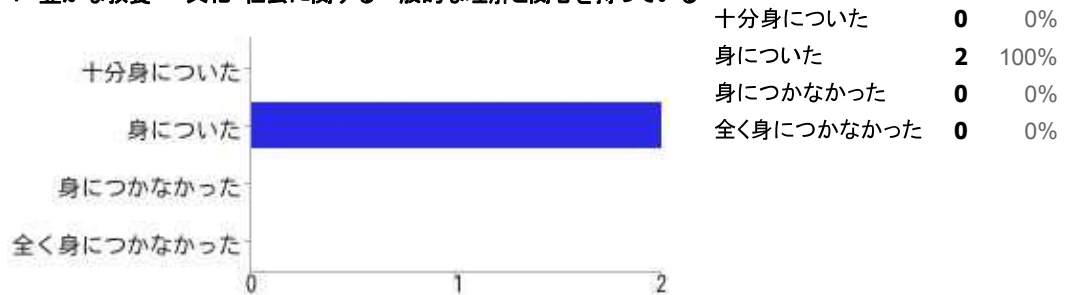
2 回答

概要 [詳細な回答を表示](#)

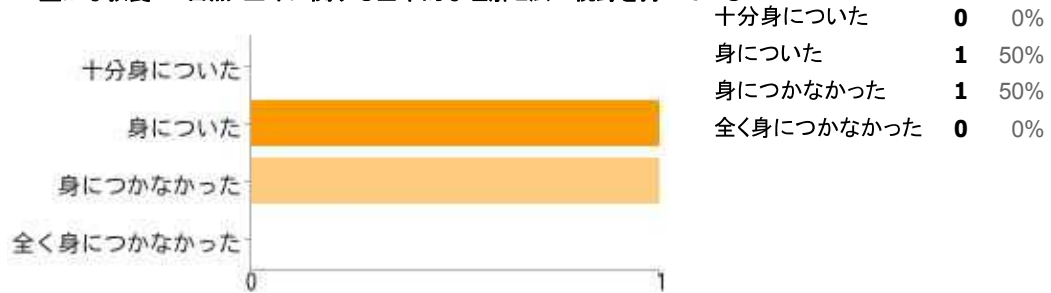
問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。

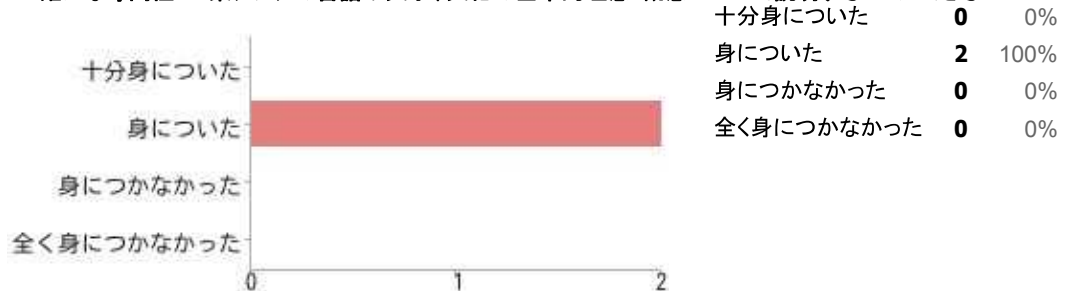
1 豊かな教養 - 文化・社会に関する一般的な理解と関心を持っている



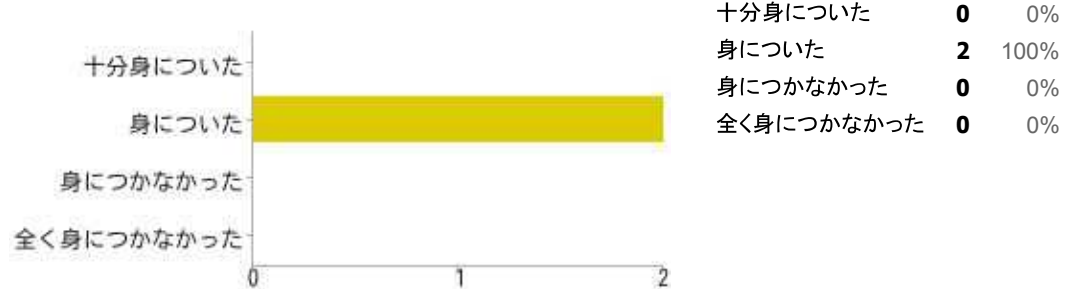
1 豊かな教養 - 自然・生命に関する基本的な理解と広い視野を持っている



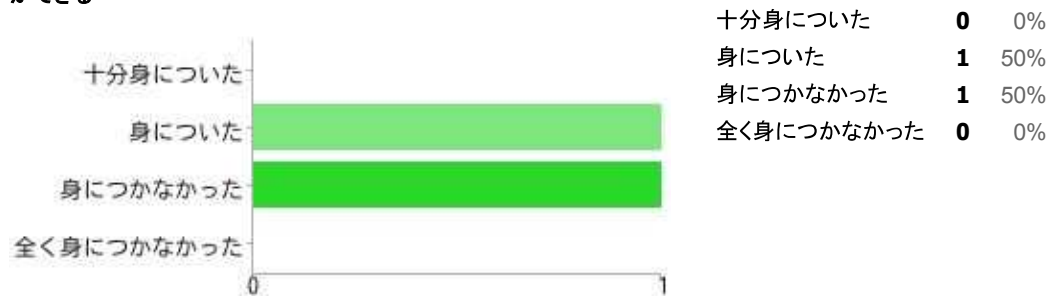
2 確かな専門性 - 東アジアの言語や文学、文化の基本的理念・概念について説明することができる



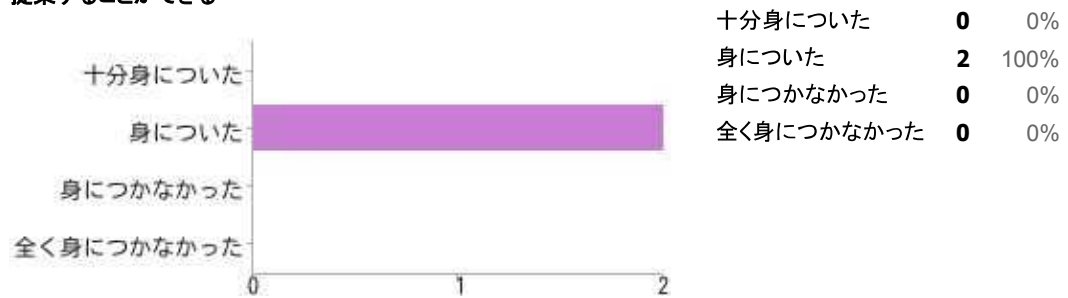
2 確かな専門性 - 東アジアの言語や文学、文化における研究手法を使用することができる



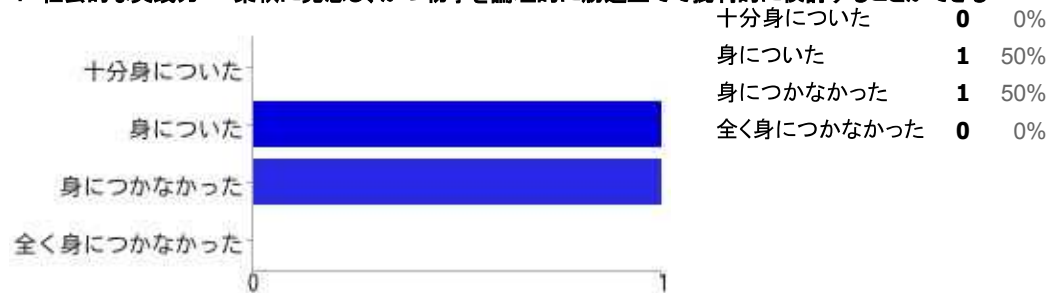
2 確かな専門性 - 東アジアの言語や文学、文化の最新動向について様々な情報源から自律的に学ぶことができる



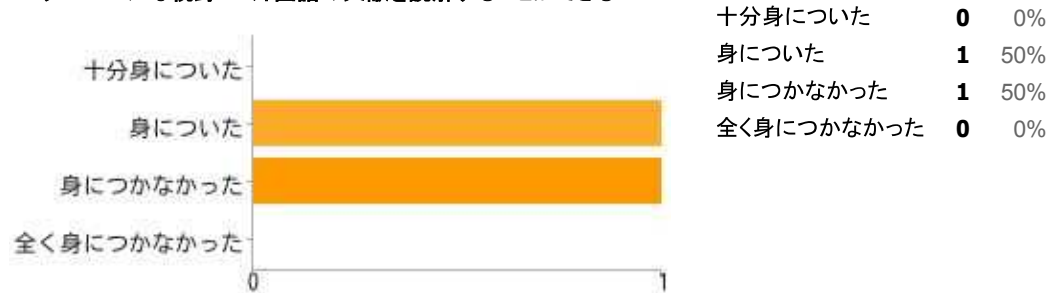
3 創造的な知性 - 東アジアの言語や文学、文化に関する知見を用いて、現実の課題を見出し、解決方法を提案することができる



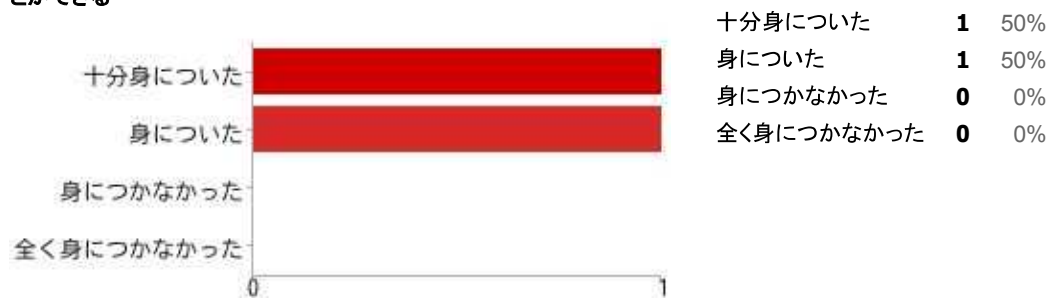
4 社会的な実践力 - 柔軟に発想し、かつ物事を論理的に筋道立てて批判的に検討することができる



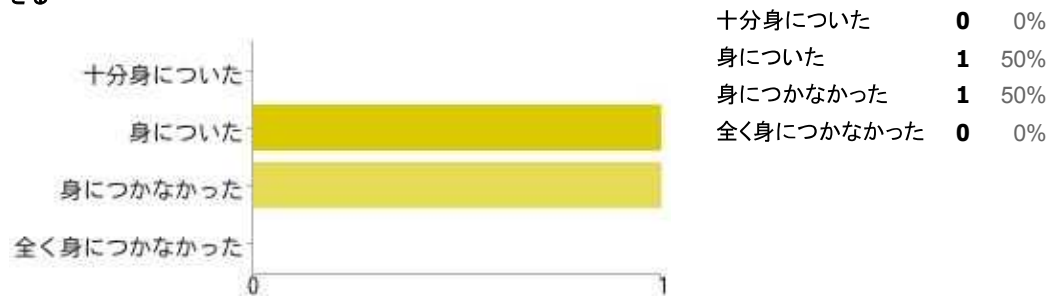
5 グローバルな視野 - 外国語の文献を読解することができる



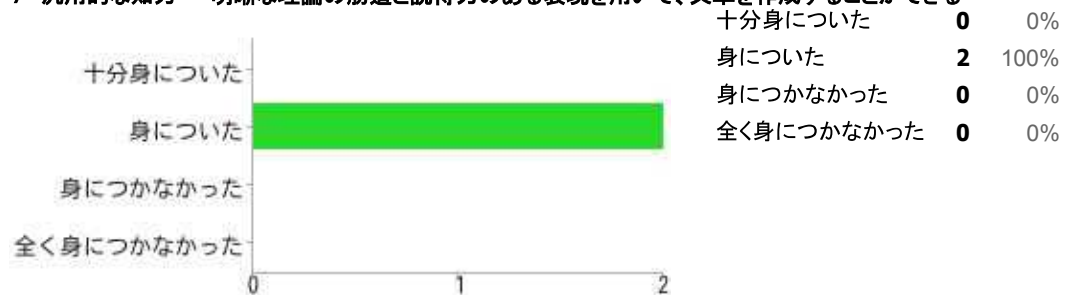
6 情報通信技術の活用力 - インターネットやeメールを含むITを使用し、情報の収集・分析や交換を行うことができる



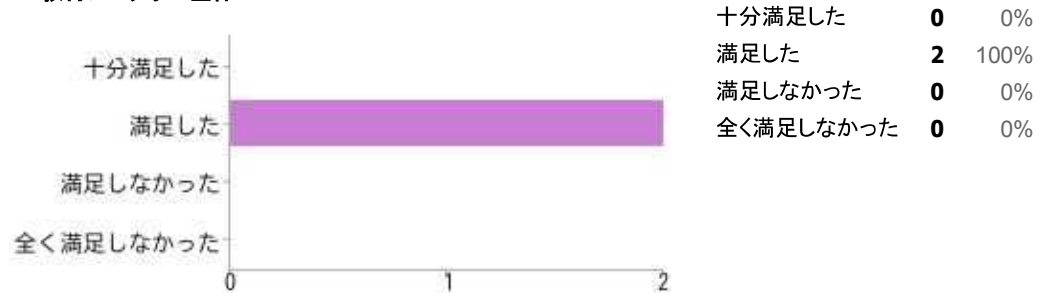
7 汎用的な知力 - 相手に分かりやすく、相手の関心を惹きつける話し方で、情報や意見を伝えることができる



7 汎用的な知力 - 明晰な理論の筋道と説得力のある表現を用いて、文章を作成することができる



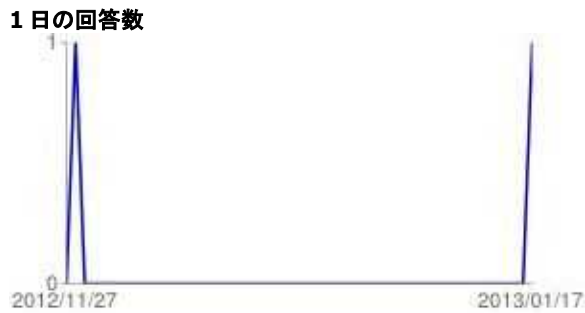
8 教育プログラム全体 -



問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

有効であった点
特にありません

満足できなかった点
特にありません



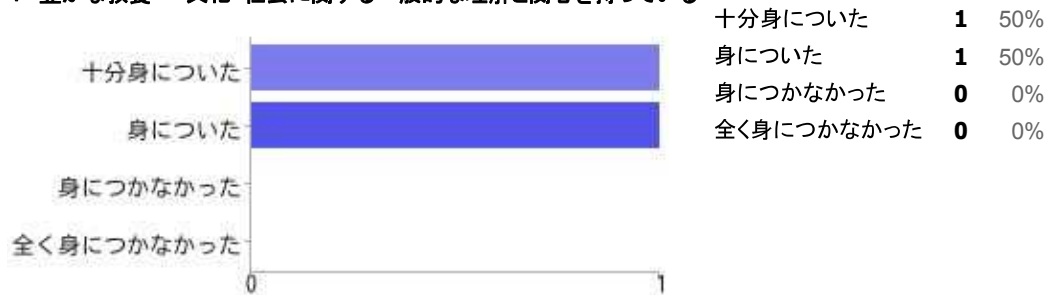
2 回答

概要 詳細な回答を表示

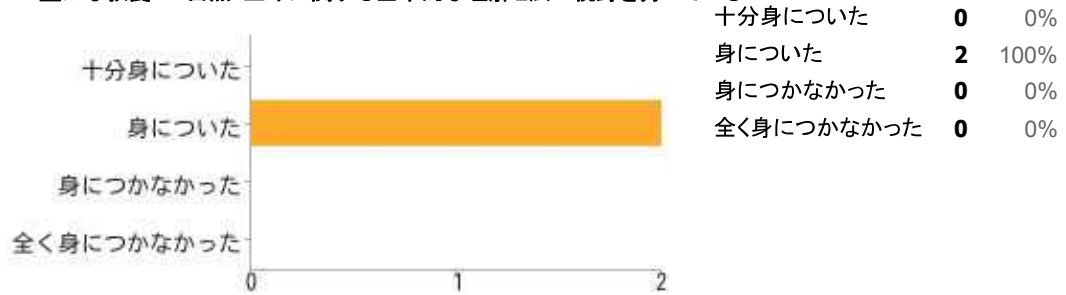
問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。

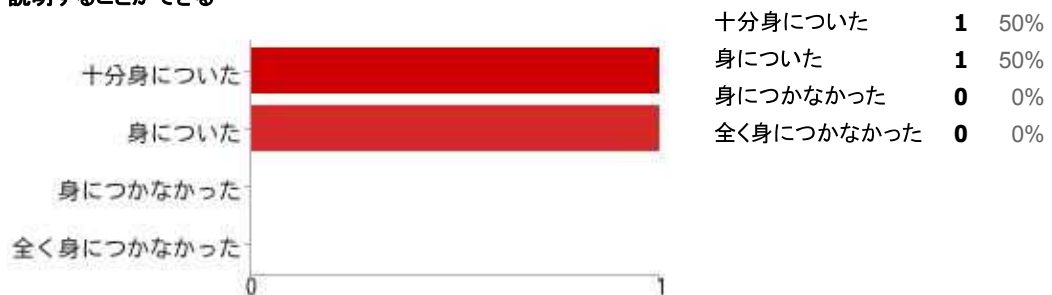
1 豊かな教養 - 文化・社会に関する一般的な理解と関心を持っている



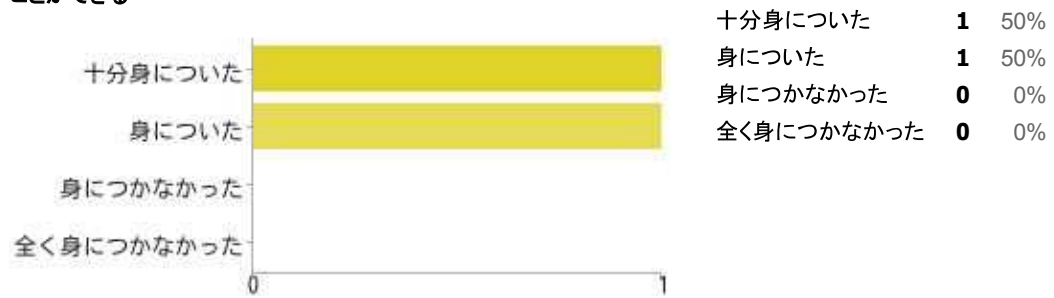
1 豊かな教養 - 自然・生命に関する基本的な理解と広い視野を持っている



2 確かな専門性 - 欧米言語文学(英語英米文学・独語独文学・仏語仏文学)の基本的理論・概念について説明することができる



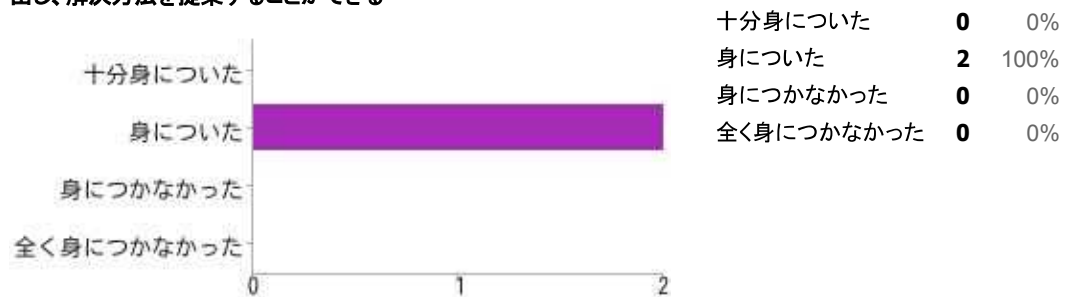
2 確かな専門性 - 欧米言語文学(英語英米文学・独語独文学・仏語仏文学)における研究手法を使用することができる



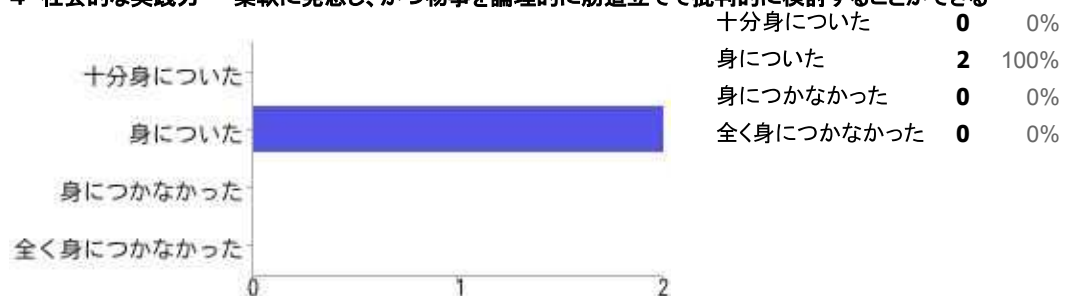
2 確かな専門性 - 欧米言語文学(英語英米文学・独語独文学・仏語仏文学)の最新動向について様々な情報源から自律的に学ぶことができる



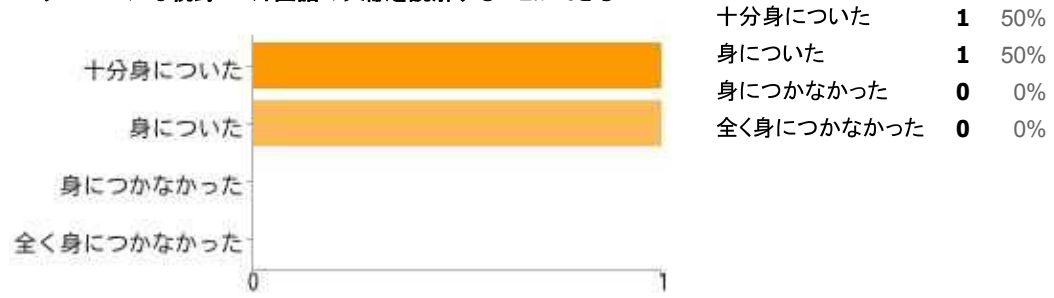
3 創造的な知性 - 欧米言語文学(英語英米文学・独語独文学・仏語仏文学)を応用して、現実の課題を見出し、解決方法を提案することができる



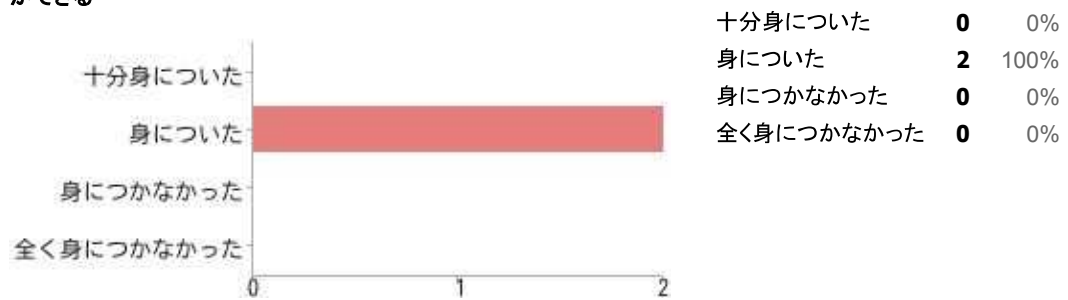
4 社会的な実践力 - 柔軟に発想し、かつ物事を論理的に筋道立てて批判的に検討することができる



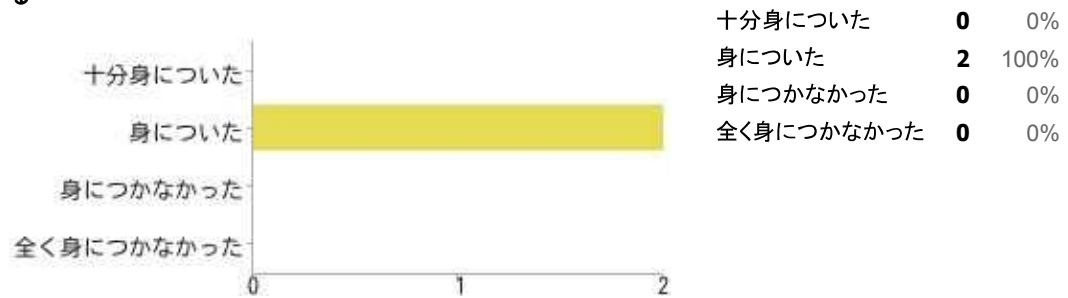
5 グローバルな視野 - 外国語の文献を読解することができる



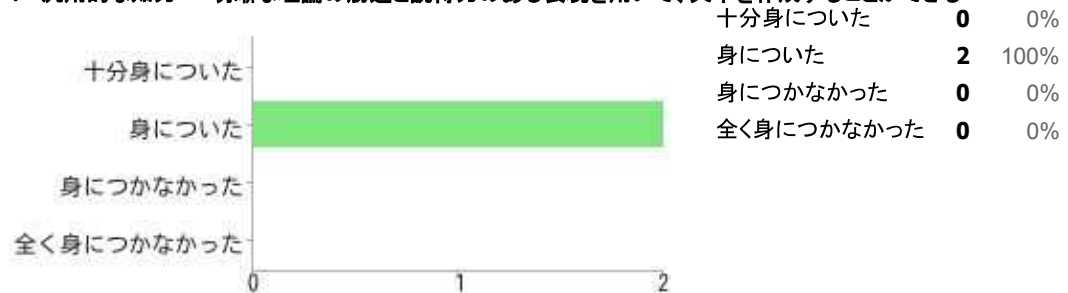
6 情報通信技術の活用力 - インターネットやeメールを含むITを使用し、情報の収集・分析や交換を行うことができる



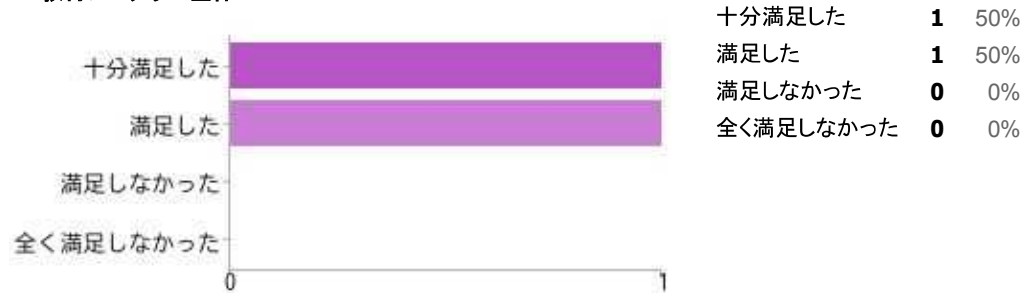
7 汎用的な知力 - 相手に分かりやすく、相手の関心を惹きつける話し方で、情報や意見を伝えることができる



7 汎用的な知力 - 明晰な理論の筋道と説得力のある表現を用いて、文章を作成することができる



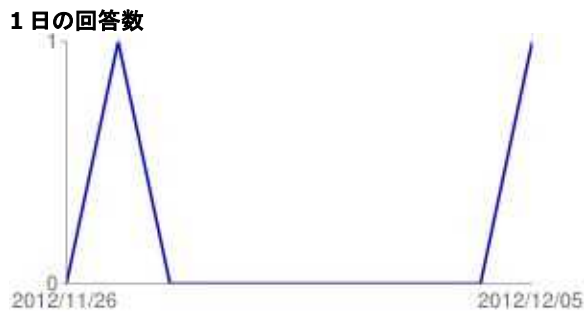
8 教育プログラム全体 -



問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

有効であった点

満足できなかった点

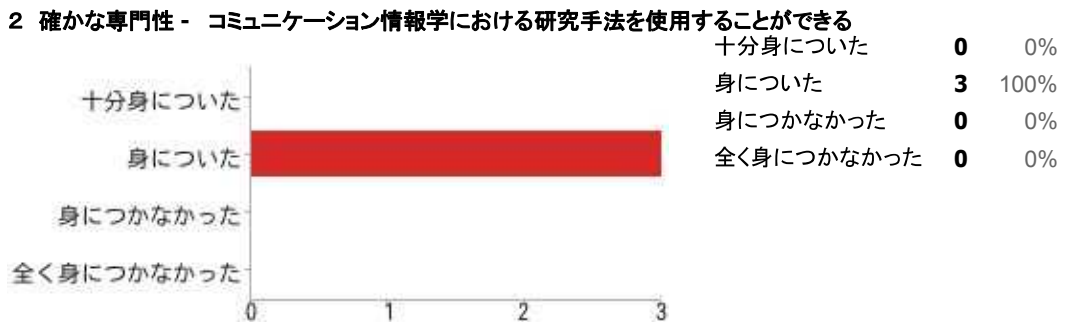
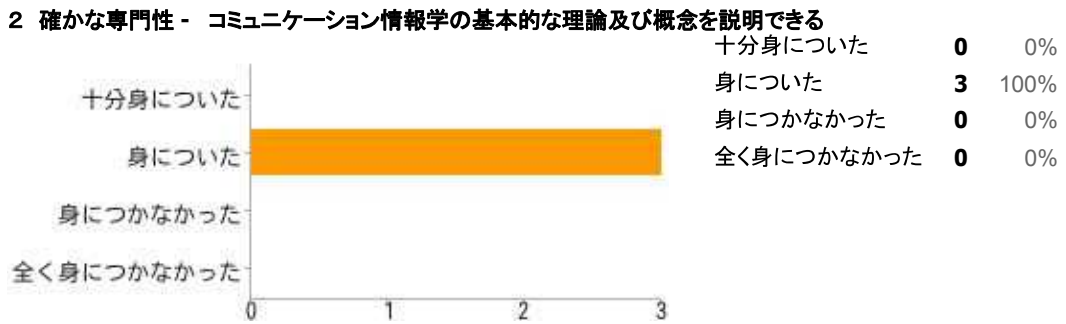
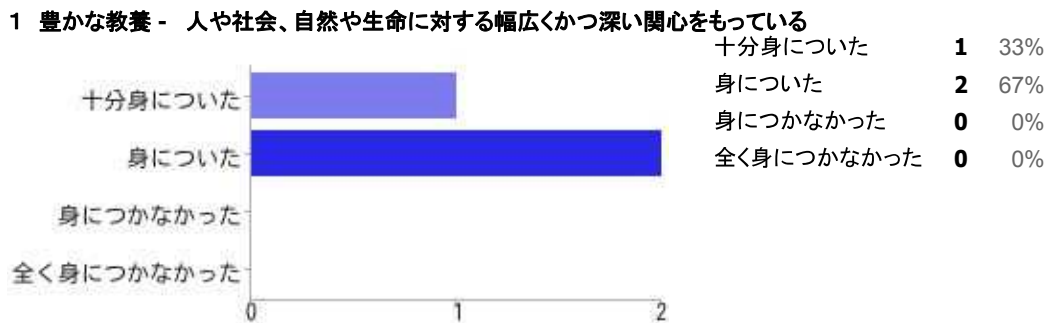


3 回答

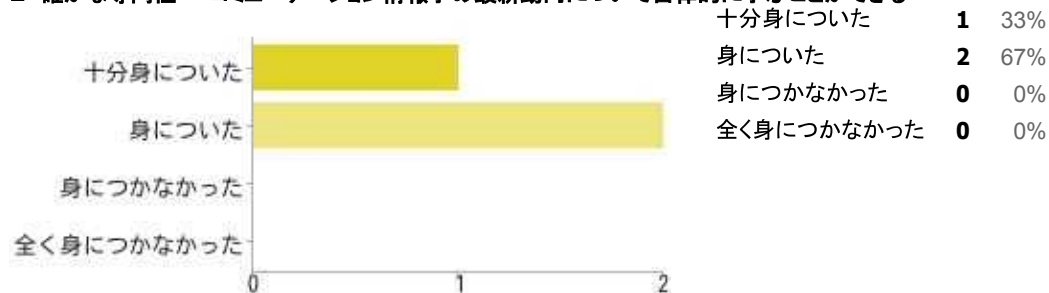
概要 [詳細な回答を表示](#)

問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

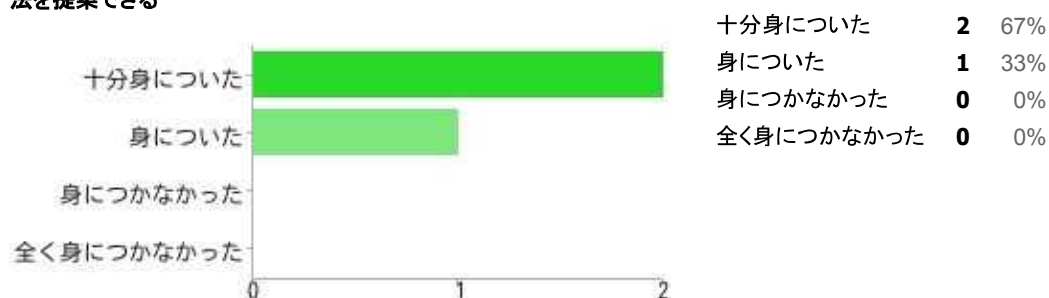
1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。



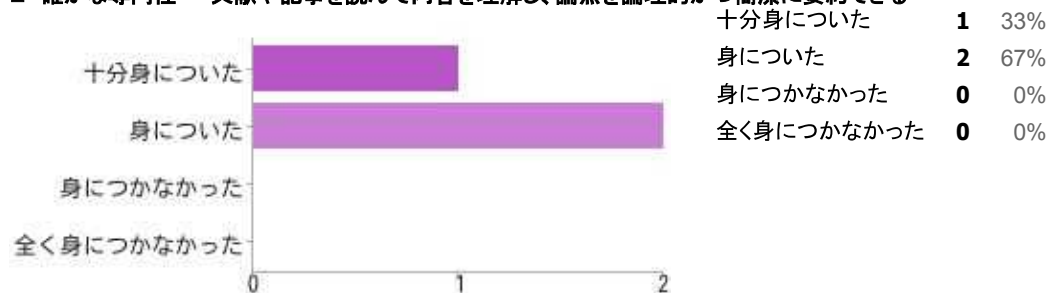
2 確かな専門性 - コミュニケーション情報学の最新動向について自律的に学ぶことができる



2 確かな専門性 - コミュニケーションに関連する身近な問題に関心を持ち、課題を抽出し、具体的な解決法を提案できる



2 確かな専門性 - 文献や記事を読んで内容を理解し、論点を論理的かつ簡潔に要約できる



2 確かな専門性 - 調査の企画、調査対象者との交渉、実行、報告書作成など一連の作業ができる



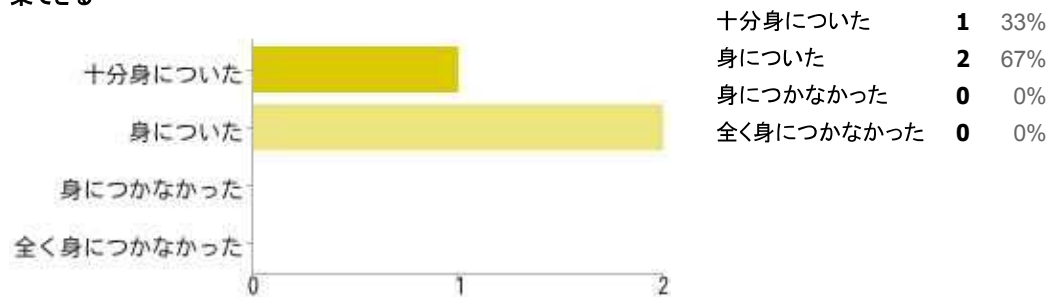
2 確かな専門性 - 相手に分かり易く、平易な論理で、相手の関心に沿った話し方で情報や意見を伝えることができる



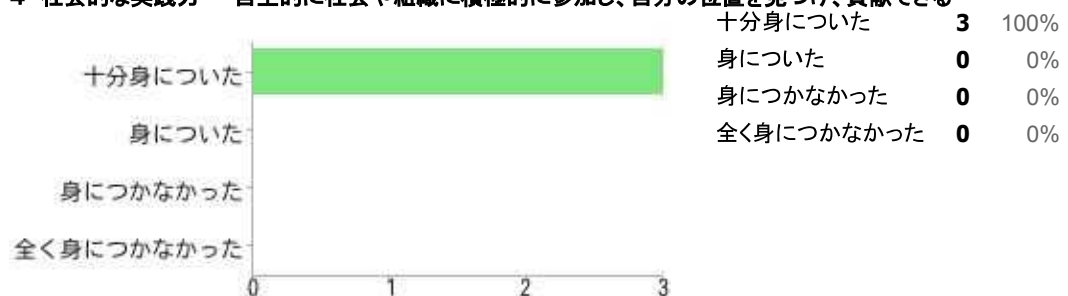
3 創造的な知性 - 複眼的・多面的な視点で柔軟に発想し、かつ物事を論理的に筋道立てて批判的に検討できる



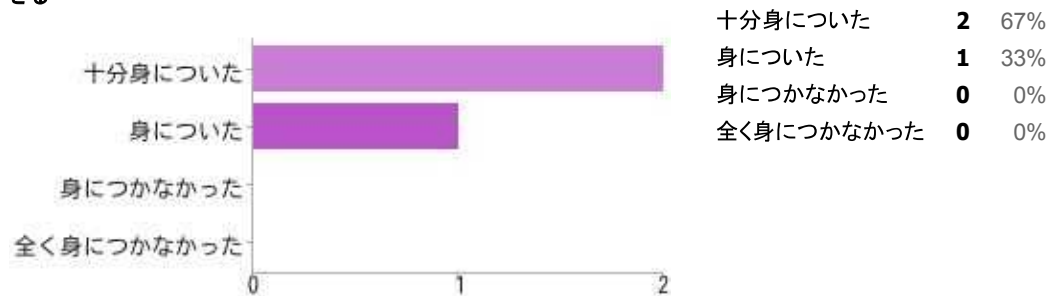
3 創造的な知性 - 社会で生じる諸問題に関する理解と関心を持ち、課題を抽出し、具体的な解決法を提案できる



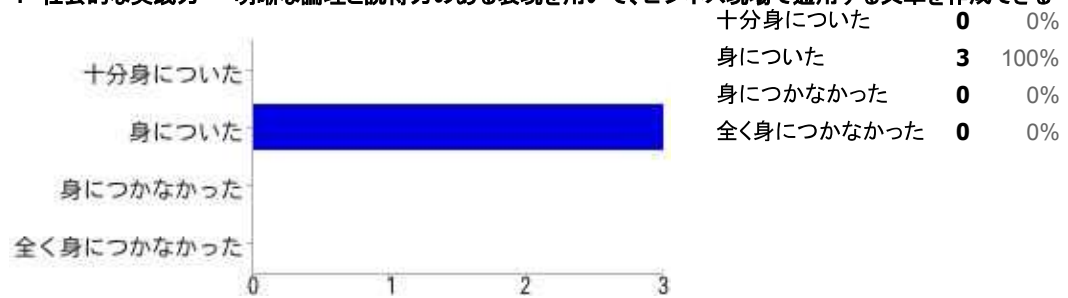
4 社会的な実践力 - 自主的に社会や組織に積極的に参加し、自分の位置を見つけ、貢献できる



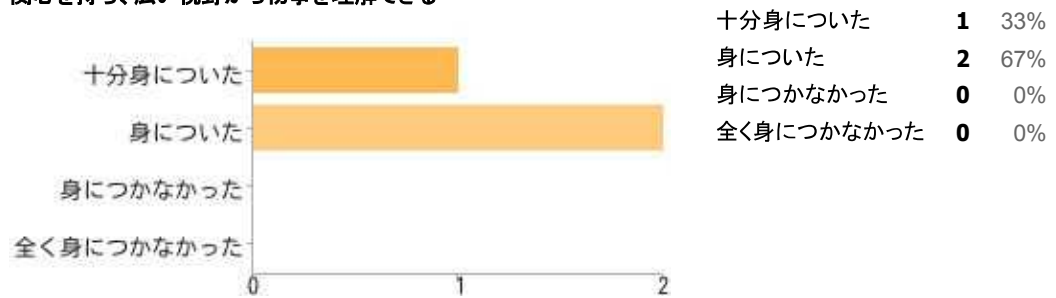
4 社会的な実践力 - 共通の課題に対してグループで取り組み、互いの意見を尊重しながら、問題を解決できる



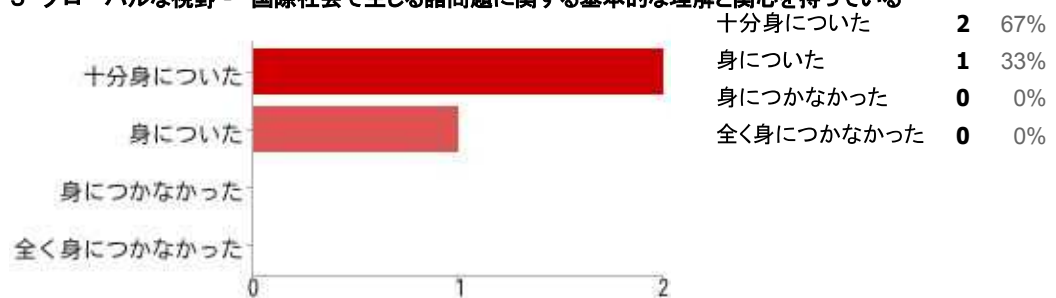
4 社会的な実践力 - 明晰な論理と説得力のある表現を用いて、ビジネス現場で通用する文章を作成できる



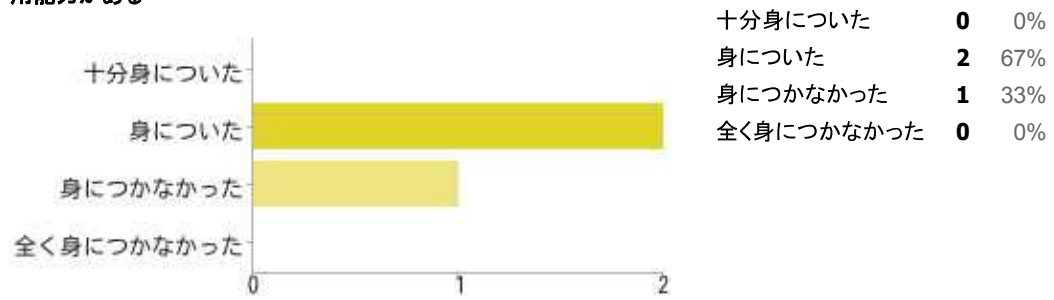
5 グローバルな視野 - 日本文化に対する理解を深めるとともに、異文化理解や異文化交流、国際交流に関心を持ち、広い視野から物事を理解できる



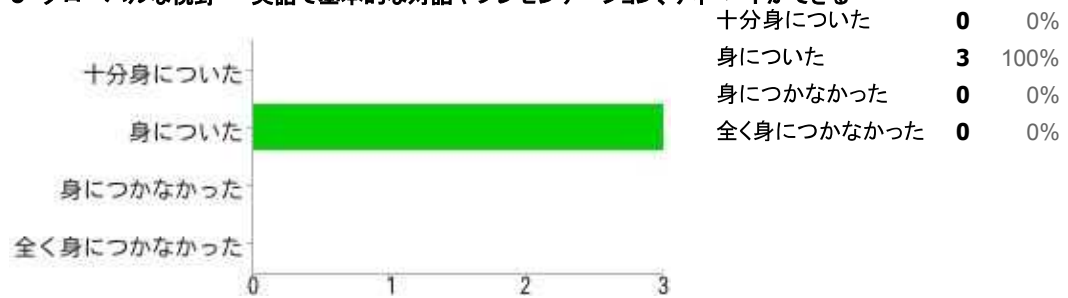
5 グローバルな視野 - 国際社会で生じる諸問題に関する基本的な理解と関心を持っている



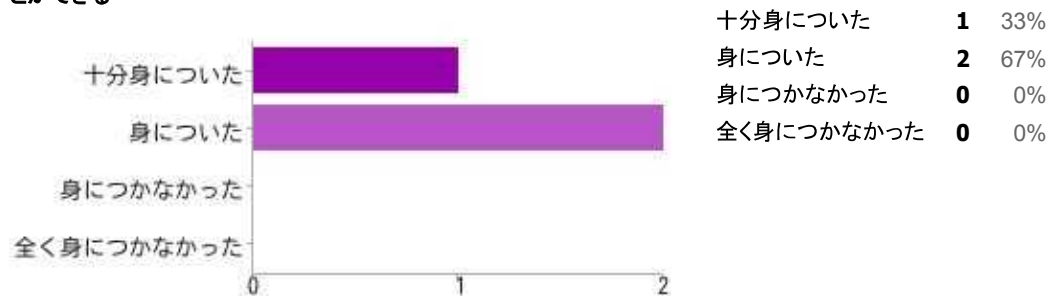
5 グローバルな視野 - 英語の文献やニュース、記事を読解し、情報の収集・分析に足る基本的な英語運用能力がある



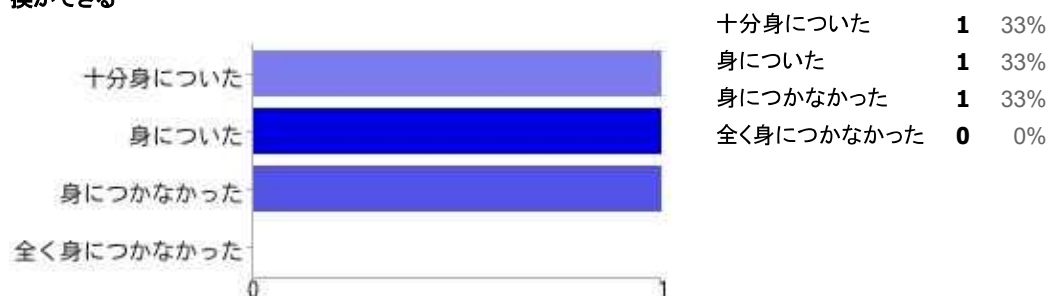
5 グローバルな視野 - 英語で基本的な対話やプレゼンテーション、ディベートができる



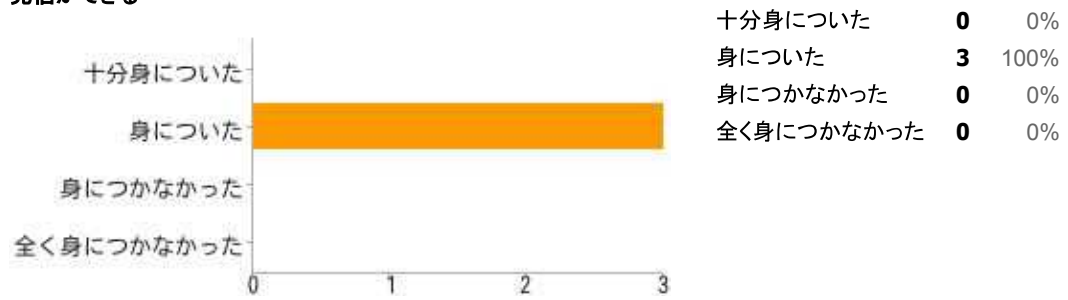
6 情報通信技術の活用力 - ビジネス現場で要求されるレベルで、情報通信機器及びソフトを使いこなすことができる



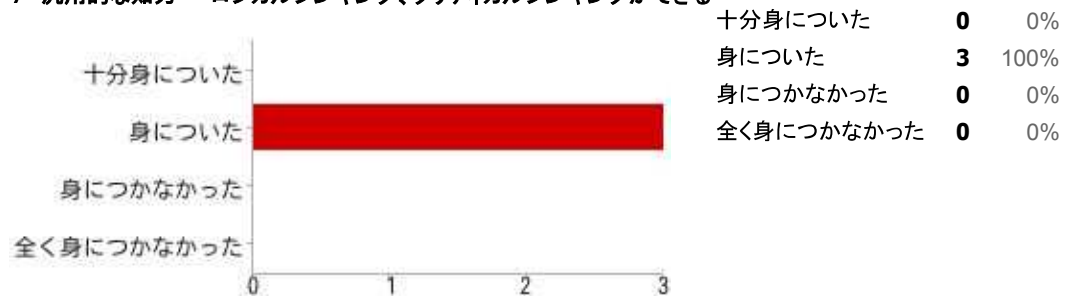
6 情報通信技術の活用力 - 最新の情報メディア技術を活用し、情報の収集・分析、編集・加工、発信・交換ができる



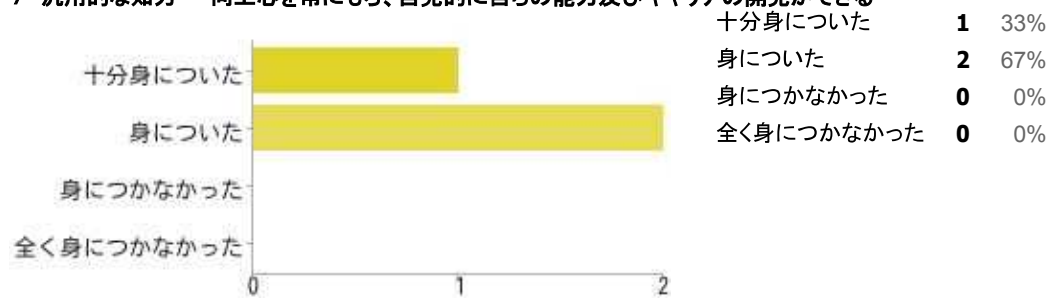
6 情報通信技術の活用力 - 最新の情報メディア技術を活用し、文字に加え音声・映像による情報の作成、発信ができる



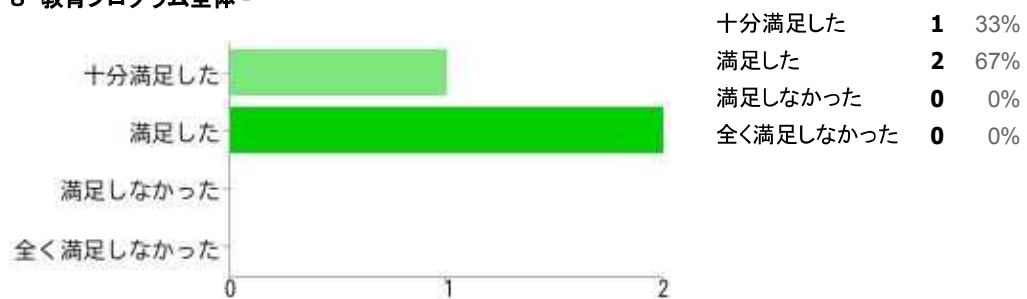
7 汎用的な知力 - ロジカルシンキング、クリティカルシンキングができる



7 汎用的な知力 - 向上心を常にもち、自発的に自らの能力及びキャリアの開発ができる



8 教育プログラム全体 -



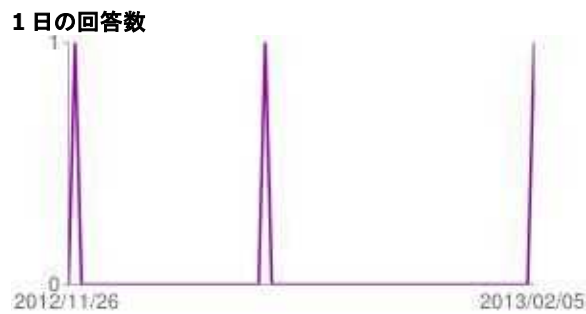
問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

有効であった点

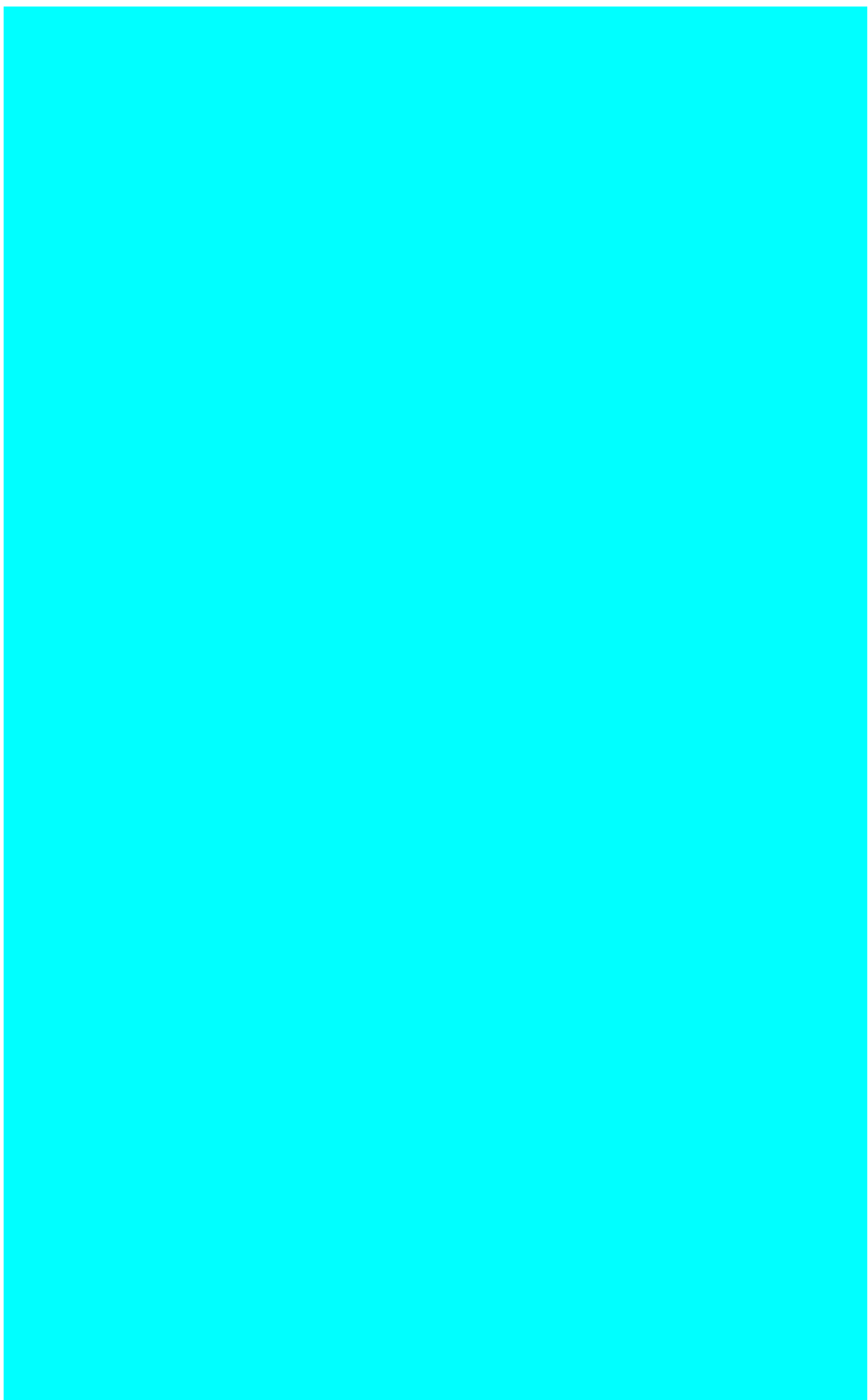
所属学科の教育プログラムというのが何を指すのかにもよりますが、授業内では先生方始め先輩方にご指導いただき多くのことを学びました。また、所属ゼミの先生が特に熱心に進路選択についての相談にのってくださり本当に助かりました。総合的にみても大変有効であったと考えます。プレゼンやスピーチ、ディベート等、伝えることを実践的に行う時間が多く、卒業後も活かされるように感じた。数多くのプレゼンテーションを経験することで情報収集力、情報発信力が身についたと感じています。自分たちで企画する体験ができたのもコミュニケーション情報学科の魅力の一つだといえます。

満足できなかった点

特にありません。 特になし 現在の日本で就職困難であることはわかりますが、3年生から就職活動についてはかなりの授業は本来あるべきの大学生の姿からかけ離れていると感じました。



**卒業予定者アンケート
(教育学部)**



12 回答

概要 詳細な回答を表示

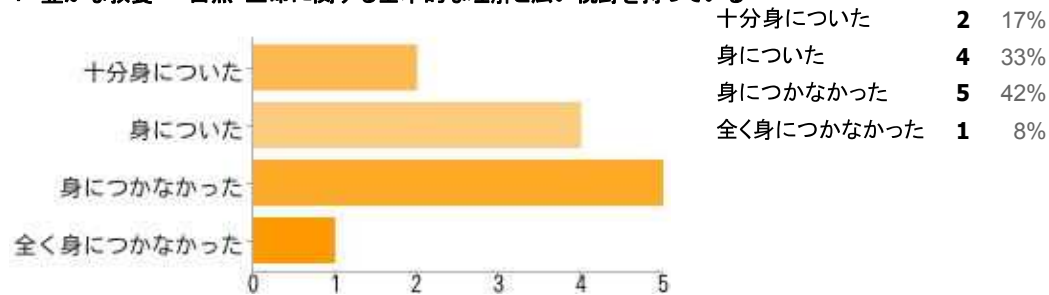
問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。

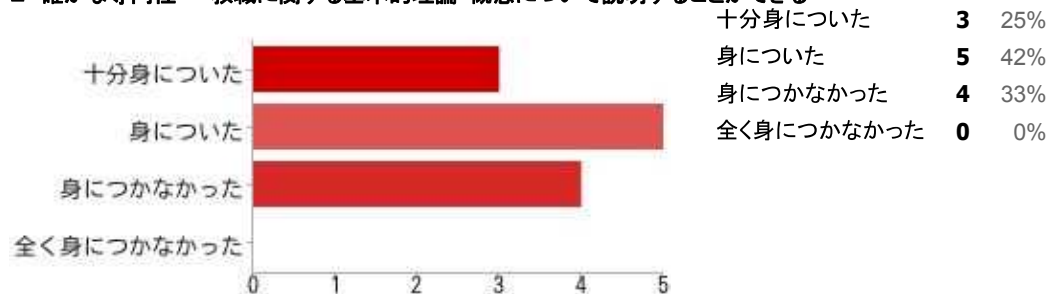
1 豊かな教養 - 文化・社会に関する一般的な理解と関心を持っている



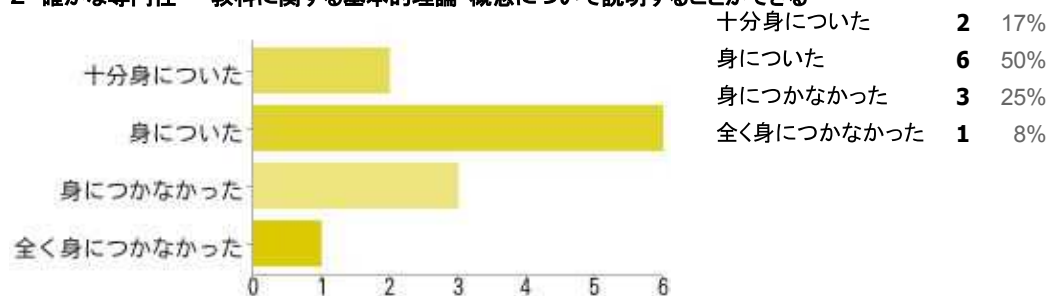
1 豊かな教養 - 自然・生命に関する基本的な理解と広い視野を持っている



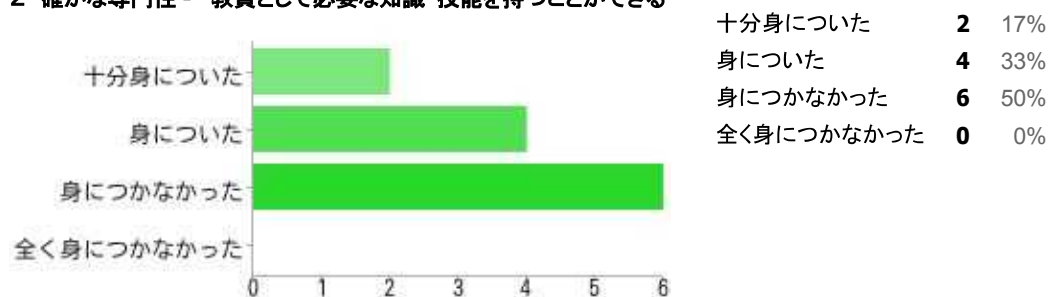
2 確かな専門性 - 教職に関する基本的理論・概念について説明することができる



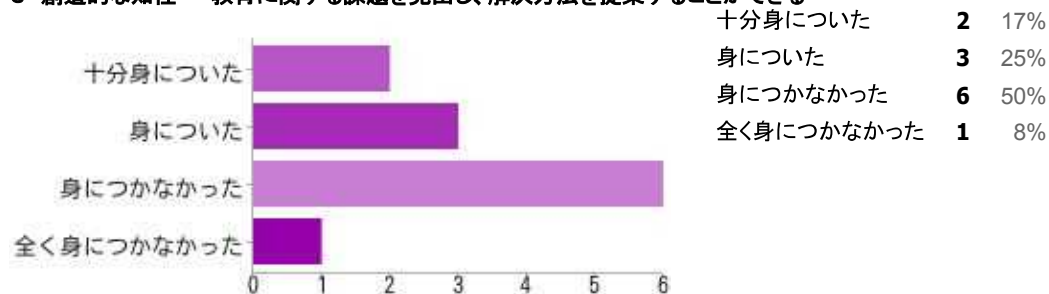
2 確かな専門性 - 教科に関する基本的理論・概念について説明することができる



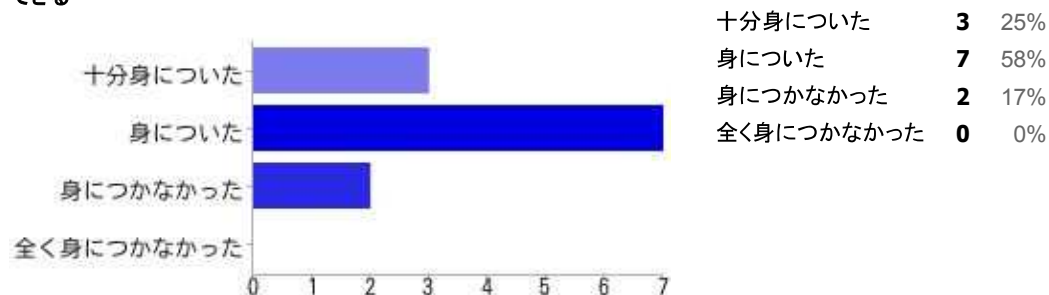
2 確かな専門性 - 教員として必要な知識・技能を持つことができる



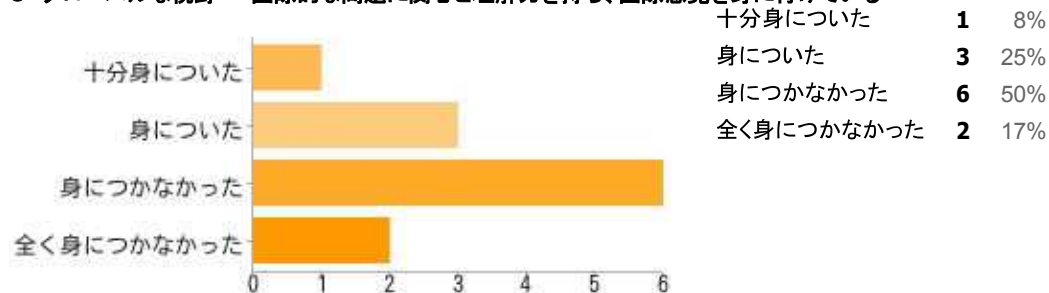
3 創造的な知性 - 教育に関する課題を見出し、解決方法を提案することができる



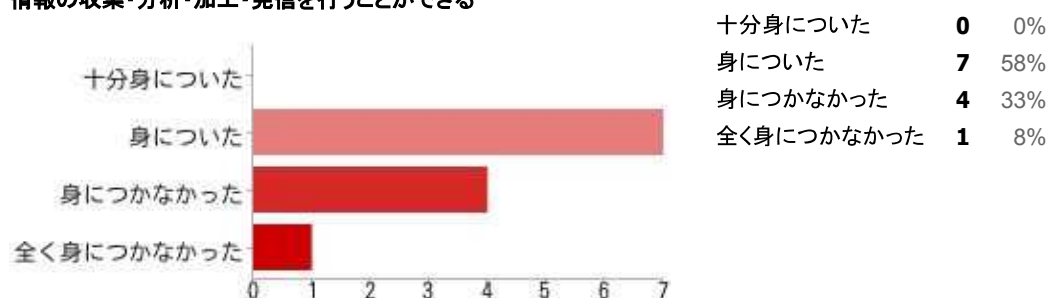
4 社会的な実践力 - 教員として必要なコミュニケーション能力と倫理観を身に付け、社会に貢献することができる



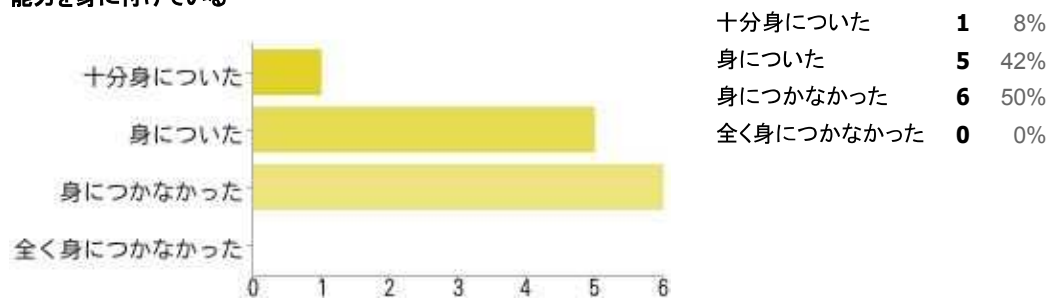
5 グローバルな視野 - 国際的な問題に関心と理解力を持ち、国際感覚を身に付けている



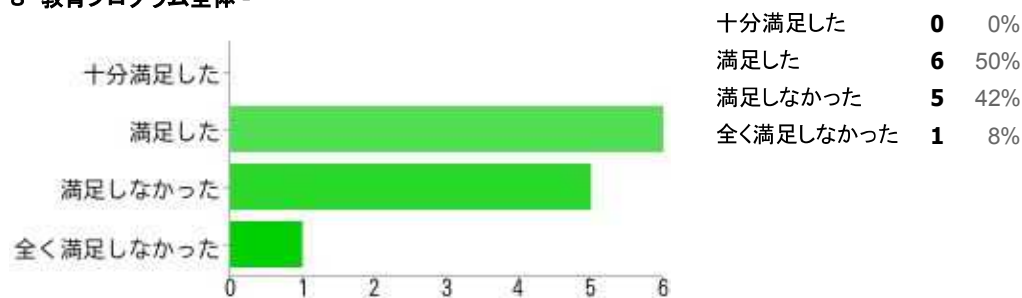
6 情報通信技術の活用力 - 情報通信技術(ICT)を活用するために必要な知識・技能・倫理を身に付け、情報の収集・分析・加工・発信を行うことができる



7 汎用的な知力 - あらゆる専門分野や社会生活の基盤として求められる読解力、文章表現力、数的処理能力を身に付けている



8 教育プログラム全体 -



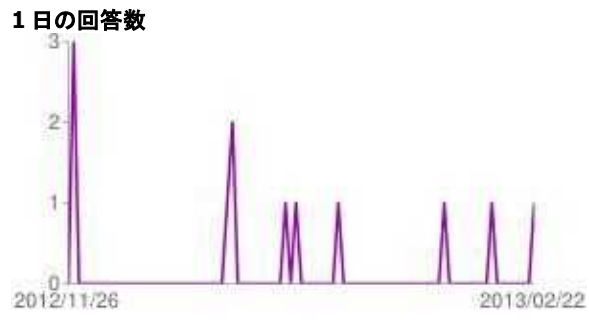
問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

有効であった点

教員ではないが民間の教育系の会社に就職するので、専門教科で身につけた教育に関する基本的な知識や特別支援教育の現状、これからの教育のあるべき姿に関する自分なりの考えをきちんと有しており、大学での教育内容が有効にいきている点。 教員採用試験の対策を実施していたことインターンシップを実施していたこと 英語科として有効だったと思うことは、講義における模擬授業です。これにより、教育実習において授業案作成の手順をよりスムーズに理解できました。 研究室に入って、論理的に考えることの大切さを知った。自分の弱点を知れた。 協力校実習を3週間続けて行ったことは、現場を知るとも良い機会であった。付属実習の期間は短く、1クラスも大人数の実習生と入るので、他の実習生に頼ることが多かった。しかし協力校では学校に実習生は自分1人だったので、いろんな方の手を借りながらではあったが、自分で主体的にどうにかしようと頑張ることができた。現場の先生方の生の声も聞けてとても面白かった。介護等体験で、介護施設に行ったことも普段経験したことがなかったので、貴重な体験だった。人と接する仕事は、相手を思う気持ちを常に持つことが大事だと思った。 良い教師になるための心得、必要なことを学ぶことは出来たと思う。その点に関しては非常に有効であったと感じる。 小学校課程であっても、副専攻として学科に分かれ、教科に関する専門的な講 ...

満足できなかった点

小学校科目のうちの一部の講義は、直接的にも間接的にめ実際の小学校教員に行う授業に関係しておらず、やたら専門的な知識だけを詰め込まれた点。もし何か教授なりの意図があったとしても、受講生に講義の内容がどう実践につながるのかを説明する責任があると思う。 ・教育実習が3・4年にあること 教育実習で教員とはどのような仕事かを実感する前に、就職活動や公務員試験が始まるので、進路に迷っている場合とても困る。他の大学では、早いところは1年の頃から実習に行き始めるところもある。3年の後期には実習が一段落し、進路について悩みたい。 ・卒業論文があること「教員養成課程」であるのならば論文の作成より、実習で実践力を養ったほうが良いと思われる。確かに大学の総まとめなので総合力を評価する点では論文は最適であるだろうが、正直なところこのことが教員生活で役立つとは思えない。書いてしまえば終わり、その場限りの知識ではなくずっと残るような力を身につけたい。 4年次の教育実習が副専攻も含めて2つありますが、教員採用試験前のタイミングで行われたため、採用試験の勉強に十分集中することができませんでした。 講義内容は、教授によって差があった。 ?幼稚園実習、特別支援実習は楽しかったが、自分のアビリティのアップにはなっていないのではないかと思う。明確に何を学んだかが言えないからである。目的が曖昧なまま行ってしまっ ...



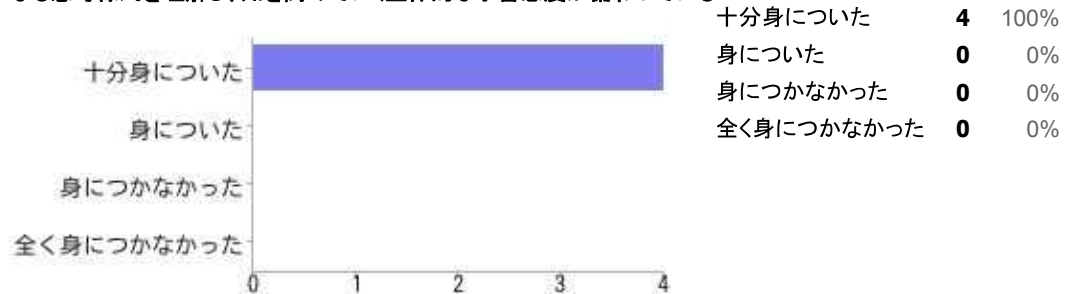
4 回答

概要 詳細な回答を表示

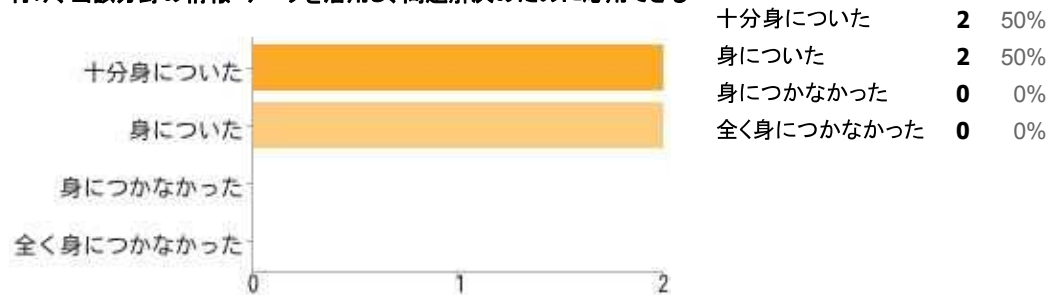
問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。

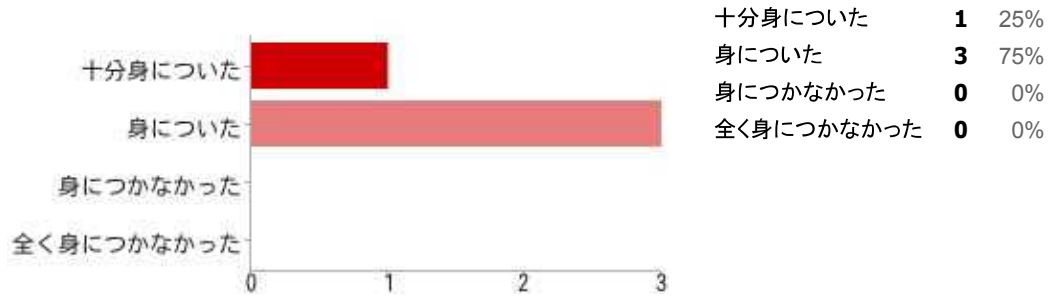
1 豊かな教養 - 国語に関する一般的な理解と関心を持ち、基礎・基本的な知識を身に付けている。そして異なる思考様式を理解し、知を高めていく主体的な学習態度が備わっている



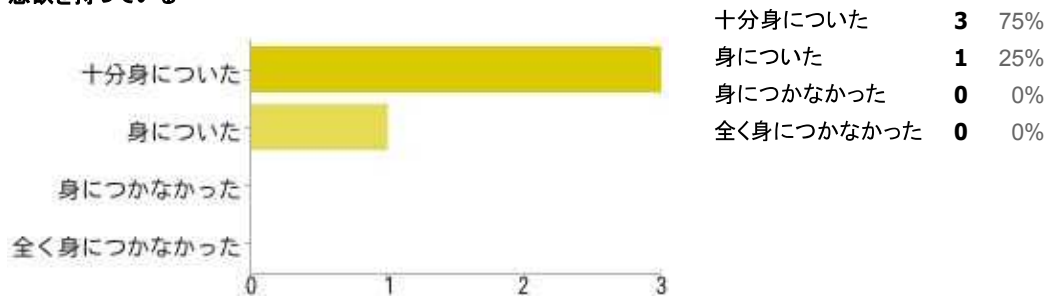
2 確かな専門性 - 言語・文学・書道・国語教育の分野で、理論・概念や方法論に関する基本的知識を身に付け、当該分野の情報・データを活用し、問題解決のために応用できる



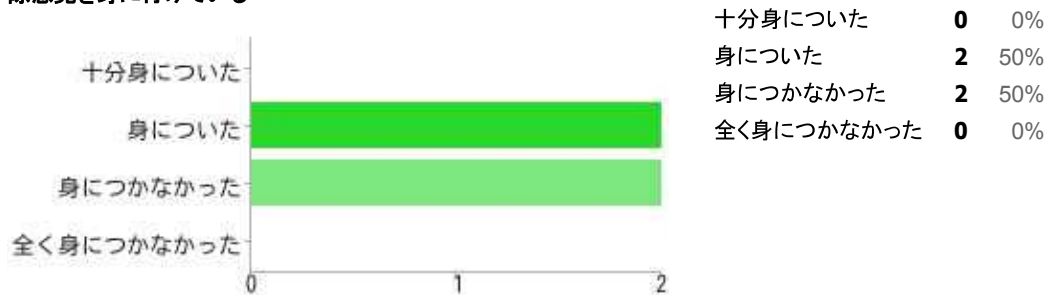
3 創造的な知性 - 言語・文学・書道・国語教育の分野で、自分で課題を発見し、解決のために必要な調査・研究及び実践に個人やチームで取組み、その成果を論理的に発表・討議する能力を持っている



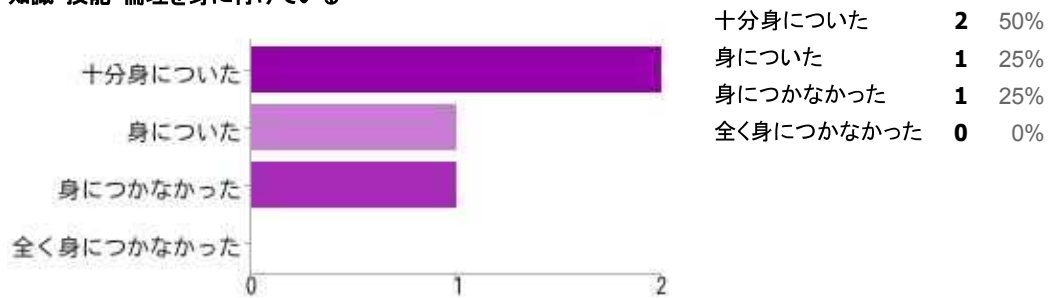
4 社会的な実践力 - 社会に対する幅広い関心を持ち、人々や社会との関わりの中で自分を見つめ、市民や教員として必要なコミュニケーション能力、倫理観を身に付け、将来進むべき道を探索し、社会に貢献する意欲を持っている



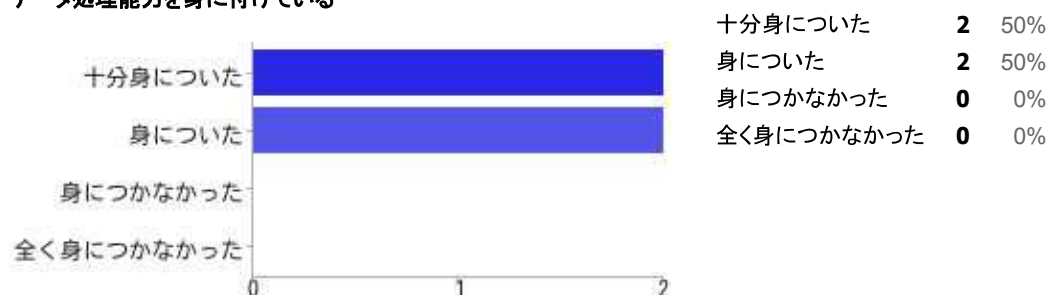
5 グローバルな視野 - 国際的な問題に関心を持ち、国際的な視野の中で国語を考察する力量を持つ。国際社会に積極的に参加するために必要な外国語運用能力と異なる価値観や文化に対する理解力を持ち、国際感覚を身に付けている



6 情報通信技術の活用力 - 現代の社会生活に求められる情報通信技術(ICT)を活用するために必要な知識・技能・倫理を身に付けている



7 汎用的な知力 - あらゆる専門分野や社会生活の基盤として求められる判断力、読解力、文章表現力、データ処理能力を身に付けている



8 教育プログラム全体 -



問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

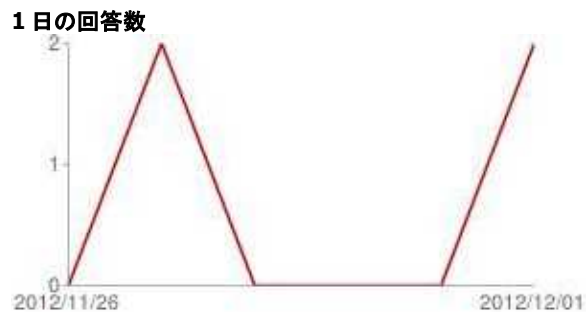
有効であった点

どの先生方も大変ご自身の専門分野に熱心に取り組まれておられた。とりわけ教科教育学の先生は、教員養成・教師としての専門的力量的の形成に大変熱心で、自分の進路(中学校教員)に多大な良い影響を与えていただいた。・各専門分野について、教授の先生方のわかりやすい講義により知識を得ることができた点。所属する学科の先生はどの方も綿密な授業準備をさせていただいてるのが毎回伝わってきたし、授業後には「受けてよかった」と思えるものであった。また、カリキュラムも基本的には概説? 演習の流れができていたので、授業にスムーズに取り組むことができてよかった。・3年次実習前である2年後期に授業が多くあった点。他学科の中には3年前期に集中しているという話も聞いたが、それでは実習に向けての準備が十分にはできないと思う。所属学科では2年後期に演習の授業が多かったのも、大変だと感じることもあったが、大学における学習と考えるとちょうどよいものであった。

満足できなかった点

必ずしも学科内で、教員方の方向性が一致していなかった点。理念・信念は人なので一致していなくとも良い。ただ、我がコースの「第一義的責任」は「国語を専門とする教師を育成すること」であるということ、必ずしもすべての先生方が共有しておられない場面が、多々見受けられ、残念だった。・教授される先生の専門ということもあるが、漢文の講義で取り扱われる内容が日本漢文に限られている点。中・高の教員を目指す自分にとっては、中国漢

文をしっかりと講義内容で取り扱ってほしかった。・学科全体での卒論の中間発表があるとさらによかったと思う。各ゼミで活動内容が大きく異なるために実行は難しいだろうが、他からの意見を聞くことによりさらに意識を高めることができると思う。閉鎖的になりすぎると生み出されるものも少なくなるのではないかと考える。



1 回答

概要 [詳細な回答を表示](#)

問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。

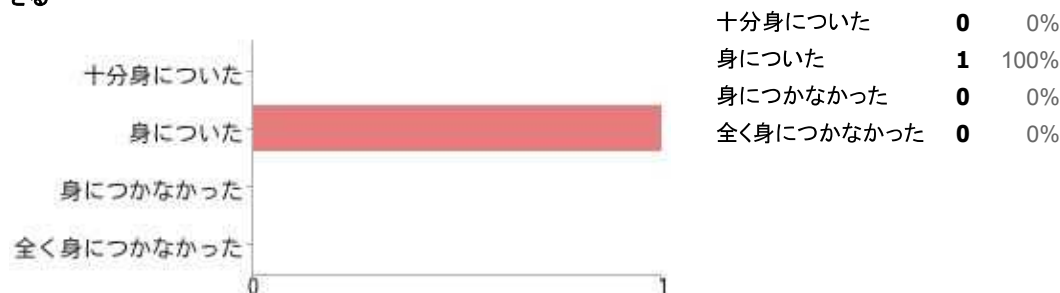
1 豊かな教養 - 文化・社会に関する一般的な理解と関心を持っている



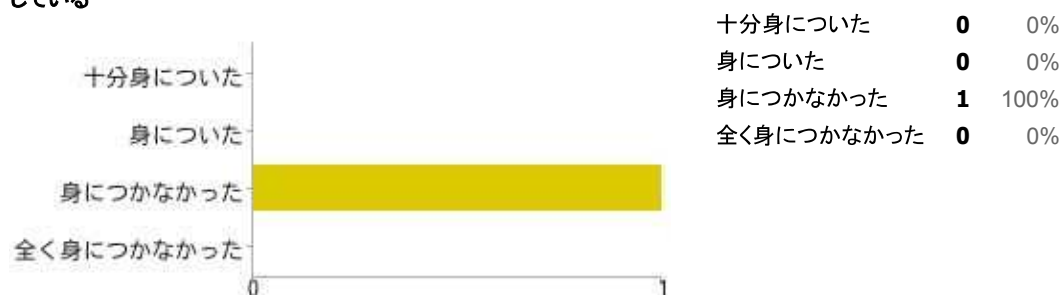
1 豊かな教養 - 自然・生命に関する基本的な理解と広い視野を持っている



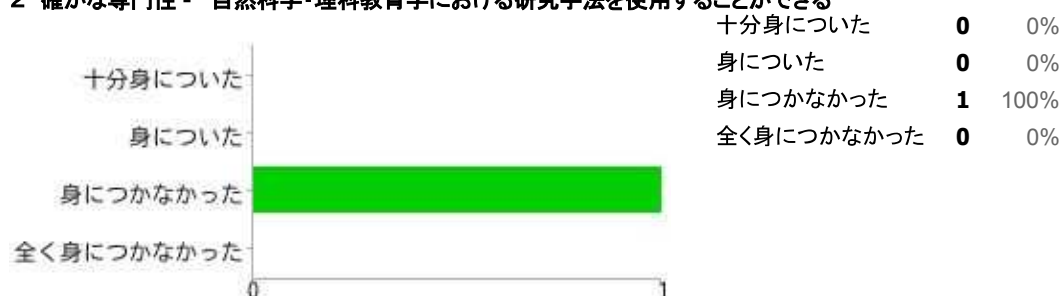
2 確かな専門性 - 物理学・化学・生物学・地学・理科教育学の基本的理論・概念について説明することができる



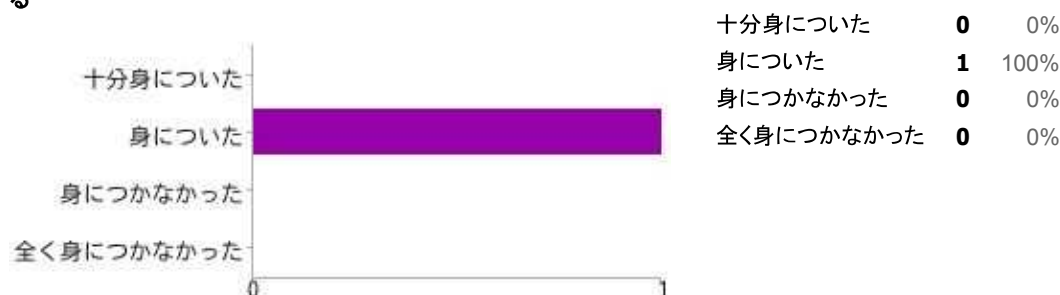
2 確かな専門性 - 物理学・化学・生物学・地学における実験、理科指導法に関する基本的な技能を修得している



2 確かな専門性 - 自然科学・理科教育学における研究手法を使用することができる



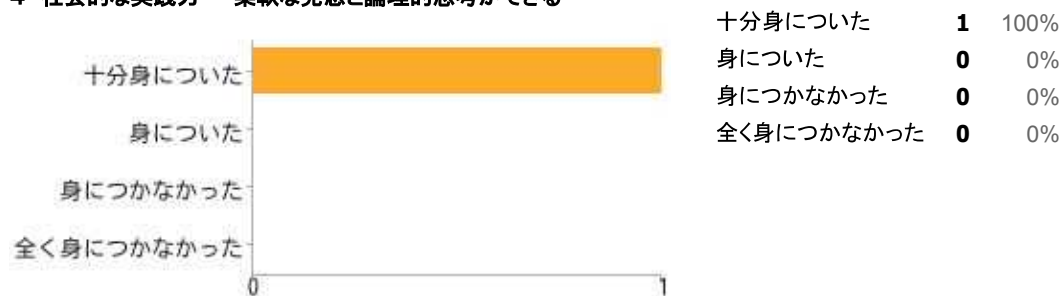
2 確かな専門性 - 自然科学・理科教育学の最新動向について様々な情報源から自立的に学ぶことができる



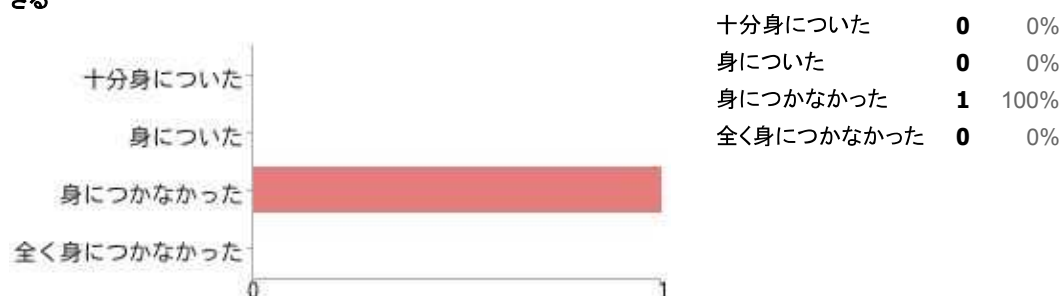
3 創造的な知性 - 自然科学・理科教育学を用いて、現実の課題を見出し、解決法を提案することができる



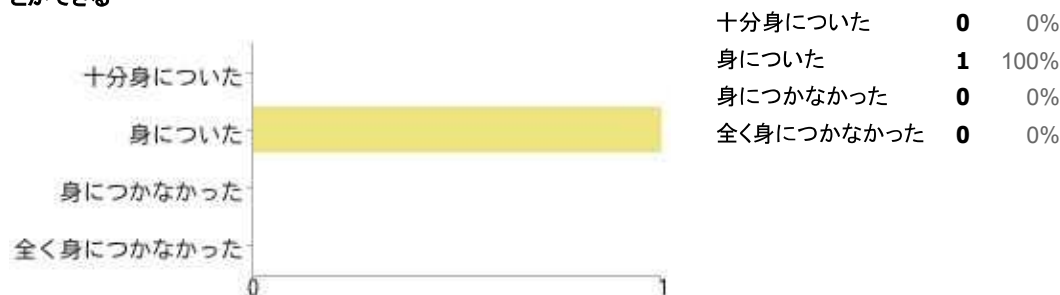
4 社会的な実践力 - 柔軟な発想と論理的思考ができる



5 グローバルな視野 - 英語の文献を読解するとともに、英語による簡単なプレゼンテーションを行うことができる



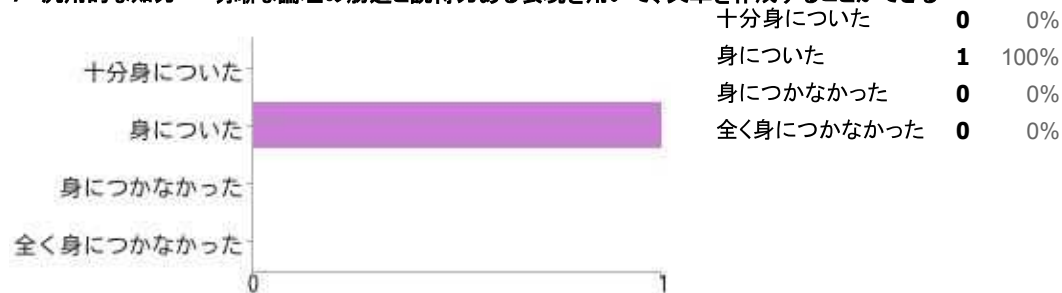
6 情報通信技術の活用能力 - インターネットやeメールを含むICTを使用し、情報の収集・分析や交換を行うことができる



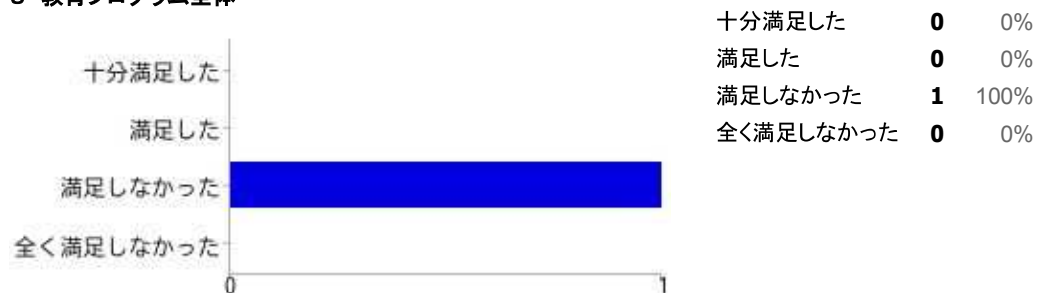
7 汎用的な知力 - 相手に分かりやすく、相手の関心を惹き付ける話し方で、情報や意見を伝えることができる



7 汎用的な知力 - 明晰な論理の筋道と説得力ある表現を用いて、文章を作成することができる



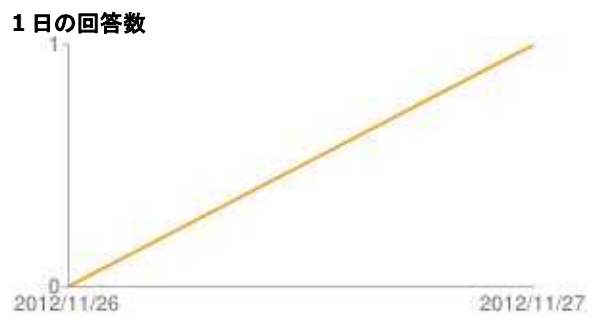
8 教育プログラム全体 -



問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点，満足できなかった点について，意見を具体的に書いてください。

有効であった点

満足できなかった点



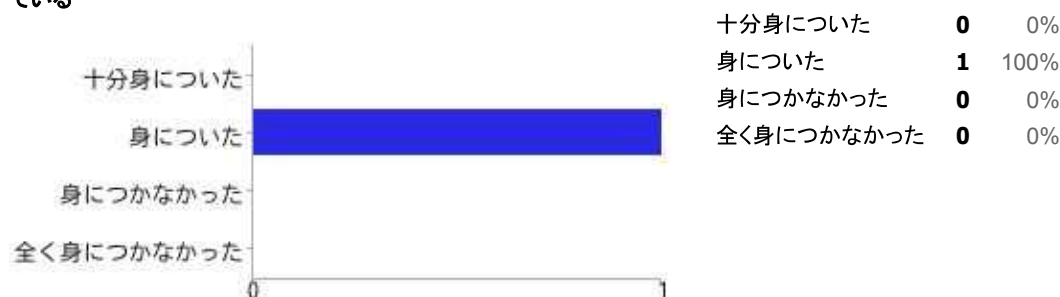
1 回答

概要 [詳細な回答を表示](#)

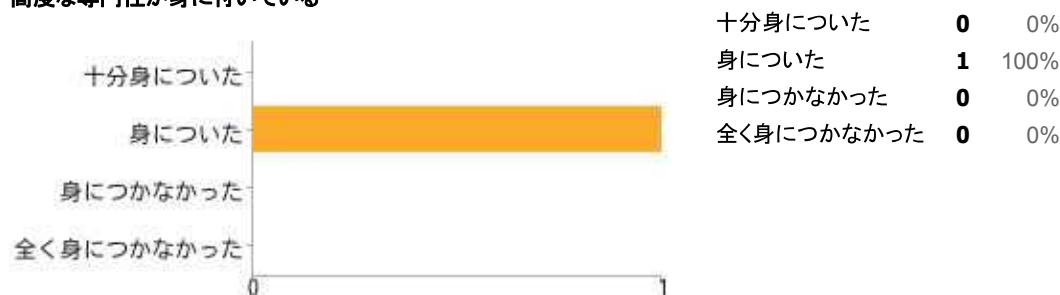
問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。

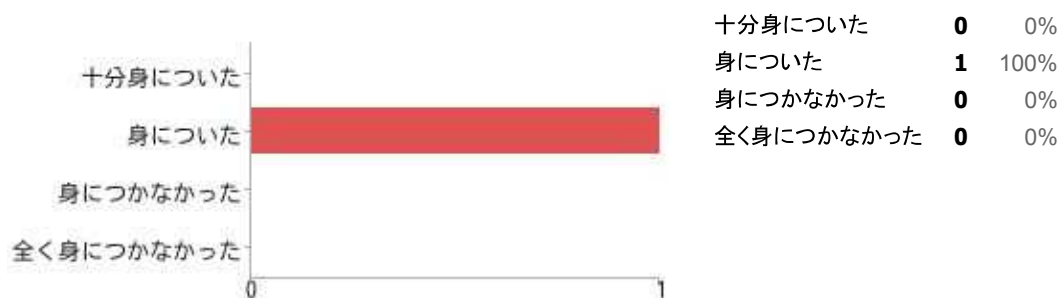
1 豊かな教養 - 美術に関する教養を育み、講義、演習、実技を通じた学習により、豊かな教養が身に付いている



2 確かな専門性 - 美術教員として、絵画、彫刻、デザイン、工芸、美術理論・美術史、美術科教育に関する高度な専門性が身に付いている



3 創造的な知性 - 美術科での専門的な学習を通して造形的思考を養い、問題解決に資する能力が身に付いている



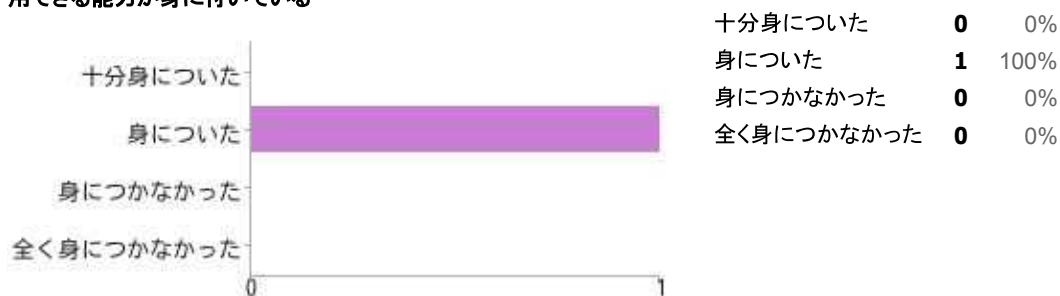
4 社会的な実践力 - 展覧会および、対外的な各種コンクールへの参加や芸術活動、ボランティア活動を通して、地域社会とのコミュニケーション能力が身に付いている



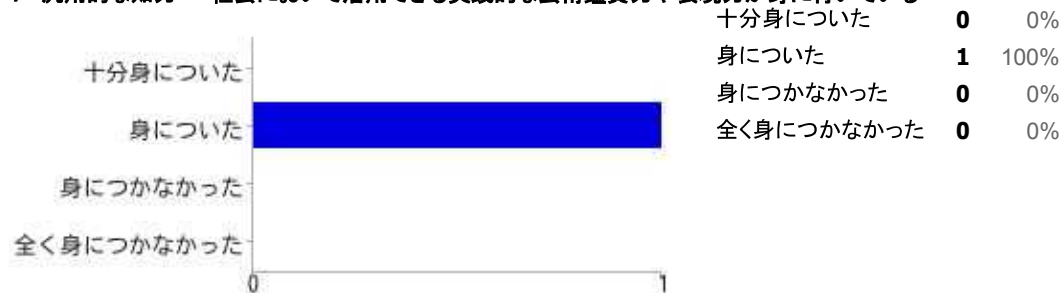
5 グローバルな視野 - 国際的な展覧会やコンクール等を通して、グローバルな芸術活動への視野を持っている



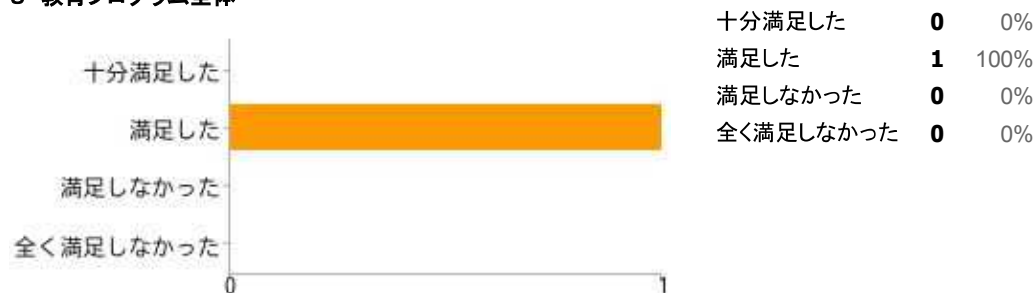
6 情報通信技術の活用力 - 授業を通して、情報通信技術(ICT)を修得し、制作やプレゼンテーション等に活用できる能力が身に付いている



7 汎用的な知力 - 社会において活用できる実践的な芸術鑑賞力や表現力が身に付いている



8 教育プログラム全体 -



問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

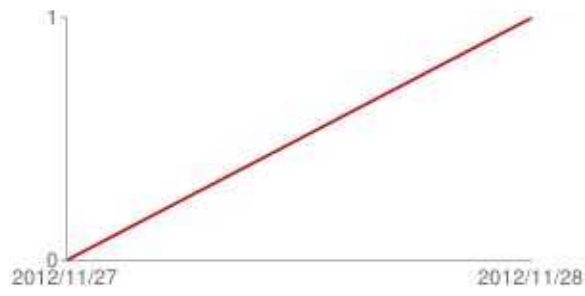
有効であった点

社会性やマナー、一般教養などが身についた点

満足できなかった点

専門教科の教員としては、美術に対する知識を身に着ける授業が少ないように思う。特に絵画や彫刻の知識においては、専門性を高めるためにもっと必修の授業数を増やすべきではないかと思う。

1日の回答数

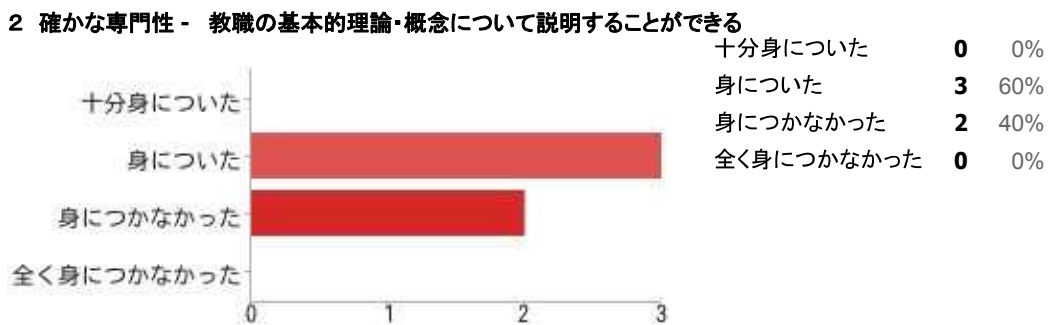
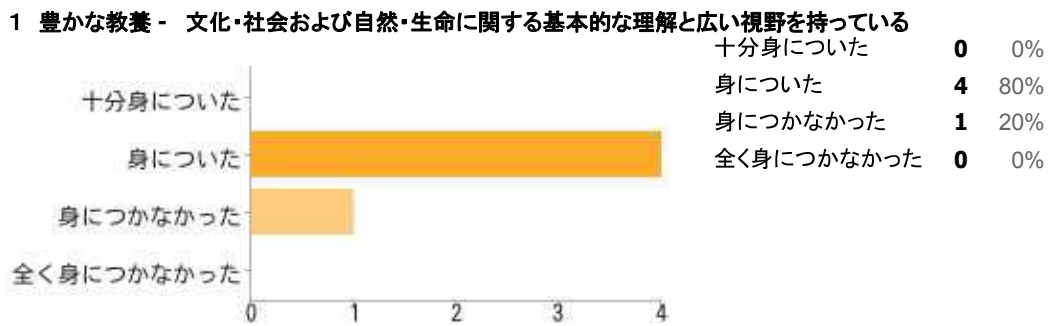
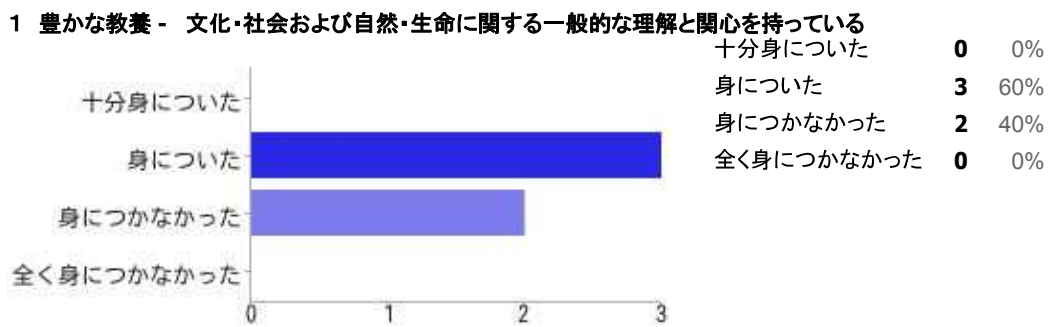


5 回答

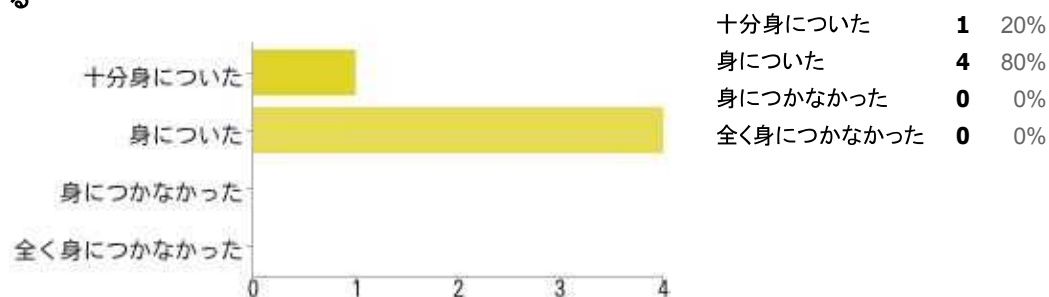
概要 [詳細な回答を表示](#)

問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

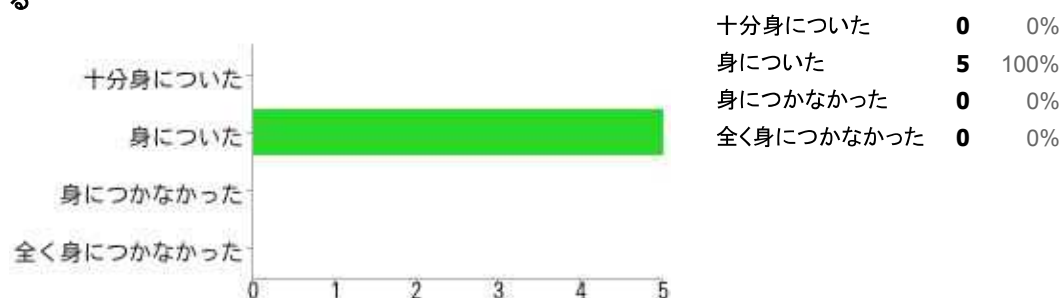
1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。



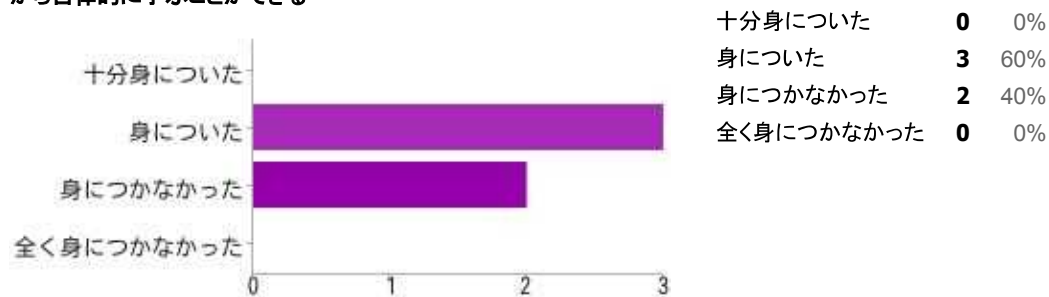
2 確かな専門性 - 保健体育関連の教科教育・教科専門の基本的理論・概念について説明することができる



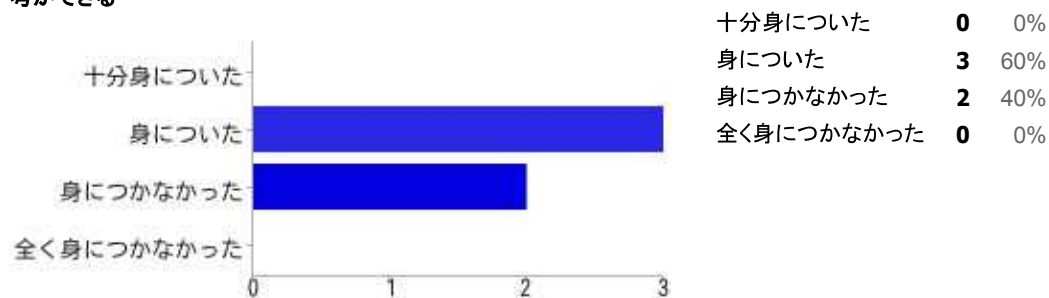
2 確かな専門性 - 教職および保健体育関連の教科教育・教科専門における研究手法を使用することができる



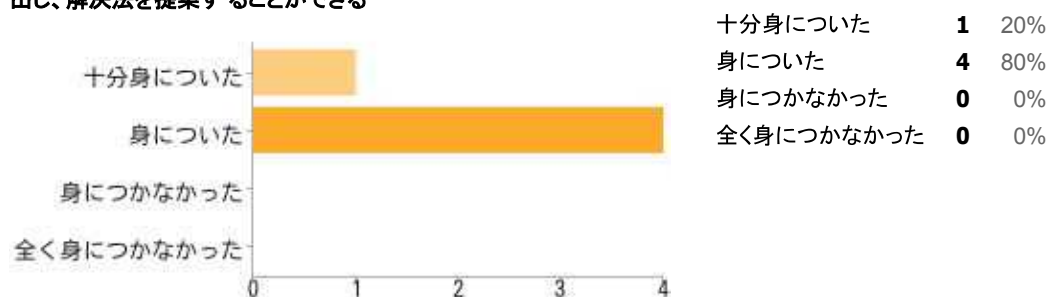
3 創造的な知性 - 教職および保健体育関連の教科教育・教科専門の最新動向について、様々な情報源から自律的に学ぶことができる



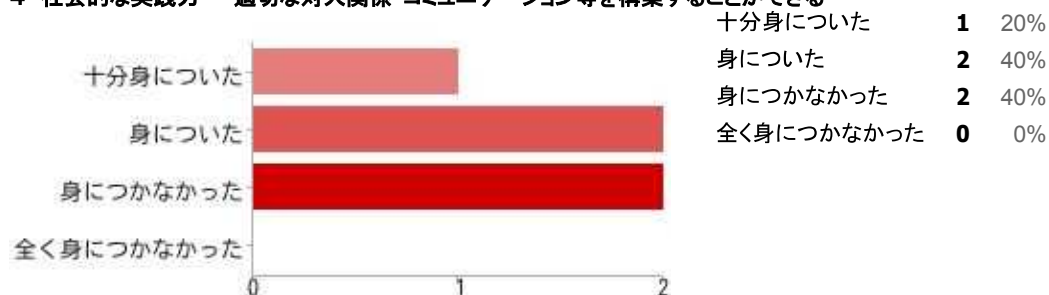
3 創造的な知性 - 自ら課題を発見・設定しその解決するための方法を提示でき、柔軟な発想と論理的思考ができる



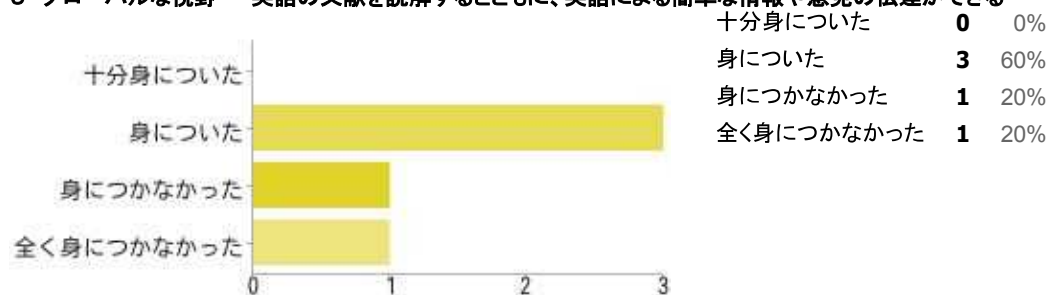
4 社会的な実践力 - 教職および保健体育関連の教科教育・教科専門の知識を用いて、現実の課題を見出し、解決法を提案することができる



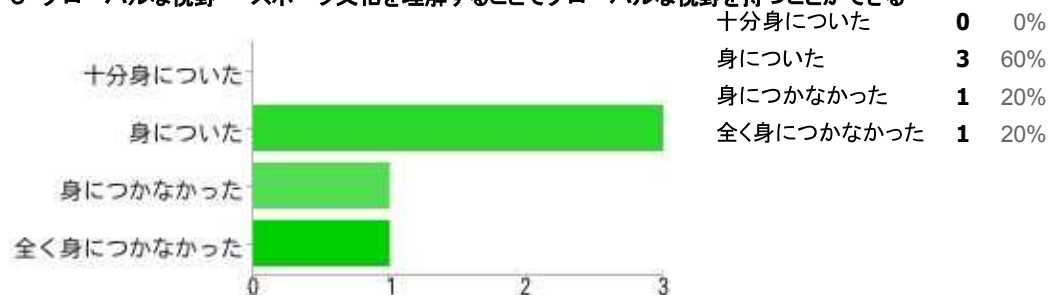
4 社会的な実践力 - 適切な対人関係・コミュニケーション等を構築することができる



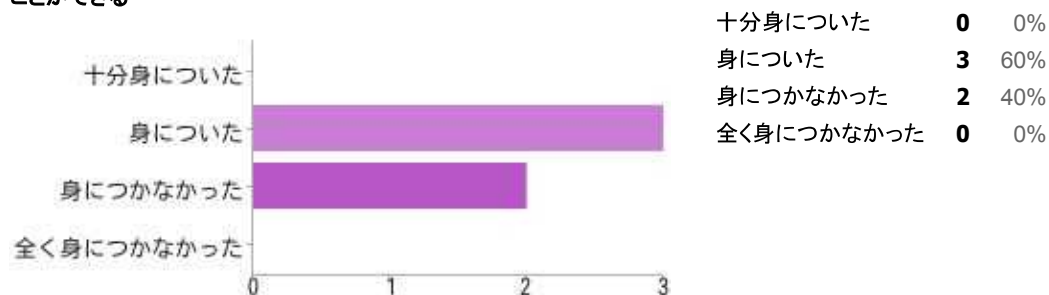
5 グローバルな視野 - 英語の文献を読解するとともに、英語による簡単な情報や意見の伝達ができる



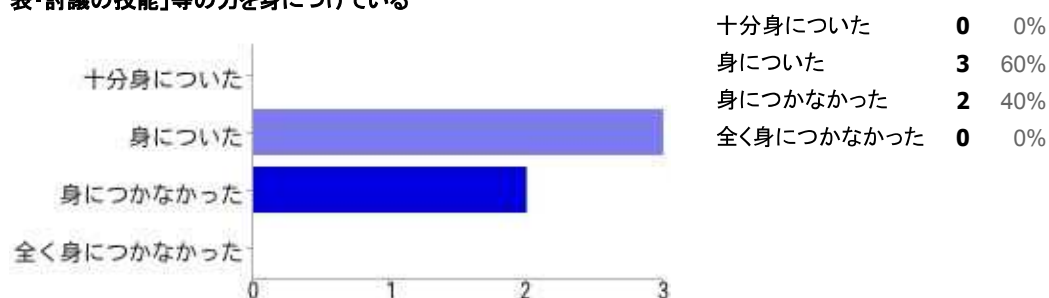
5 グローバルな視野 - スポーツ文化を理解することでグローバルな視野を持つことができる



6 情報通信技術の活用力 - インターネットやeメールを含むICTを使用し、情報の収集・分析や交換を行うことができる



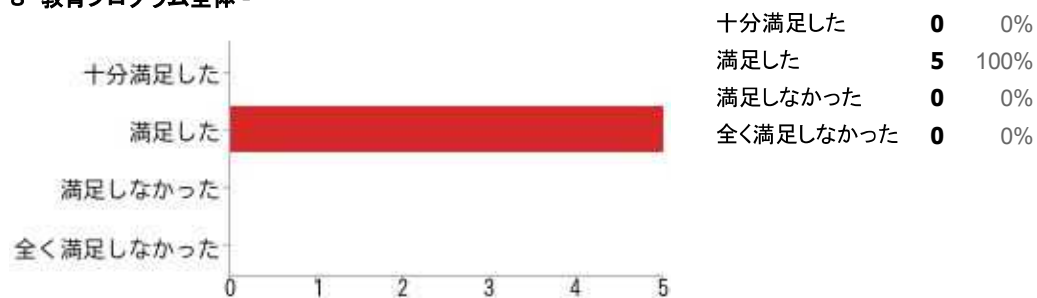
7 汎用的な知力 - 「数的処理能力」「読解力」「論理的思考力、概念化能力」「文章表現の技能」「口頭発表・討議の技能」等の力を身につけている



7 汎用的な知力 - 明晰な論理の筋道と説得力ある表現を用いて、文章を作成することができる



8 教育プログラム全体 -



問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

有効であった点

有効であったと思うが、教員になることが出来なかったという現実があるため、本当に有効であったかどうかは不透明。自分の努力が足りなかったと反省もしているが、講義の中でもう少し教員採用試験に対応した講義をして欲しいとも感じた。

満足できなかった点



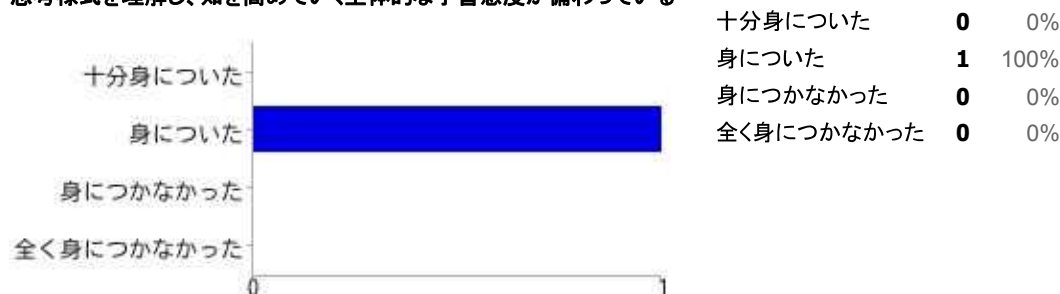
1 回答

概要 [詳細な回答を表示](#)

問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。

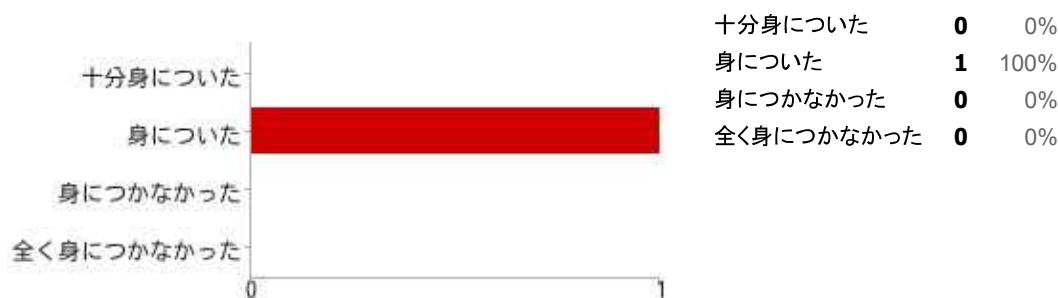
1 豊かな教養 - 教養ある社会人に必要な文化・社会や自然・生命に関する一般的知識を身に付け、異なる思考様式を理解し、知を高めていく主体的な学習態度が備わっている



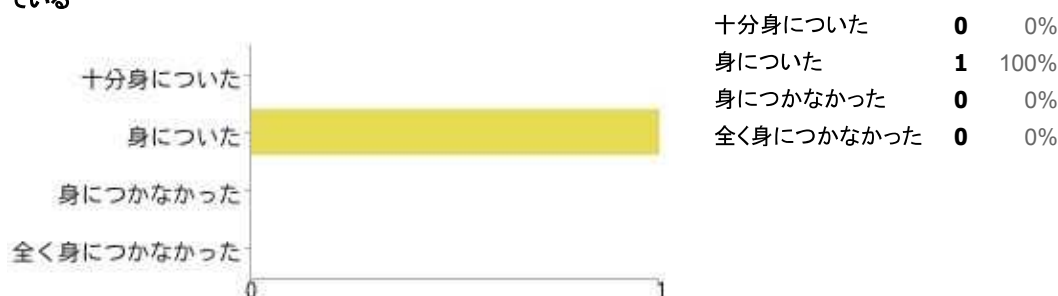
2 確かな専門性 - 英語学・英米文学・英語教育学の理論・概念や方法論に関する基本的知識を身に付け、各分野の情報・データを活用し、問題解決のために応用できる



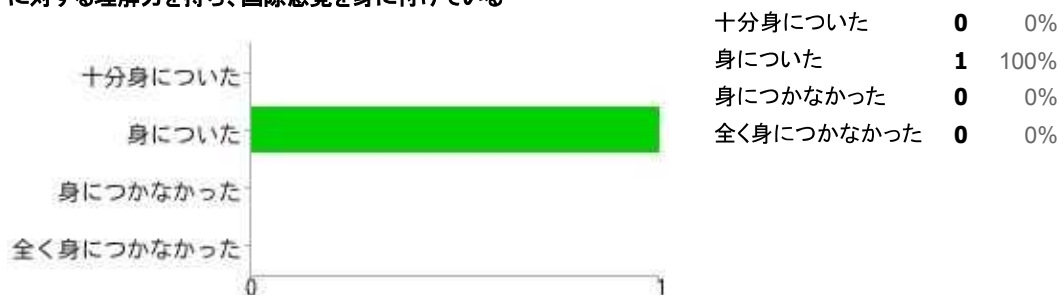
3 創造的な知性 - 自分で課題を発見し、解決のために必要な調査・研究及び実践に個人やグループで取り組み、その成果を論理的に発表・討議する能力を持っている



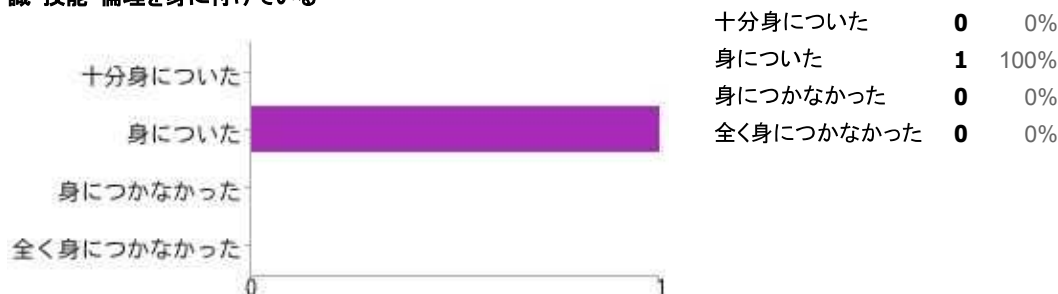
4 社会的な実践力 - 社会に対する幅広い関心を持ち、人々や社会との関わりの中で自分を見つめ、教員として必要なコミュニケーション能力、倫理観を身に付け、将来進むべき道を探らし、社会に貢献する意欲を持っている



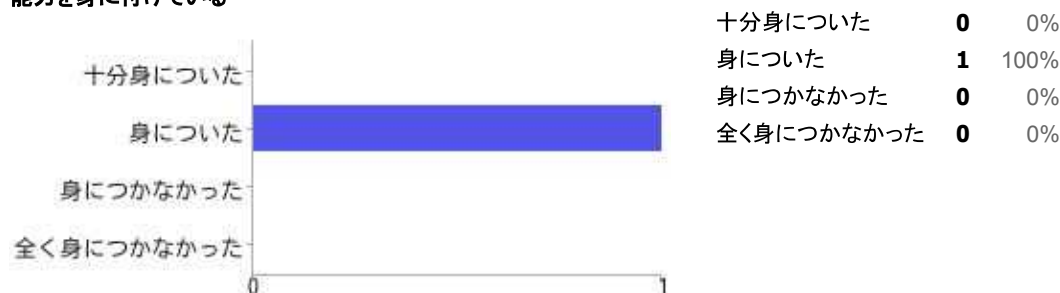
5 グローバルな視野 - 国際社会に積極的に参加するために必要な外国語運用能力と異なる価値観や文化に対する理解力を持ち、国際感覚を身に付けている



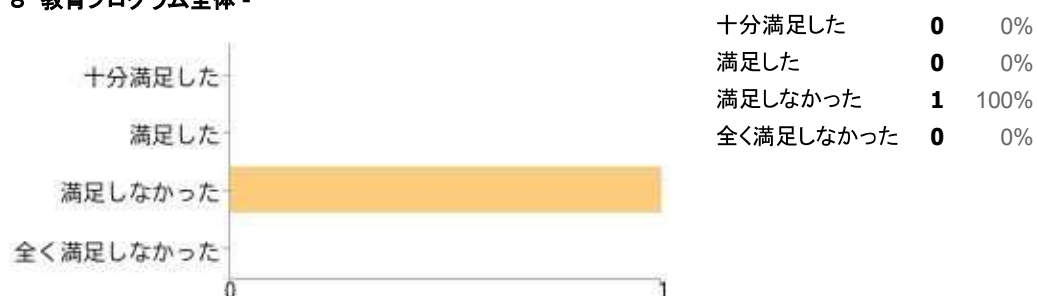
6 情報通信技術の活用力 - 現代の社会生活に求められる情報通信技術(ICT)を活用するために必要な知識・技能・倫理を身に付けている



7 汎用的な知力 - あらゆる専門分野や社会生活の基盤として求められる読解力、文章表現力、データ処理能力を身に付けている



8 教育プログラム全体 -



問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

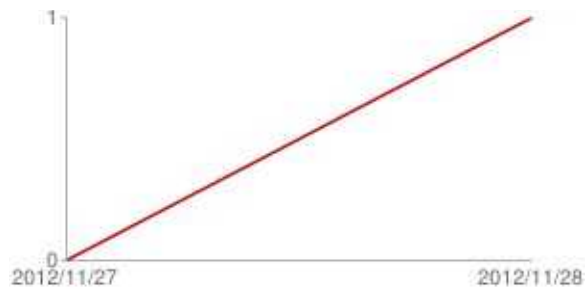
有効であった点

ICTを取り入れた授業では最先端の機器を使わせていただき、外国人教員による授業では英語でのやりとりを実体験できた。

満足できなかった点

授業の最終目標が明確でないものがあつた。英語を使うスキルは自分で磨くものであると思うが、英語を使う機会が期待以上に少なかった。英語科ならではの学びがもっと欲しかった。

1日の回答数



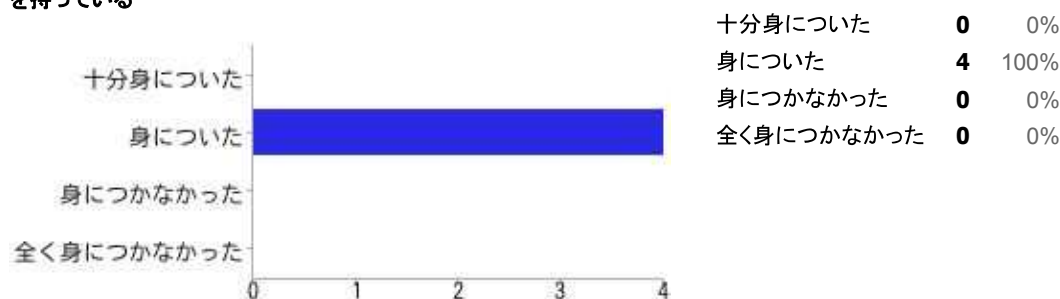
4 回答

概要 [詳細な回答を表示](#)

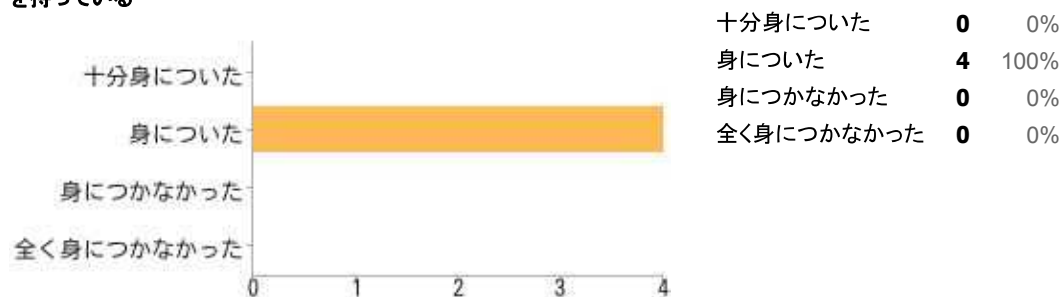
問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。

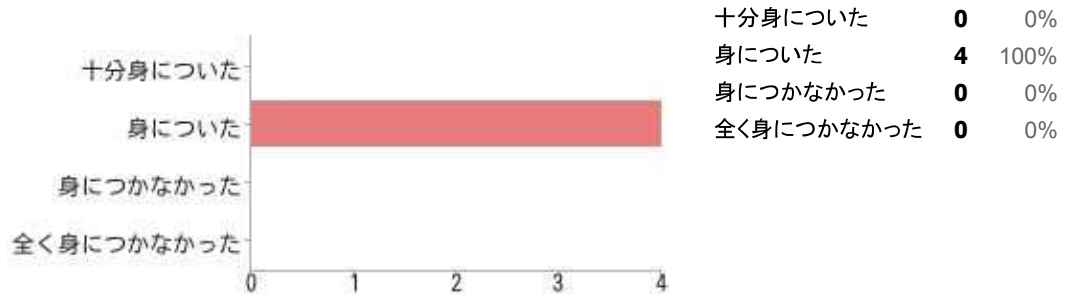
1 豊かな教養 - 特別支援教育を推進するために必要な人文科学・社会科学に対する一般的な知識と理解を持っている



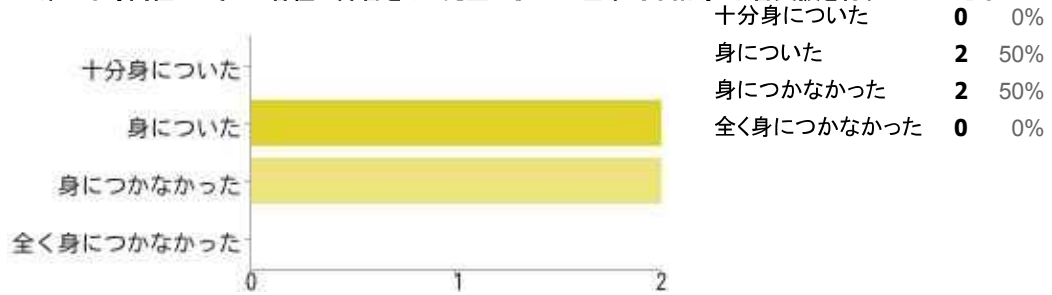
1 豊かな教養 - 特別支援教育を推進するために必要な自然科学・生命科学に対する一般的な知識と理解を持っている



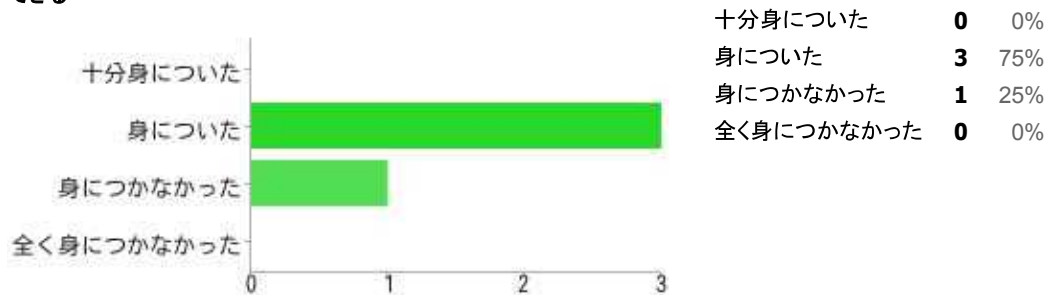
2 確かな専門性 - 特別支援教育学(特別支援教育学、特別支援教育心理学、特別支援教育指導学)の基本的理論・概念について説明することができる



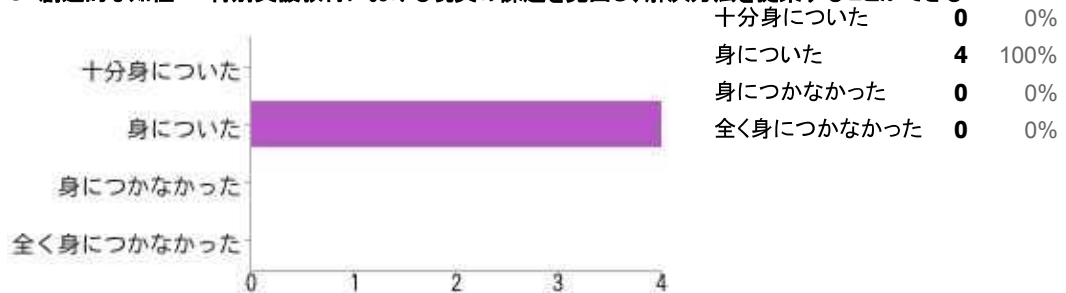
2 確かな専門性 - その2各種の障害をもつ児童生徒への基本的な指導・学習支援を行うことができる



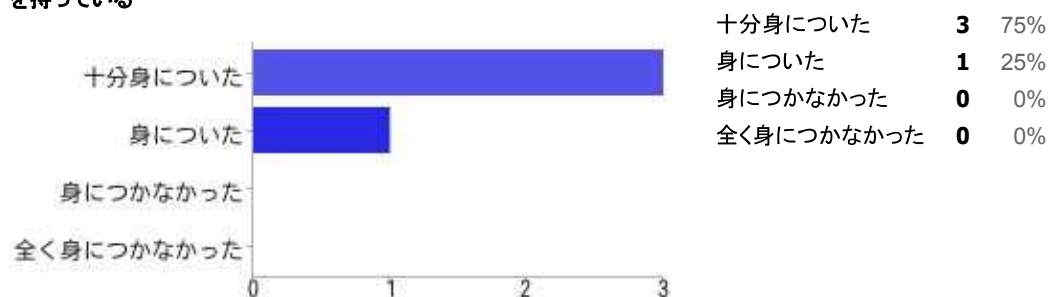
2 確かな専門性 - 特別支援教育学(特別支援教育学、特別支援教育心理学、特別支援教育指導学)における研究手法を使用することができ、かつ研究の最新動向について様々な情報元から主体的に学ぶことができる



3 創造的な知性 - 特別支援教育における現実の課題を見出し、解決方法を提案することができる



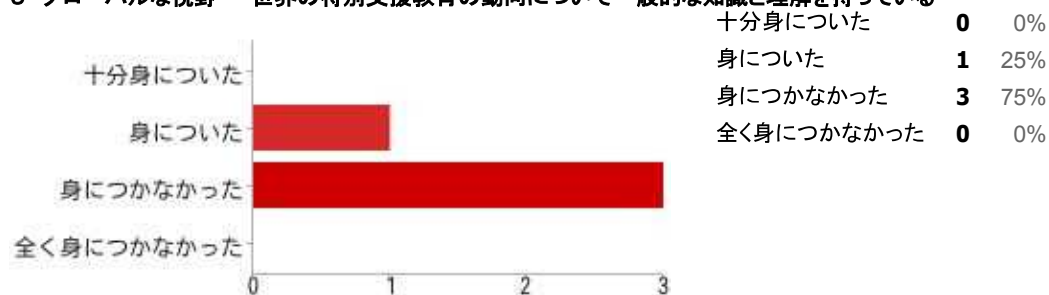
4 社会的な実践力 - 学校組織の中で他の教員と協同して特別支援教育を行うことができる対人関係能力を持っている



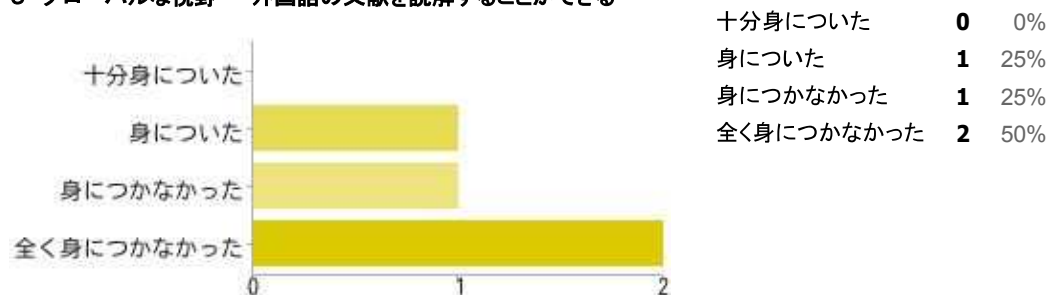
4 社会的な実践力 - 組織の中で主体的に特別支援教育を推進できるリーダーシップを持っている



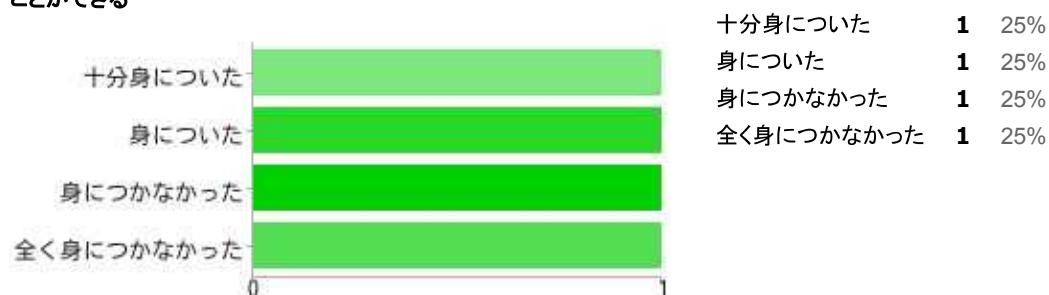
5 グローバルな視野 - 世界の特別支援教育の動向について一般的な知識と理解を持っている



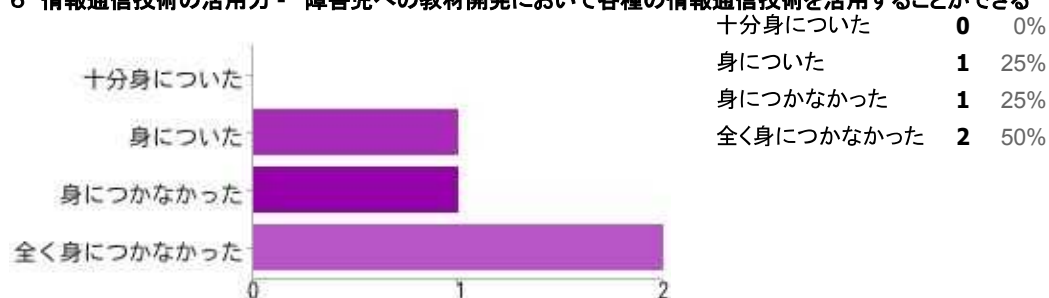
5 グローバルな視野 - 外国語の文献を読解することができる



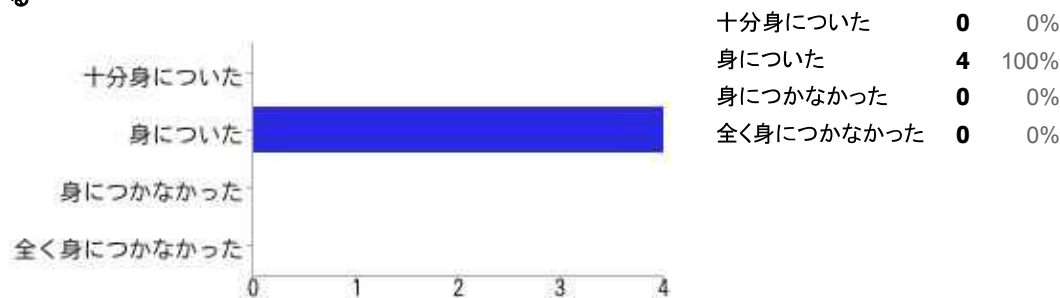
6 情報通信技術の活用力 - インターネットやeメールを含むICTを使用し、情報の収集・分析や交換を行うことができる



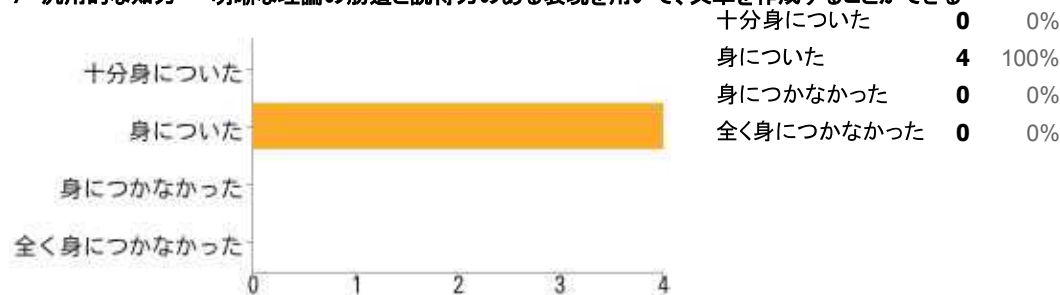
6 情報通信技術の活用力 - 障害児への教材開発において各種の情報通信技術を活用することができる



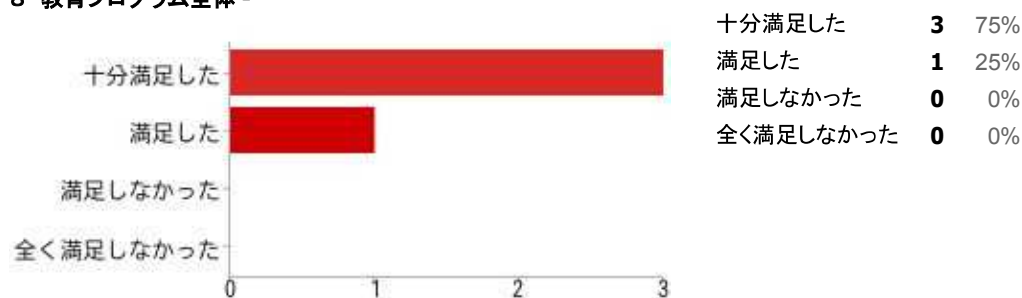
7 汎用的な知力 - 相手に分かりやすく、相手の関心を惹きつける話し方で、情報や意見を伝えることができる



7 汎用的な知力 - 明晰な理論の筋道と説得力のある表現を用いて、文章を作成することができる



8 教育プログラム全体 -



問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

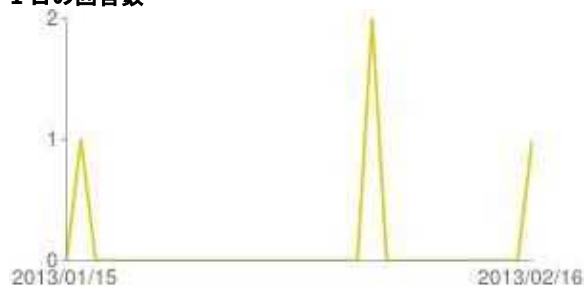
有効であった点

・障害を持つ児童・生徒との関わり方をどのようにすべきか、についてや、有効/無効である支援の方法、について学ぶことができた。・最新の研究方法や、支援の理論的な背景について学ぶことができた。

満足できなかった点

・実際の現場等でどのような支援を行うべきか、についてや、子どもたちとの関わり合いを持つために必要な技術等の習得に満足することができなかった。 教育実習が附属特別支援学校と附属小学校のみだったので、他の学科と同じように協力校での実習を行いたかったです。実習の日程については、3年生からではなく、もう少し早い段階からできるとよいと思いました。宜しくお願ひ致します。

1日の回答数



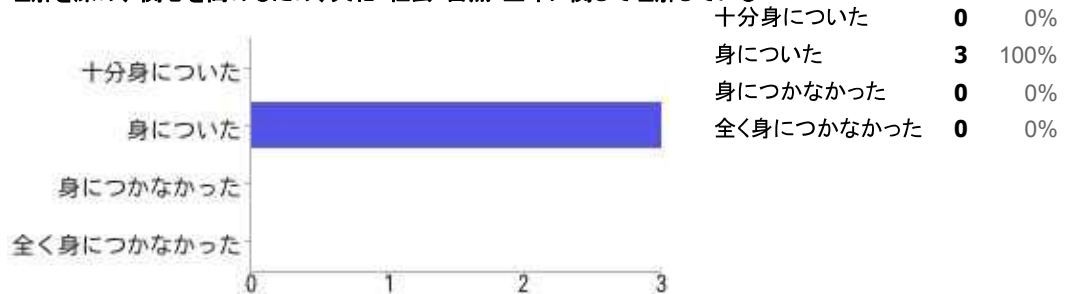
3 回答

概要 詳細な回答を表示

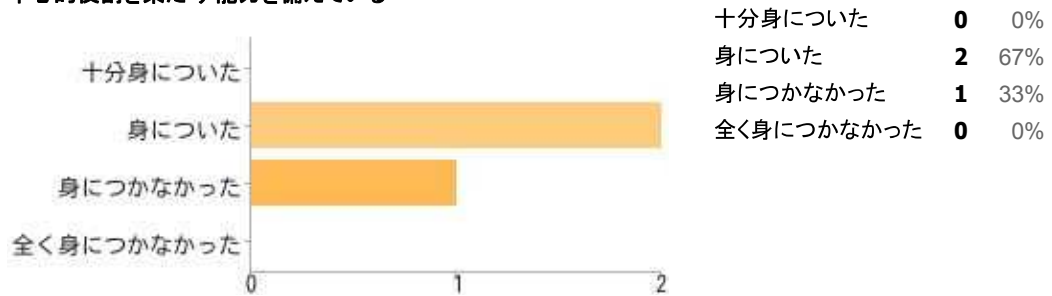
問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。

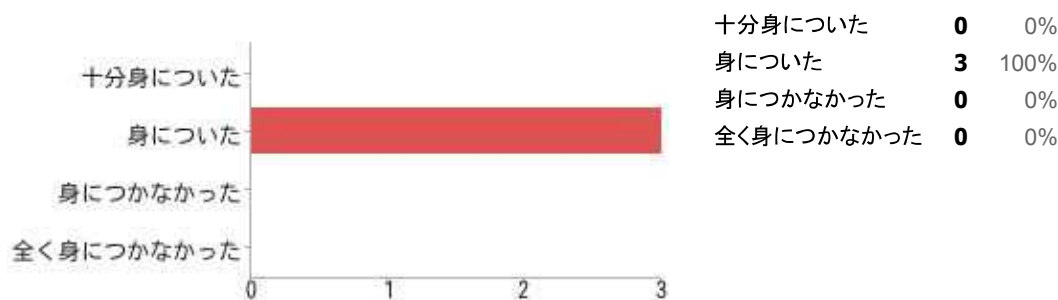
1 豊かな教養 - 子どものストレスマネジメント教育をテーマに、幅広く、現代の社会的精神的課題について理解を深め、関心を高めるため、文化・社会・自然・生命に関して理解している



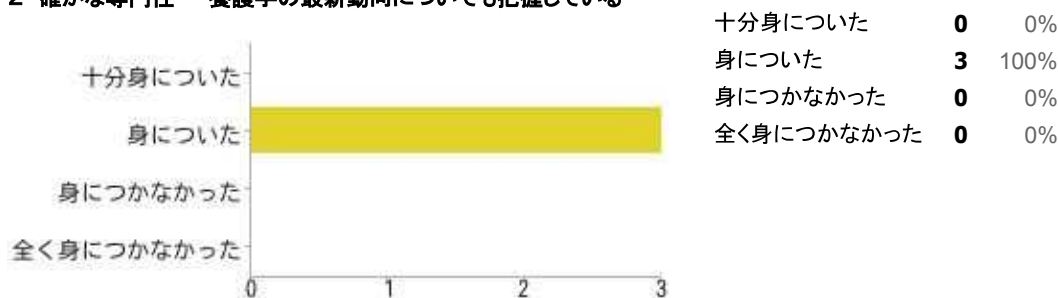
2 確かな専門性 - 保健科教員としての力量も有し、学校現場において児童生徒の心身の健康教育を行う中心的役割を果たす能力を備えている



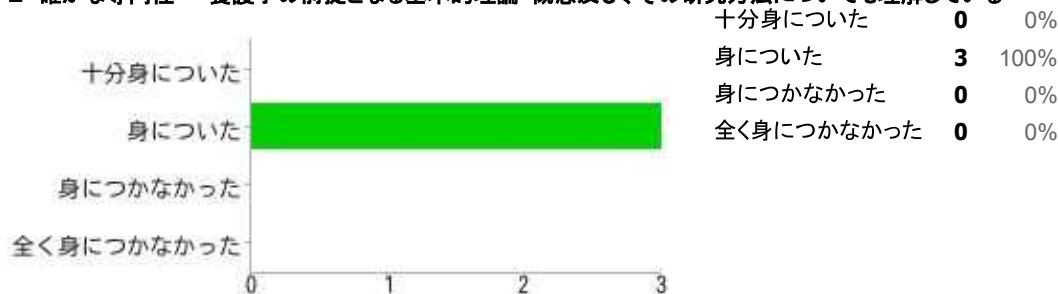
2 確かな専門性 - 養護学の前提・基礎となる基本知識・技能を身につけている



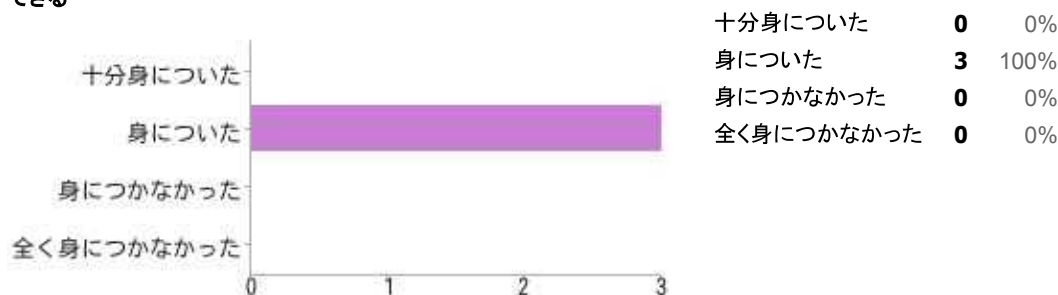
2 確かな専門性 - 養護学の最新動向についても把握している



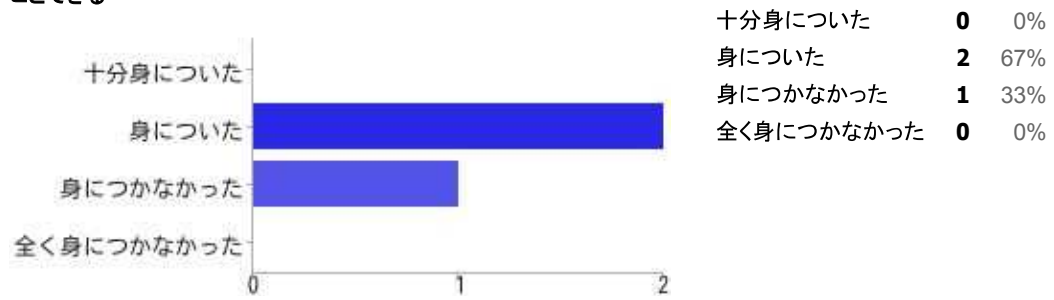
2 確かな専門性 - 養護学の前提となる基本的理論・概念及び、その研究方法についても理解している



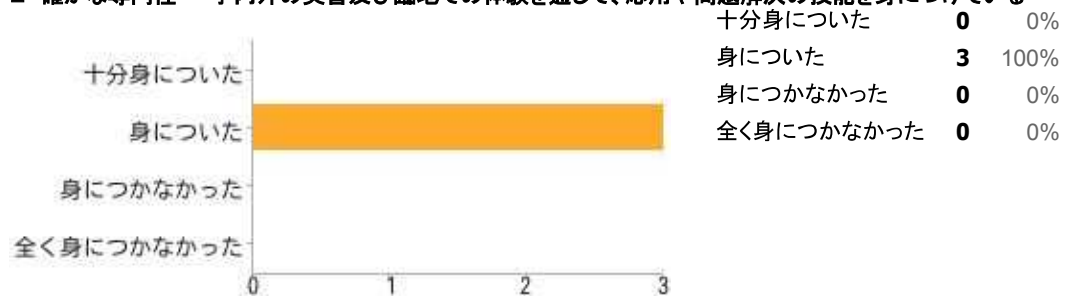
2 確かな専門性 - 養護学の中の保健教育に関する最新動向を分析し、課題設定と解決法を見出すことができる



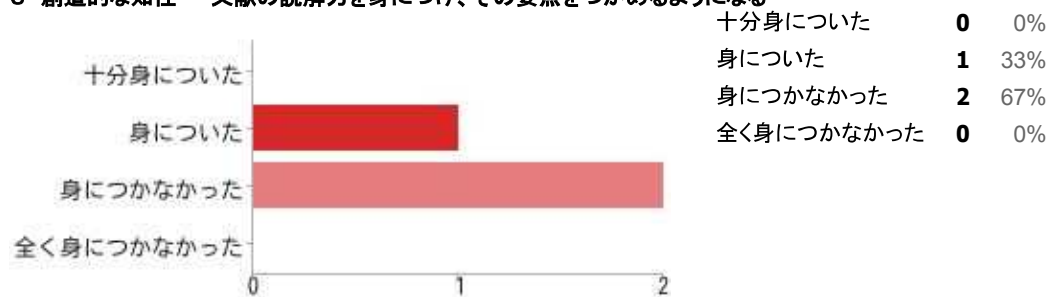
2 確かな専門性 - 健康観察・保健指導・看護の実際を学び、研究的視点・分析・解決の方向性を説明することができる



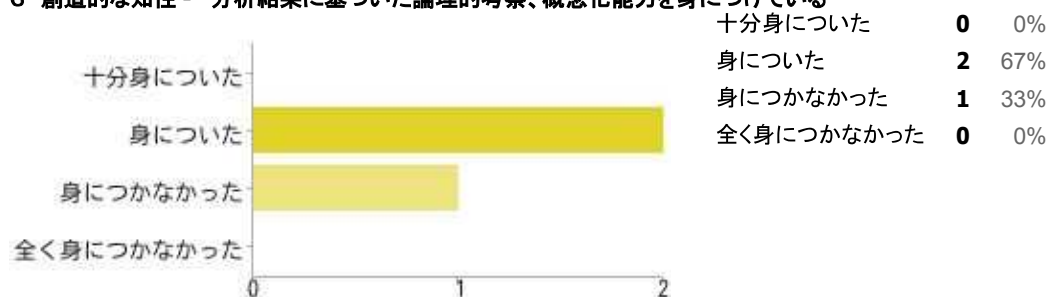
2 確かな専門性 - 学内外の実習及び臨地での体験を通して、応用や問題解決の技能を身につけている



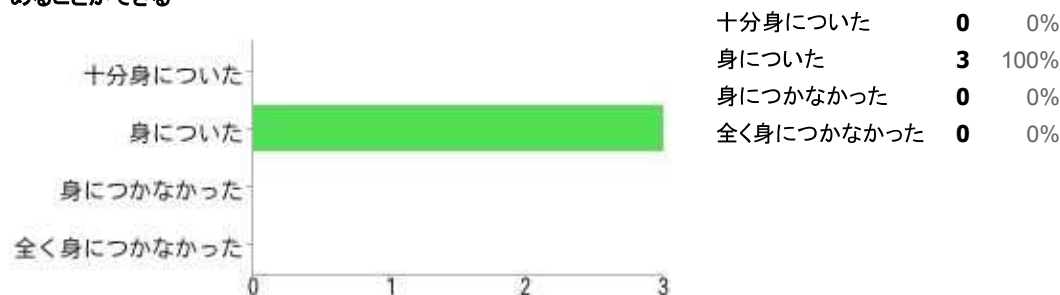
3 創造的な知性 - 文献の読解力を身につけ、その要点をつかめるようになる



3 創造的な知性 - 分析結果に基づいた論理的考察、概念化能力を身につけている



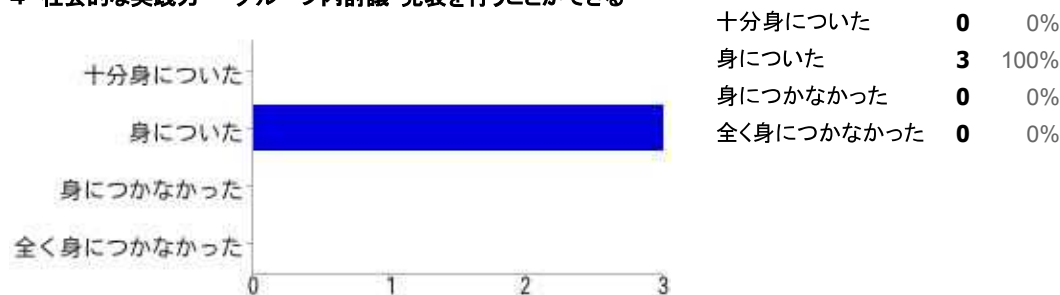
3 創造的な知性 - 情報収集・分析方法を学習し、研究課題設定・解決能力を身につけ、討議により考えを深めることができる



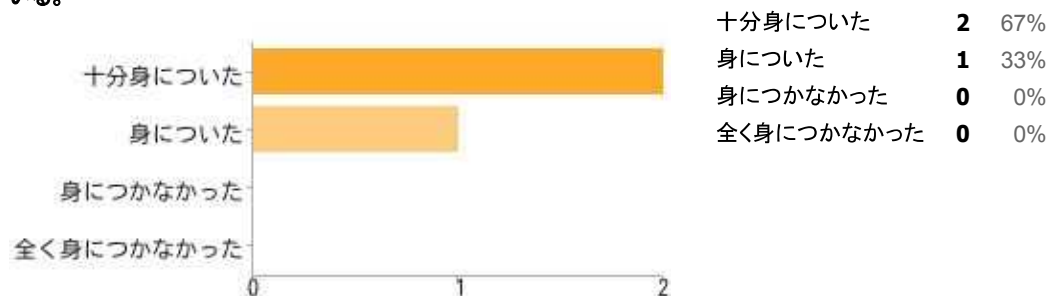
4 社会的な実践力 - 研究グループの中で討論し、分かりやすい発表を行うことができる



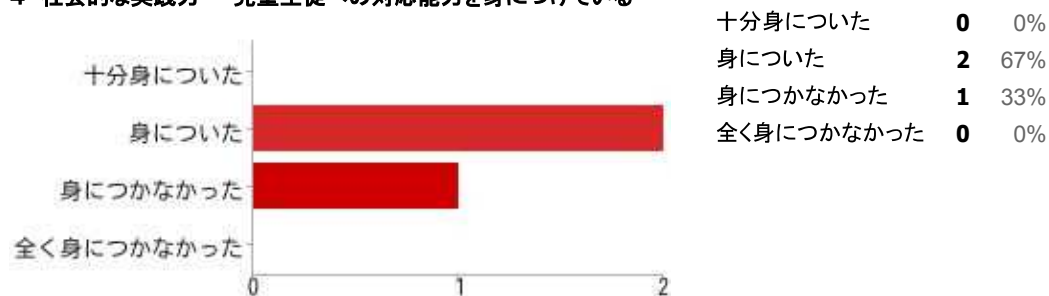
4 社会的な実践力 - グループ内討議・発表を行うことができる



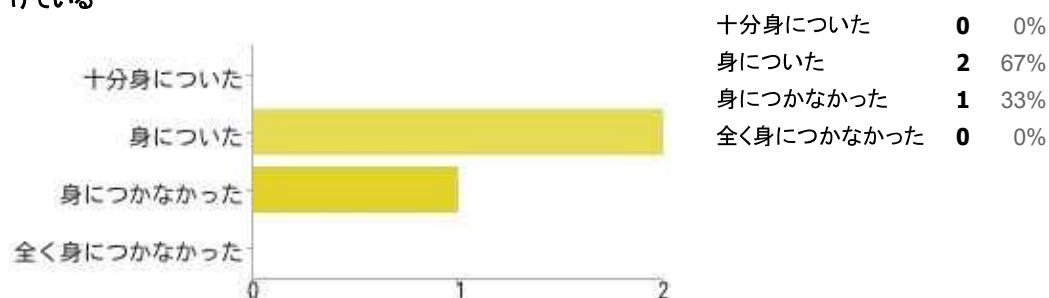
4 社会的な実践力 - ロールプレイ、グループ活動、ディスカッション、シェアリング、プレゼンテーションなどの方法を取り入れることができ、それを通じてチームワーク、対人関係・コミュニケーション能力を身につけている。



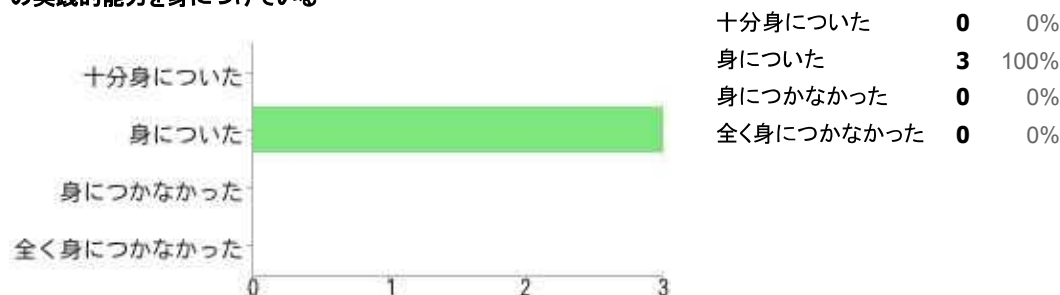
4 社会的な実践力 - 児童生徒への対応能力を身につけている



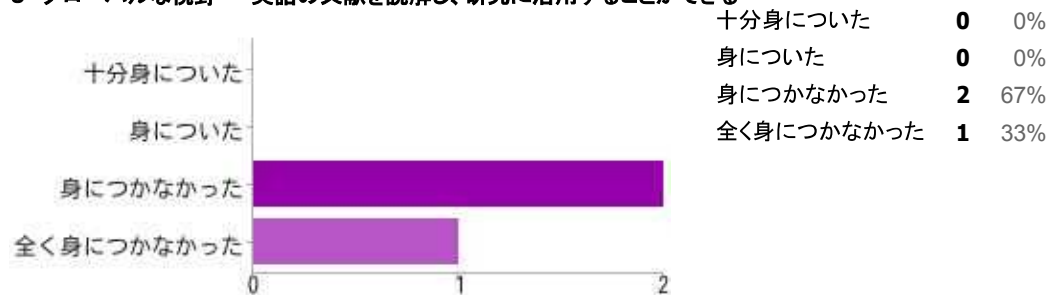
4 社会的な実践力 - 保健所や保健センターにおける実習を通し、市民性・公共心、社会参加意欲を身につけている



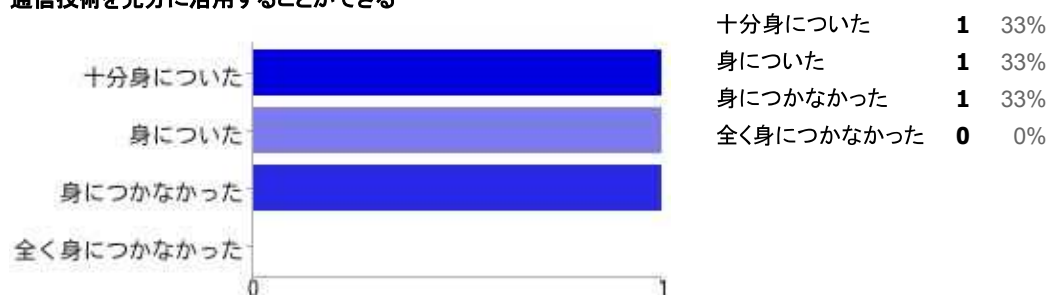
4 社会的な実践力 - 施設・病院・保健所・保健センター・学校等の臨地における実習を通し、養護教諭としての実践的能力を身につけている



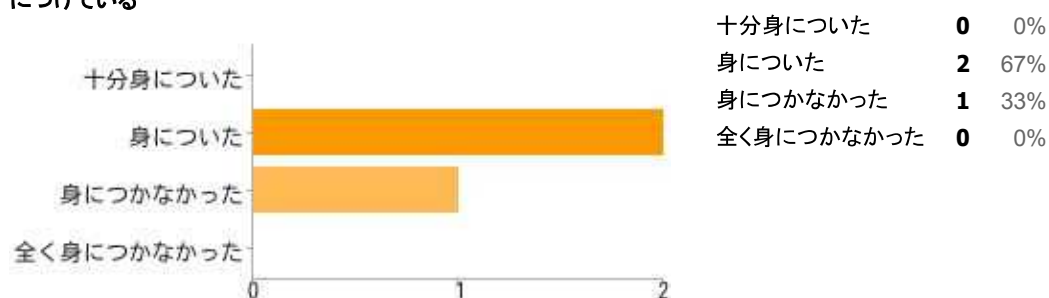
5 グローバルな視野 - 英語の文献を読解し、研究に活用することができる



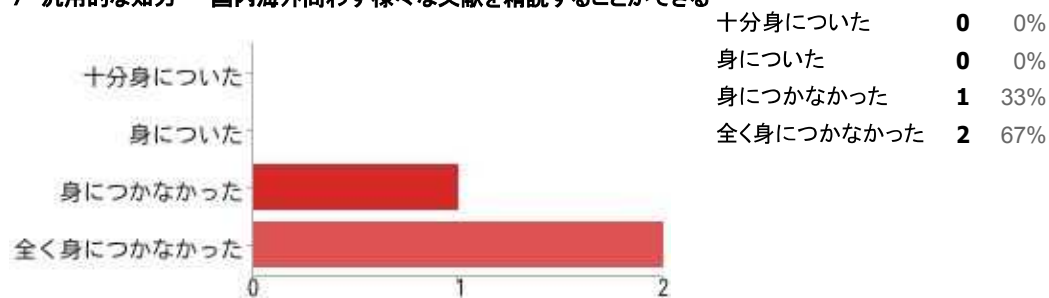
6 情報通信技術の活用力 - 研究の分析結果及び発表のプレゼンテーション作成を行うことを通じて、情報通信技術を十分に活用することができる



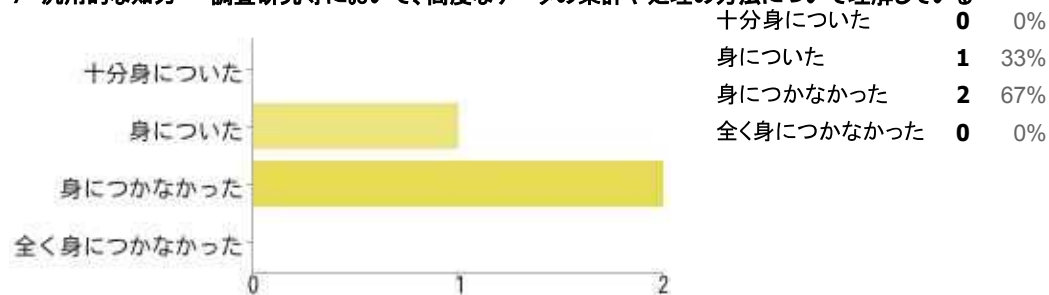
7 汎用的な知力 - 卒業研究をまとめ論文文化していく過程において、文章表現の技能や数的処理能力を身につけている



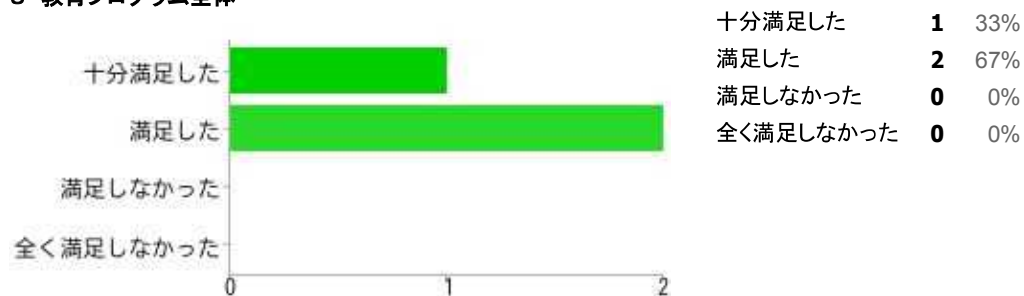
7 汎用的な知力 - 国内海外問わず様々な文献を精読することができる



7 汎用的な知力 - 調査研究等において、高度なデータの集計や処理の方法について理解している



8 教育プログラム全体 -



問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

有効であった点

様々な実習や実践的な活動を通して、意欲を高め理解を深めることができた。 養護教諭としての基本的知識技能を学ぶことができた。 実習が充実している点です。

満足できなかった点

進路選択において選択肢が限られており視野を広げることが困難であった。 インターンシップがなければ、さらに深く現場の実際を知ることはできなかったかもしれない。 3, 4年生に授業が詰まっていて、1, 2年生との差が大きい点です。

1日の回答数



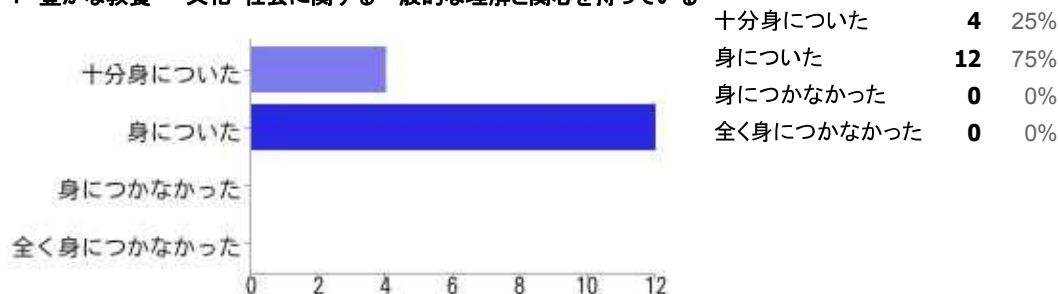
16 回答

概要 [詳細な回答を表示](#)

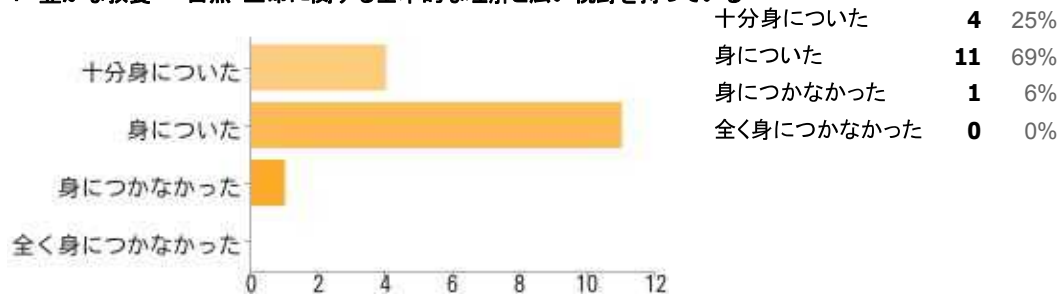
問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。

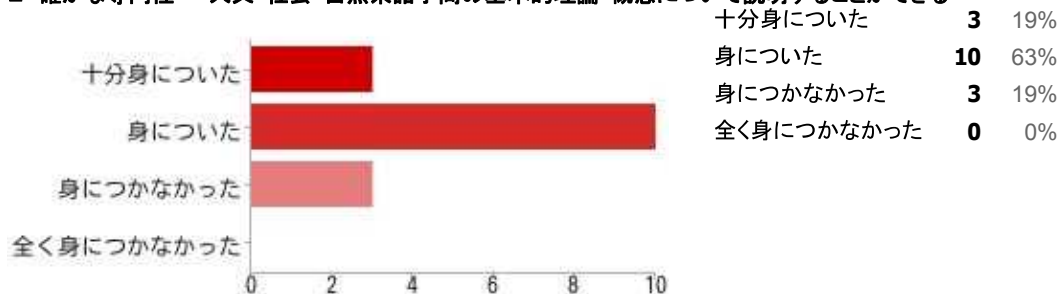
1 豊かな教養 - 文化・社会に関する一般的な理解と関心を持っている



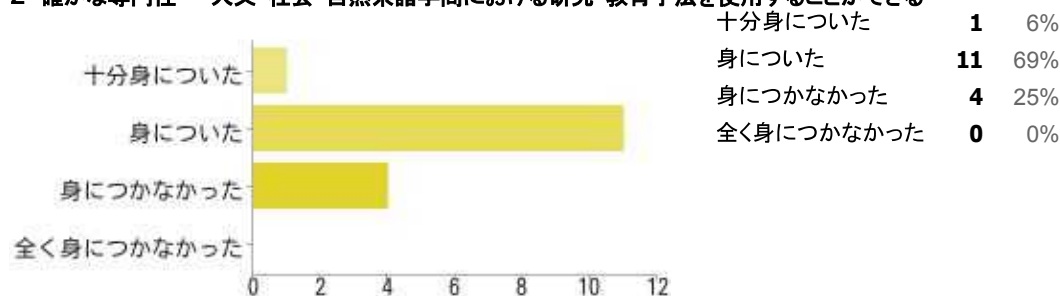
1 豊かな教養 - 自然・生命に関する基本的な理解と広い視野を持っている



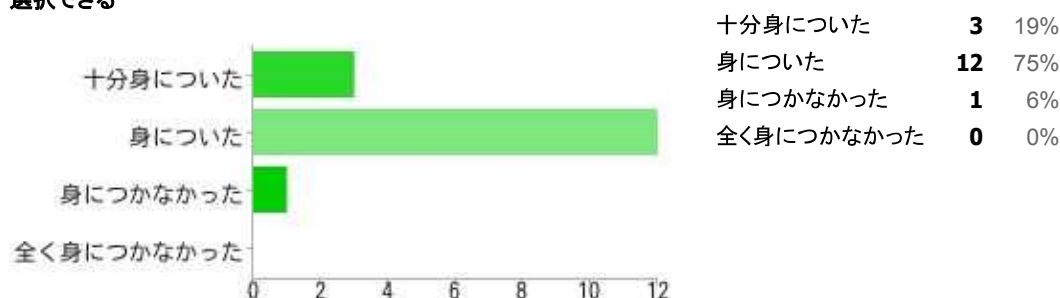
2 確かな専門性 - 人文・社会・自然系諸学問の基本的理論・概念について説明することができる



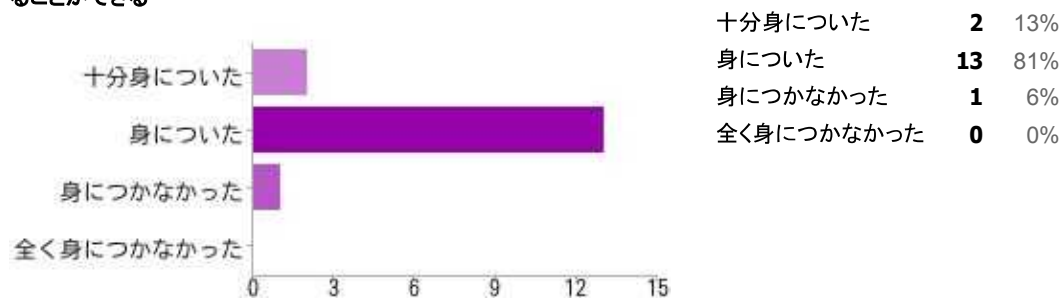
2 確かな専門性 - 人文・社会・自然系諸学問における研究・教育手法を使用することができる



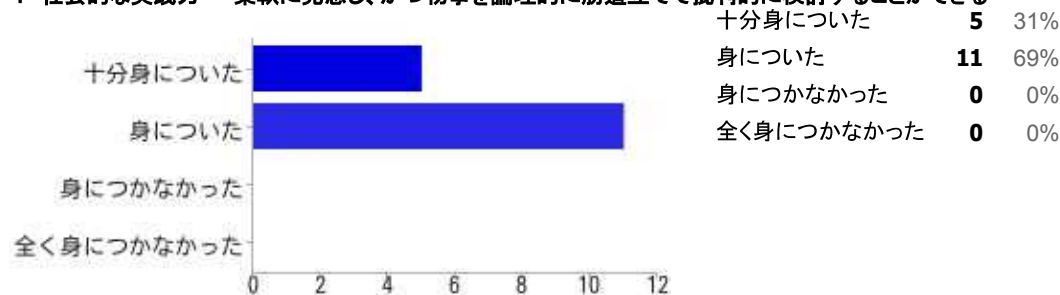
2 確かな専門性 - 人文・社会・自然系諸学問の最新動向について様々な情報源から自律的に情報を取捨選択できる



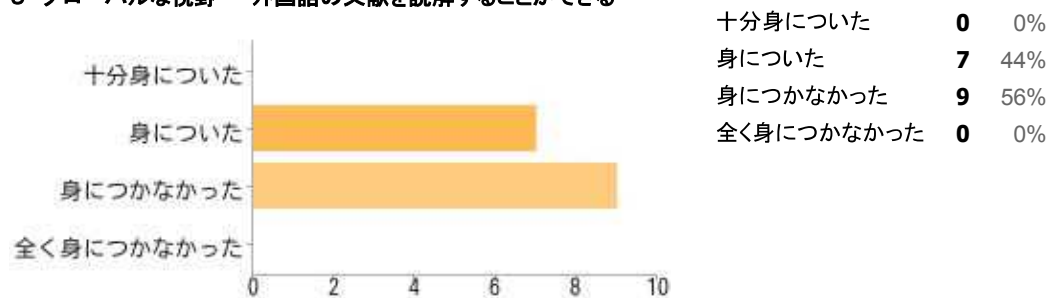
3 創造的な知性 - 人文・社会・自然系諸学問における手法を用いて、現実の課題を見出し、解決方法を探ることができる



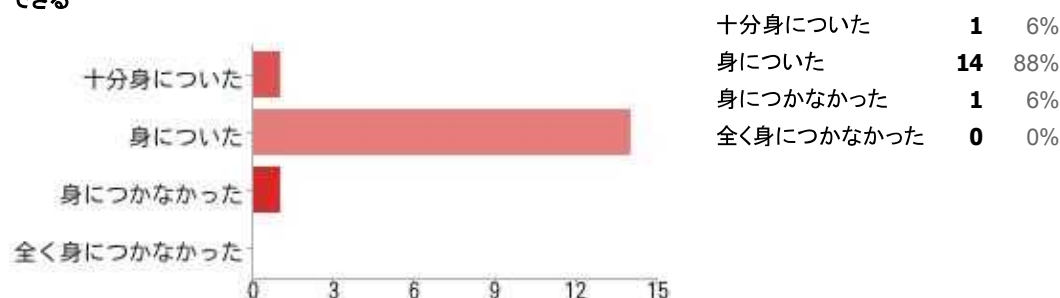
4 社会的な実践力 - 柔軟に発想し、かつ物事を論理的に筋道立てて批判的に検討することができる



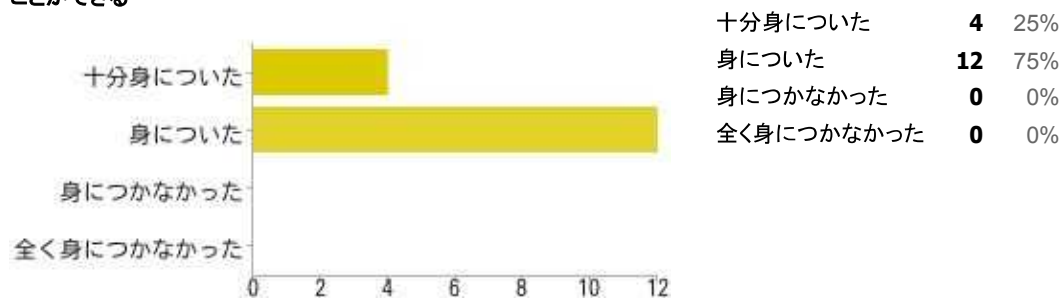
5 グローバルな視野 - 外国語の文献を読解することができる



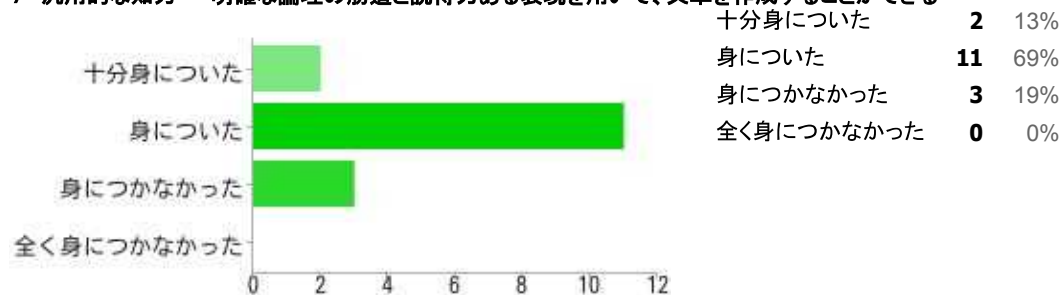
6 情報通信技術の活用力 - インターネットを含むICTを使用し、情報の収集・分析・選別・評価を行うことができる



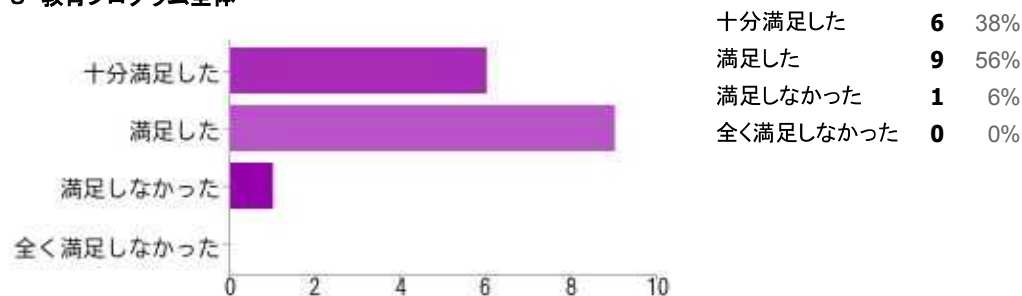
7 汎用的な知力 - 相手の立場や意見を適切に理解したうえで、相手にわかりやすく、情報や意見を伝えることができる



7 汎用的な知力 - 明確な論理の筋道と説得力ある表現を用いて、文章を作成することができる



8 教育プログラム全体 -



問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

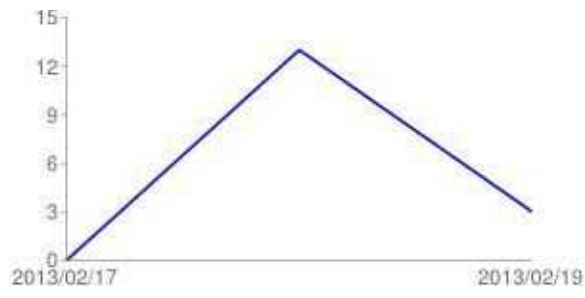
有効であった点

地域共生社会課程のメリットは、研究室選択や授業選択の中で、自分に必要な分野を選び学べること。大学生として必要な素養を教養科目で身につけつつ、自分の学びたい分野に特化して勉強できたことは良かった。自分が所属する学科は、現代の社会問題について幅広く学ぶことができるので、広い視野を持つこと、様々な問題を知り理解を深めることができるということが身につきました。そのおかげで、教育とはまた違う分野、医療の仕事に携わることになりました。地域共生社会課程では、様々な分野が地域と結びついていることが理解出来た。その中で、地域を大事にしたい気持ちが生まれたのも事実、将来は地方銀行に勤めてこの熊本を盛り上げたいという思いになった。社会の問題を幅広くとらえることができ、学校教育ではなく社会教育のぶんやは、これから生活し、会社で働く上で必ず必要になる視野だと思う。行政の職に就くに当たり、現代社会の問題を『教育』からの観点のみならず多様な視点から考察できる機会が多くあり、広い視野を持つのに有効であった。社会教育にもともと関心があったので、その部分を深められたこと、社会教育の現場も少し触れることができたのでよかったです。いろいろな立場からの考え方や指摘を聞くことで物事を多面的に捕らえられることが役にたった。*物事を多角的に見ることを学んだので、それが生かす職業(公務員)を見つけることができた。*まちづくりや ...

満足できなかった点

他の(教育学部の)学科と合同の授業が多く、本当に地域共生社会課程で勉強する上で、必要なかわからない科目がままあったこと。ひとつのことを深く学ぶというかんじではなかったもので、進路をどうすべきか分からなかったです。特にないが、自由選択科目という履修単位がいまいちよく分からなかった。特にありません。特になし。他の学科と同じ授業を受けていて、少し専門的に感じて難しかったです。*他学科の講義を受けることが多々あったが、専門的すぎるものもあり、難しかった点 英語の講義が多すぎるように感じました。先生達は皆多忙だと思いますが、その分の時間をもう少し地共独自の講義にして欲しかったです。特にないです。

1日の回答数



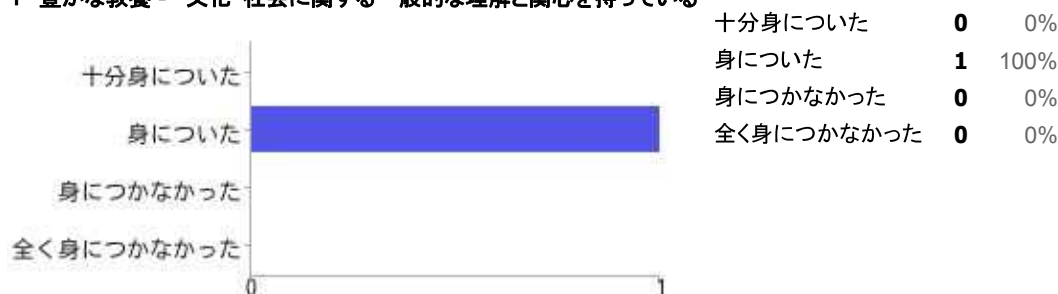
1 回答

概要 [詳細な回答を表示](#)

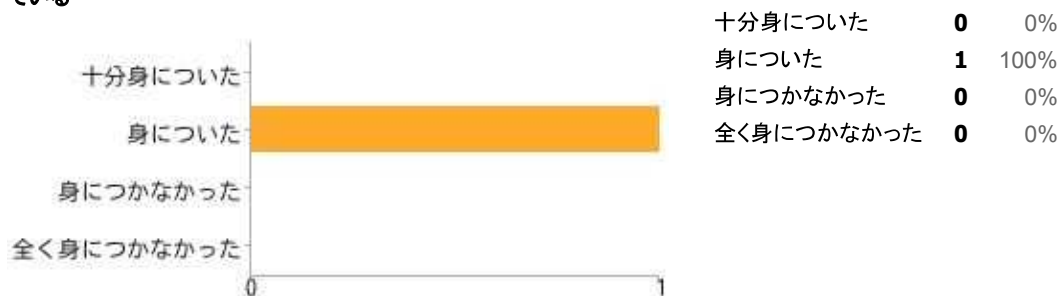
問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。

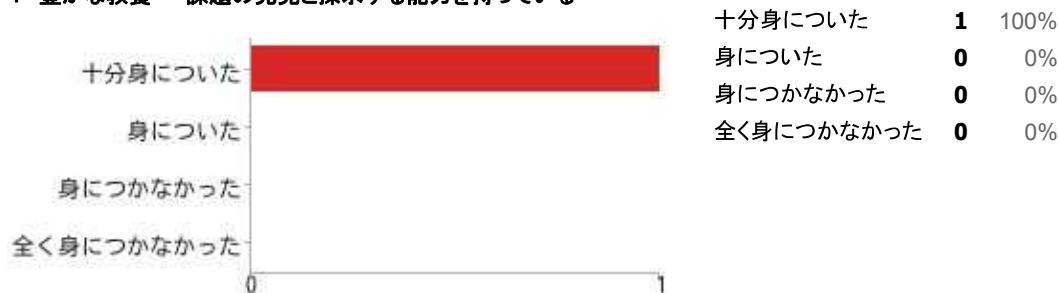
1 豊かな教養 - 文化・社会に関する一般的な理解と関心を持っている



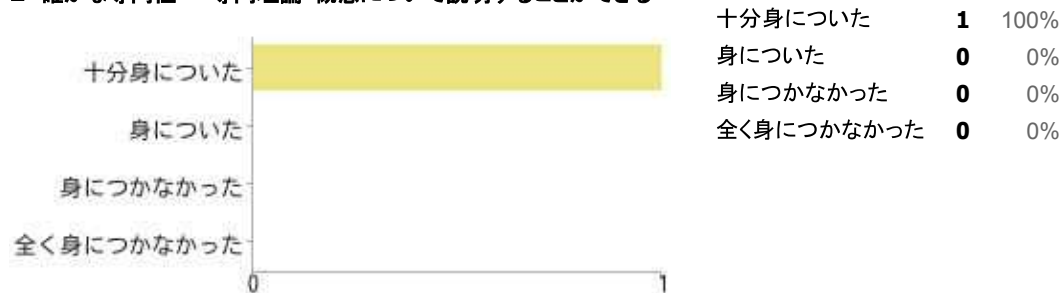
1 豊かな教養 - 自然・環境・生命を基礎とした基本的な理解と、豊かな生活づくりに関する広い視野を持っている



1 豊かな教養 - 課題の発見と探求する能力を持っている



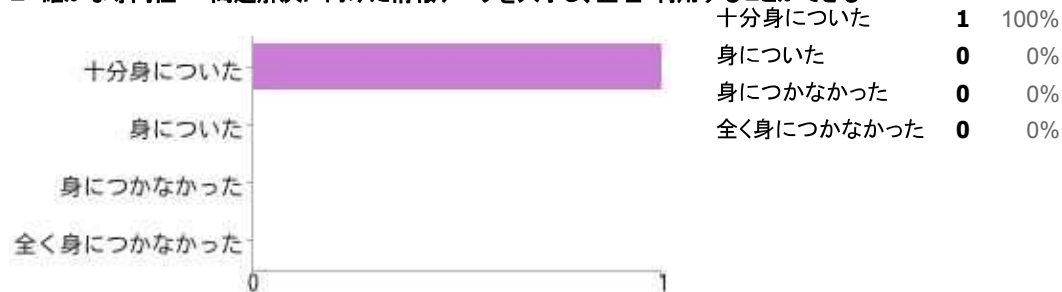
2 確かな専門性 - 専門理論・概念について説明することができる



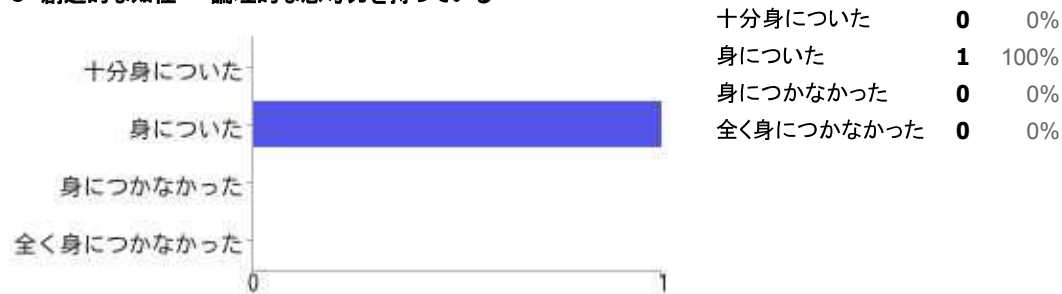
2 確かな専門性 - 専門領域の研究・方法論を使用することができる



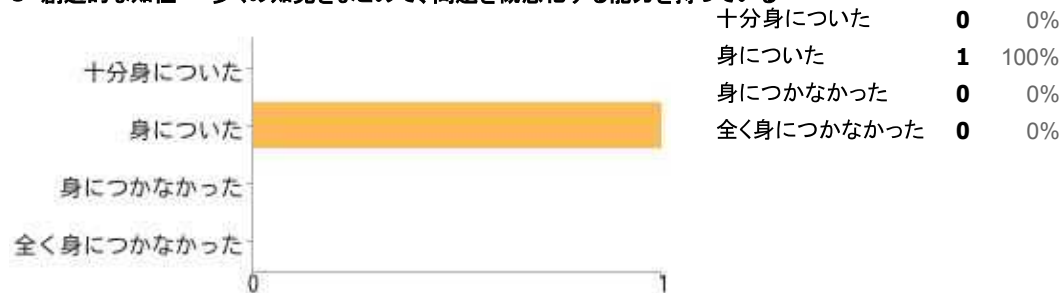
2 確かな専門性 - 問題解決に向けた情報データを入手し、整理・利用することができる



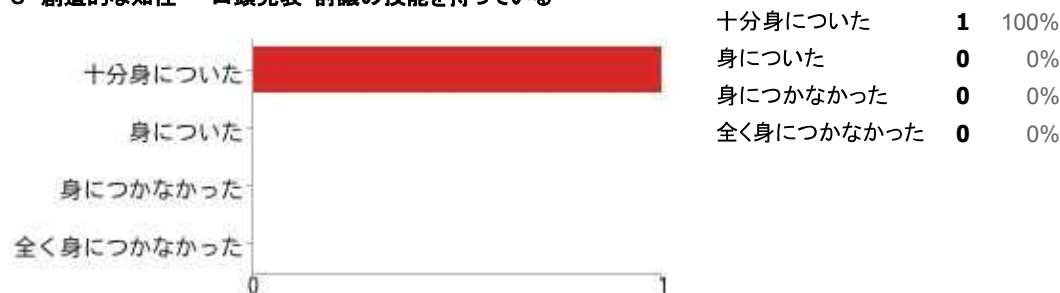
3 創造的な知性 - 論理的な思考力を持っている



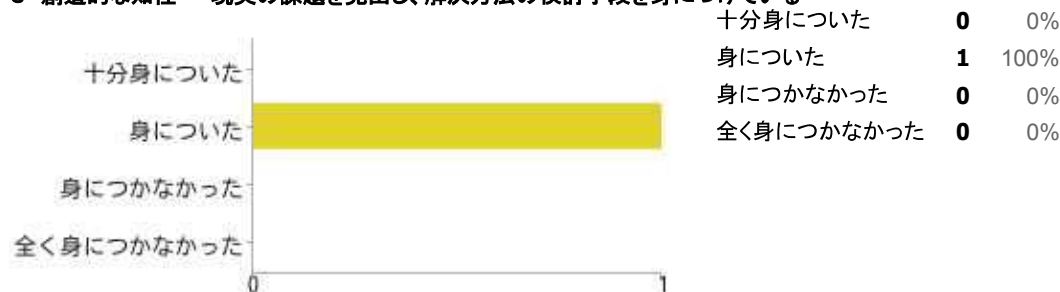
3 創造的な知性 - 多くの知見をまとめて、問題を概念化する能力を持っている



3 創造的な知性 - 口頭発表・討議の技能を持っている



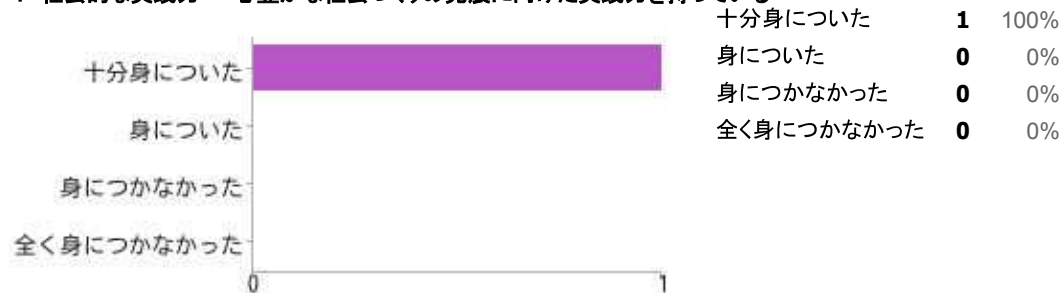
3 創造的な知性 - 現実の課題を見出し、解決方法の検討手段を身につけている



4 社会的な実践力 - 健康長寿社会の実現に向けた実践力を身につけている



4 社会的な実践力 - 心豊かな社会づくりの発展に向けた実践力を持っている



4 社会的な実践力 - スポーツを通じた地域社会づくりが実践できる



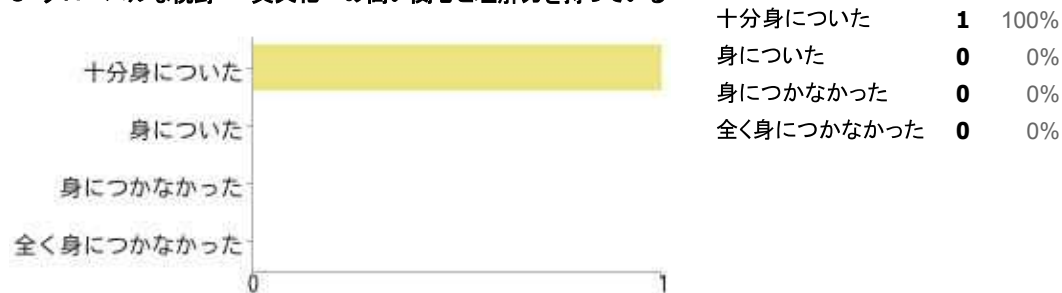
4 社会的な実践力 - 対人関係・コミュニケーション・リーダーシップ力を身につけている



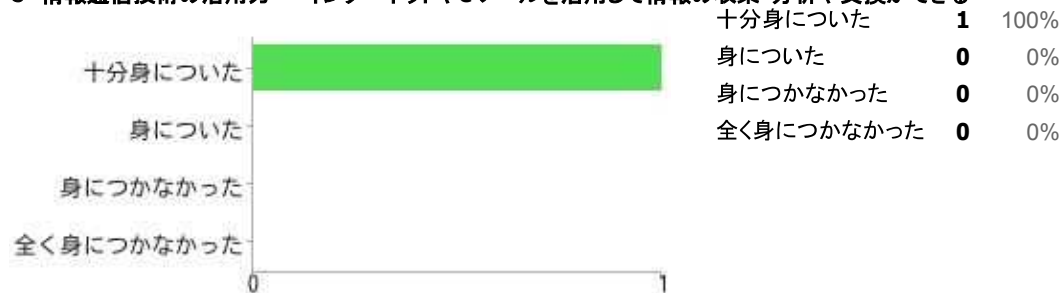
5 グローバルな視野 - 世界と日本社会情勢を把握している



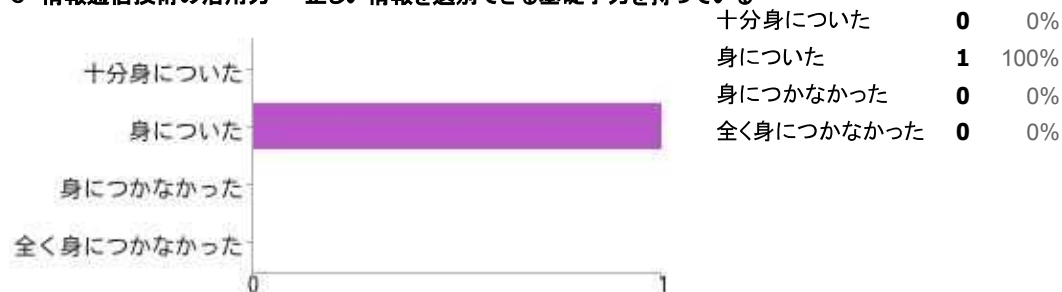
5 グローバルな視野 - 異文化への高い関心と理解力を持っている



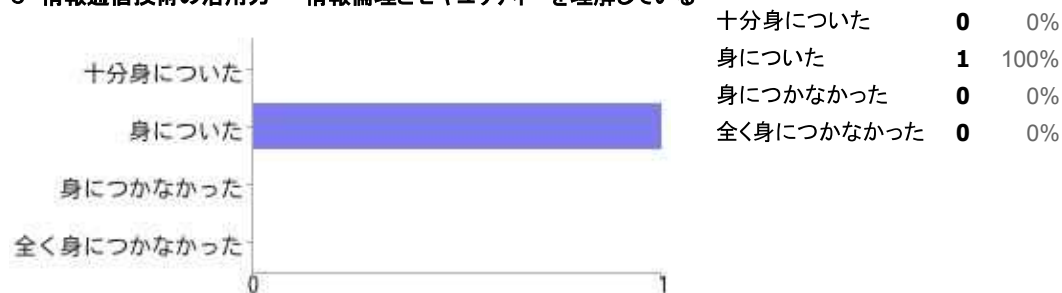
6 情報通信技術の活用力 - インターネットやeメールを活用して情報の収集・分析や交換ができる



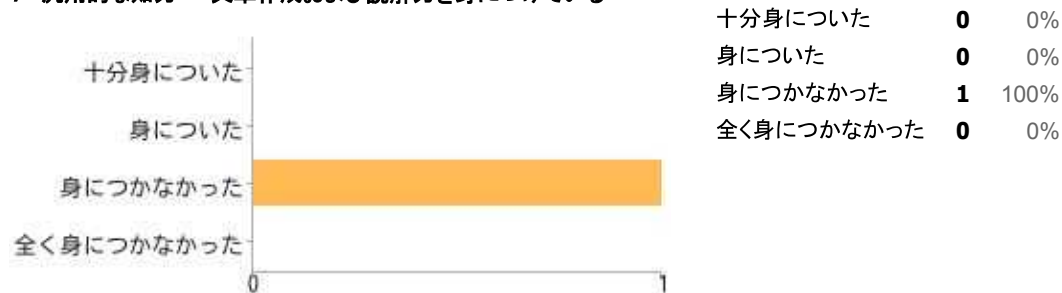
6 情報通信技術の活用力 - 正しい情報を選別できる基礎学力を持っている



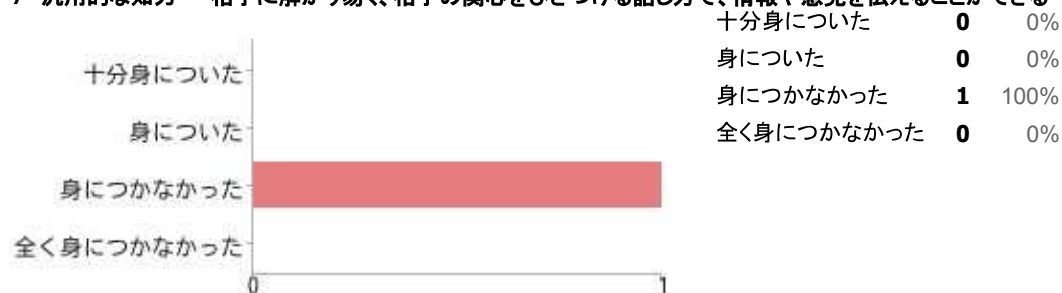
6 情報通信技術の活用力 - 情報倫理とセキュリティーを理解している



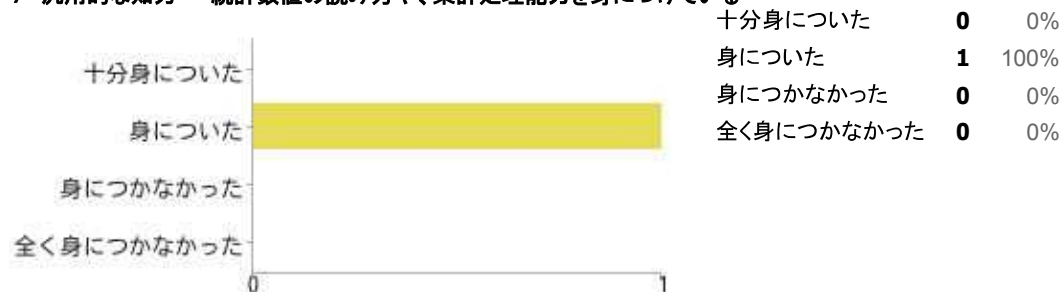
7 汎用的な知力 - 文章作成および読解力を身につけている



7 汎用的な知力 - 相手に解かり易く、相手の関心をひきつける話し方で、情報や意見を伝えることができる



7 汎用的な知力 - 統計数値の読み方や、集計処理能力を身につけている



8 教育プログラム全体 -



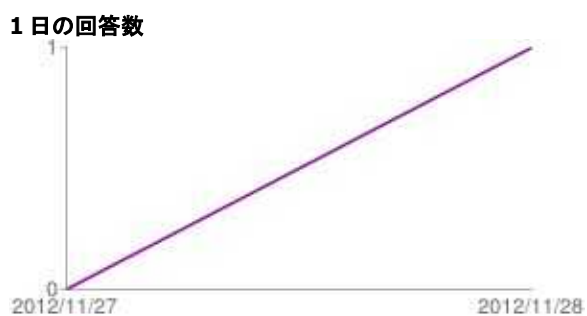
問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

有効であった点

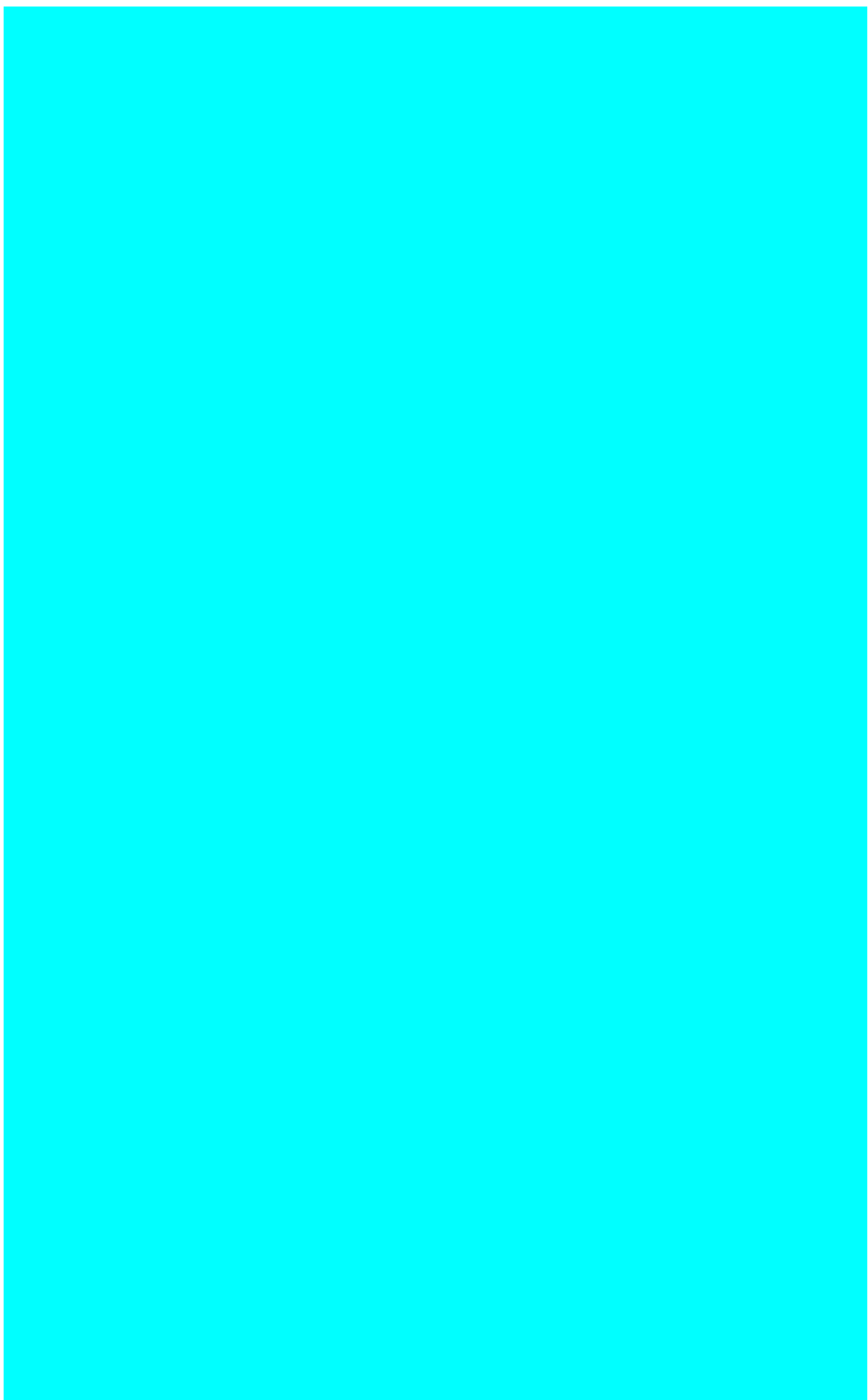
専門分野に就職できた。

満足できなかった点

資格取得のための勉強を、両立させるのが難しい。



**卒業予定者アンケート
(法学部)**



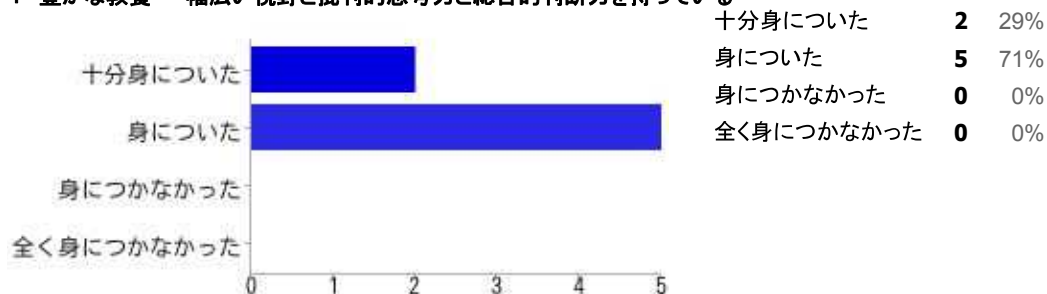
7 回答

概要 [詳細な回答を表示](#)

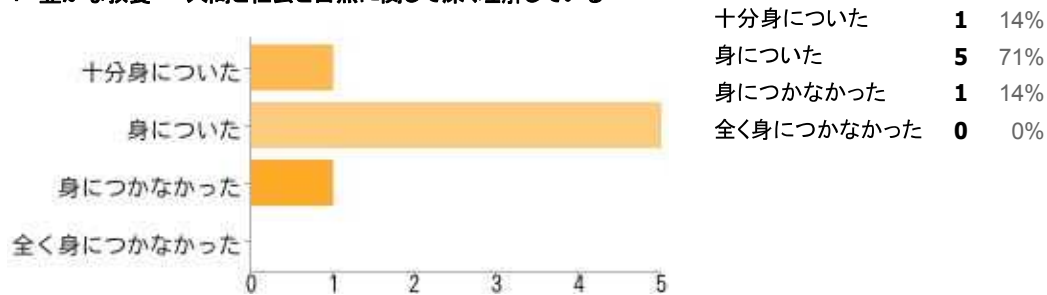
問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。

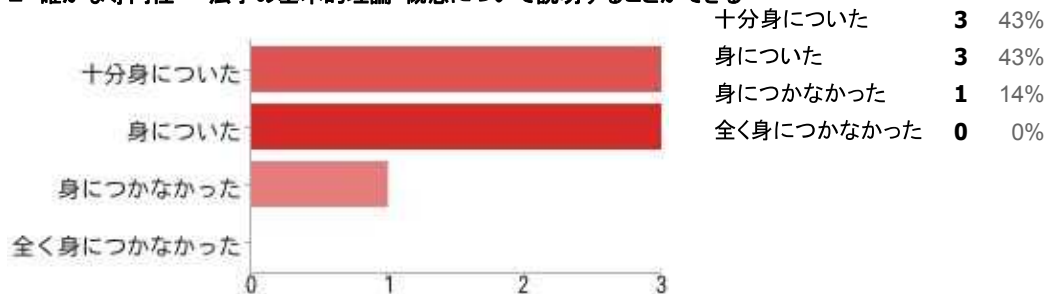
1 豊かな教養 - 幅広い視野と批判的思考力と総合的判断力を持っている



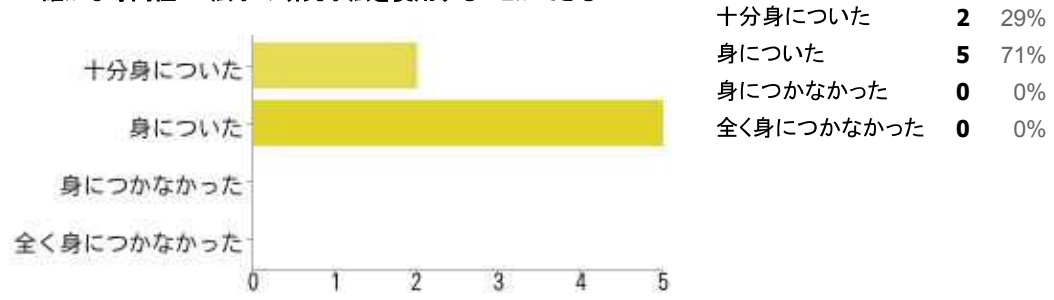
1 豊かな教養 - 人間と社会と自然に関して深く理解している



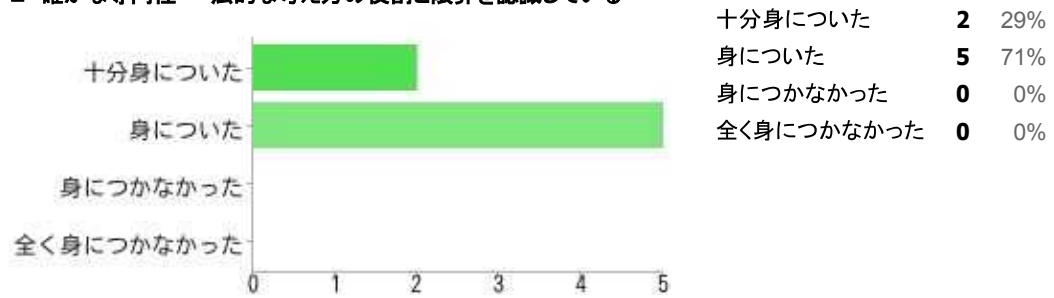
2 確かな専門性 - 法学の基本的理論・概念について説明することができる



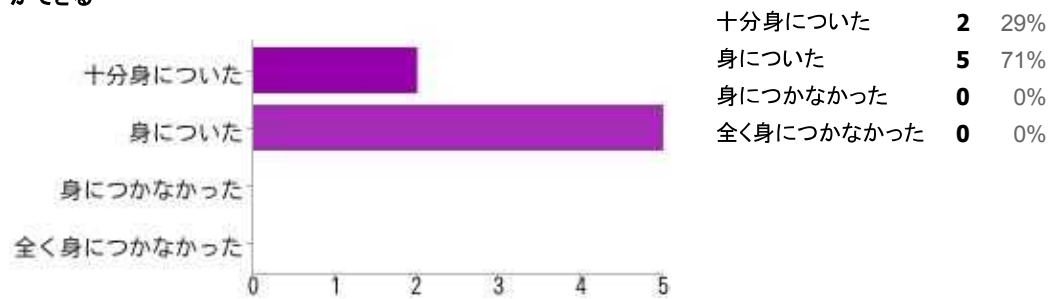
2 確かな専門性 - 法学の研究手法を使用することができる



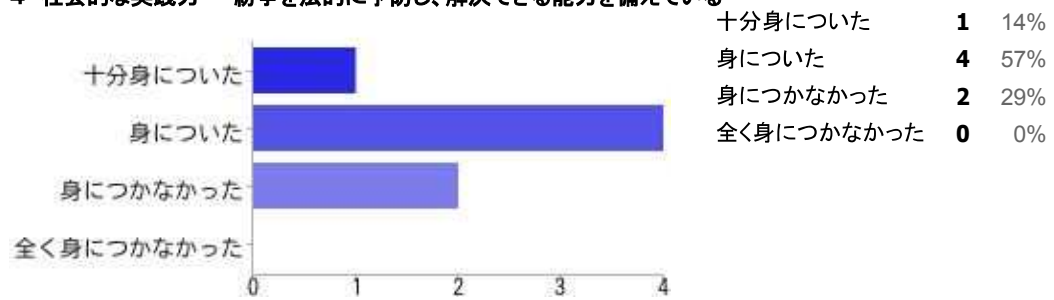
2 確かな専門性 - 法的な考え方の役割と限界を認識している



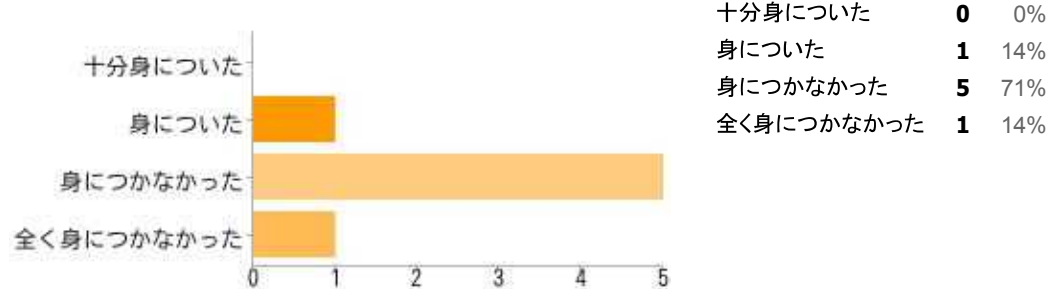
3 創造的な知性 - 現実の社会に生起する問題を法的な考え方をういて見出し、解決方法を提示することができる



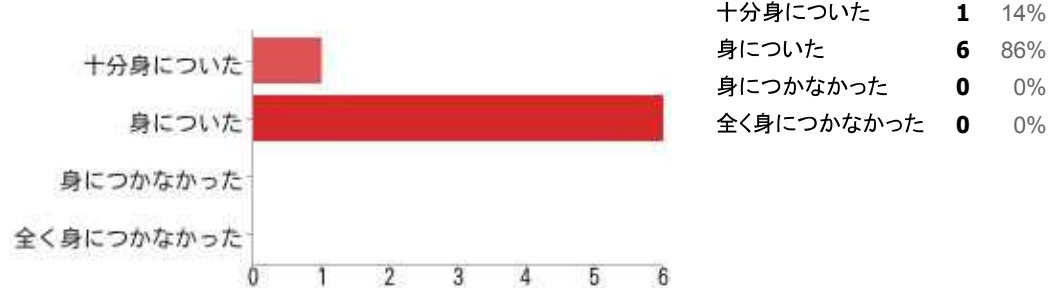
4 社会的な実践力 - 紛争を法的に予防し、解決できる能力を備えている



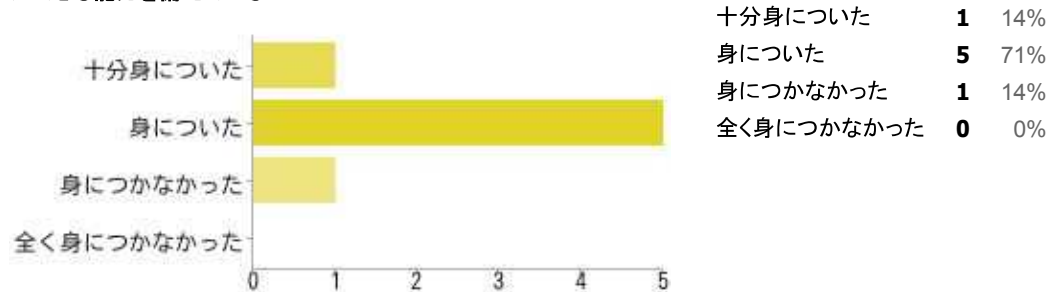
5 グローバルな視野 - 国際化に対応する外国語の運用能力がある



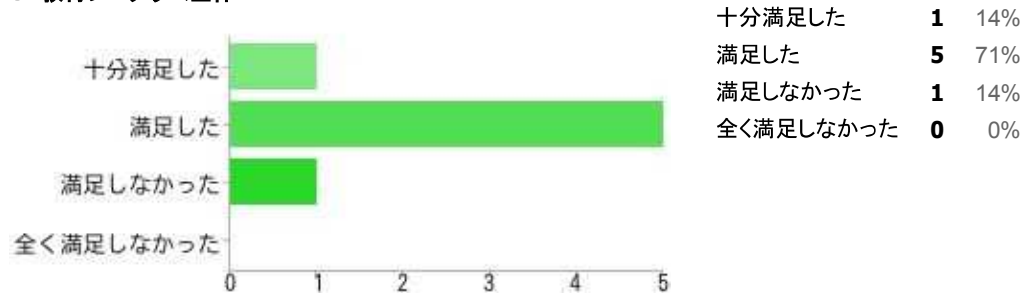
6 情報通信技術の活用力 - 情報技術を使用して、情報の収集・分析や発信を行うことができる



7 汎用的な知力 - 法学の手法を用いた問題解決方法を一般的に理解しやすく立案、形成、発案することができる能力を備えている



8 教育プログラム全体 -



問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

有効であった点

・進学希望者のための特別授業があり、有意義だった。 法学部でも経済に関する講義が多く開講されていた点。金融業への就職のため、有効であると感じる部分もありました。 民間就職を目指していましたが、4年時の途中で公務員試験も受験し、合格しました。筆記試験の問題は講義で受けた基本的な内容であったので、大きな対策は必要ありませんでした。まだ法律的な問題に遭遇したことがないため実生活や仕事で役に立つかはわかりませんが、ニュースで報道されるような世の中の出来事に対して、客観的な視点を持つことができるようになったと思います。 論理的な思考術が得られたという点はこれからの生活における糧にはなっている。

満足できなかった点

・単位数の関係上、授業内容が満足いくものではなかった(刑事訴訟法など)。 埋めなければならない科目群の要件が厳しすぎる気がします。学部の中でも自分の興味のある部分をもっとたくさん学びたかったです。 法律科目の授業で、わかりやすく説明してくれる先生とわかりにくい先生とが別れていたと思います。特に1年生の時期は苦手意識を持ってしまい、2年生以降が大変でした。基本的な用語でも、法律用語辞典を引いても理解しがたいものはあるので、授業数を増やしてもじっくり説明していいと思います。 法曹志望者以外にとって、法学部において進路選択に関する有益な情報が得られるとは思えない。

1日の回答数



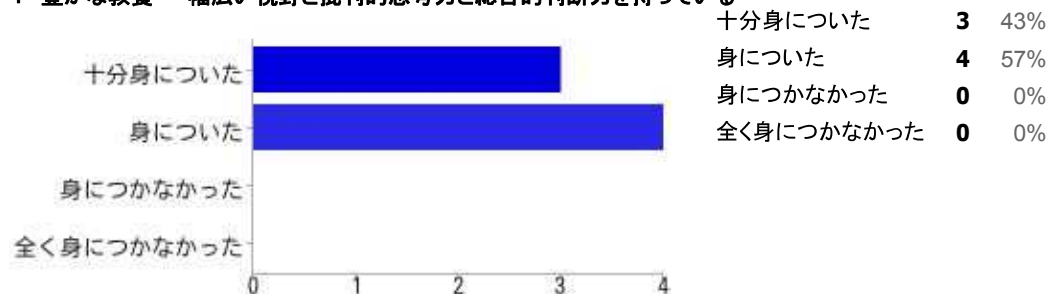
7 回答

概要 [詳細な回答を表示](#)

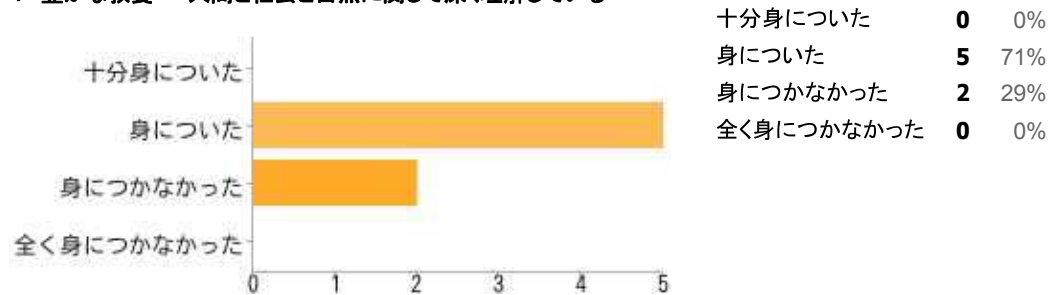
問1 本学の教育の学習成果として身についたと思うものについて

1～7の学習成果については、対応する履修科目全体を想起したうえで、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。8については、本学の教育プログラム全体について、4つの選択肢の中から該当する項目にチェックを付けてください。

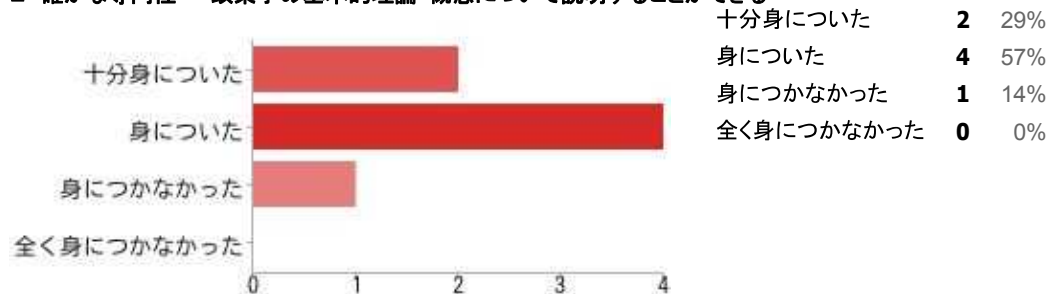
1 豊かな教養 - 幅広い視野と批判的思考力と総合的判断力を持っている



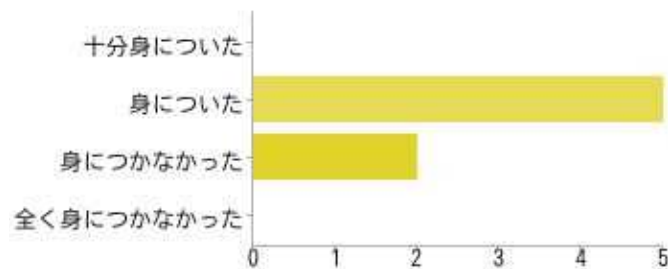
1 豊かな教養 - 人間と社会と自然に関して深く理解している



2 確かな専門性 - 政策学の基本的理論・概念について説明することができる

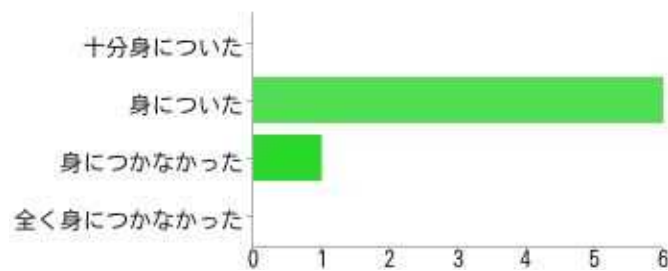


2 確かな専門性 - 政策学の研究手法を使用することができる



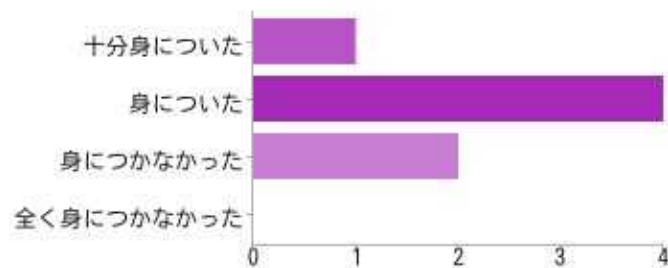
十分身についた	0	0%
身についた	5	71%
身につかなかった	2	29%
全く身につかなかった	0	0%

2 確かな専門性 - 政策的な考え方の役割と限界を認識している



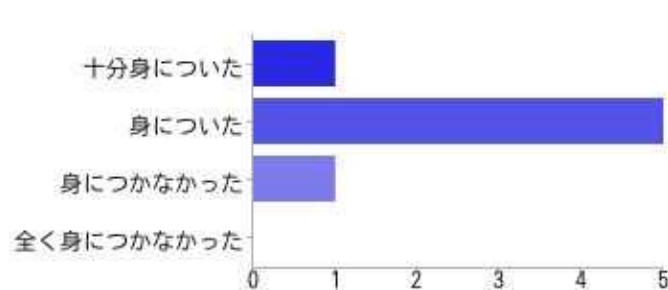
十分身についた	0	0%
身についた	6	86%
身につかなかった	1	14%
全く身につかなかった	0	0%

3 創造的な知性 - 現実の社会に生起する問題を政策的な考え方をういて見出し、解決方法を提示することができる



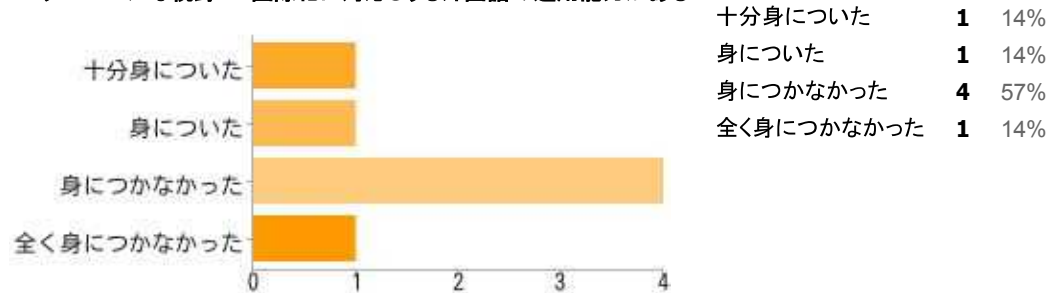
十分身についた	1	14%
身についた	4	57%
身につかなかった	2	29%
全く身につかなかった	0	0%

4 社会的な実践力 - 社会に生起する問題を政策的に解決できる能力を備えている

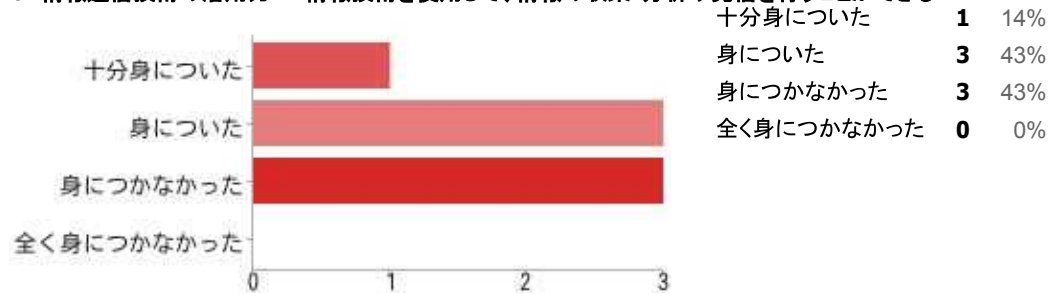


十分身についた	1	14%
身についた	5	71%
身につかなかった	1	14%
全く身につかなかった	0	0%

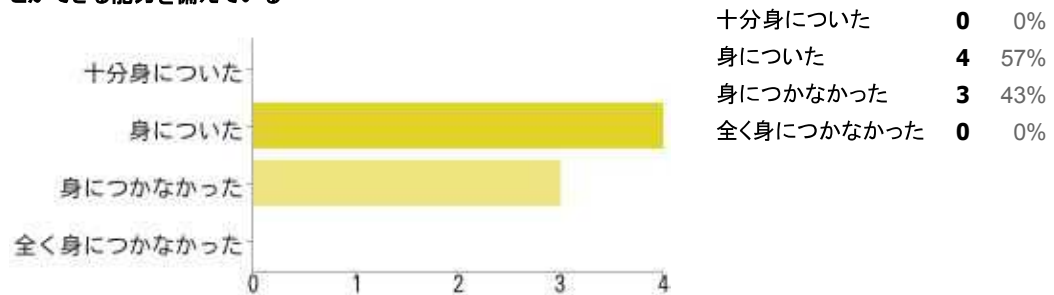
5 グローバルな視野 - 国際化に対応する外国語の運用能力がある



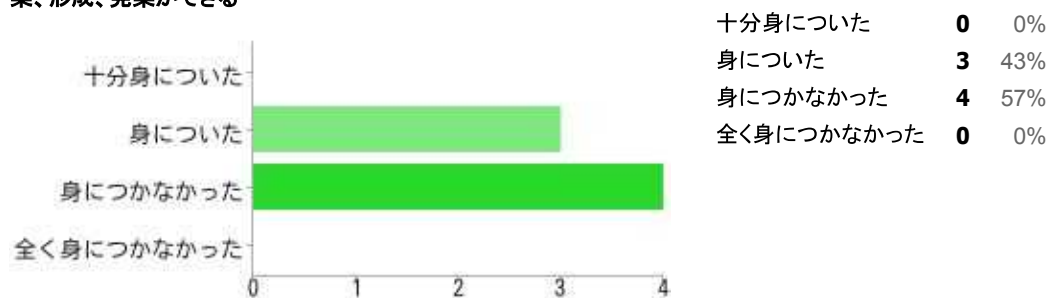
6 情報通信技術の活用力 - 情報技術を使用して、情報の収集・分析や発信を行うことができる



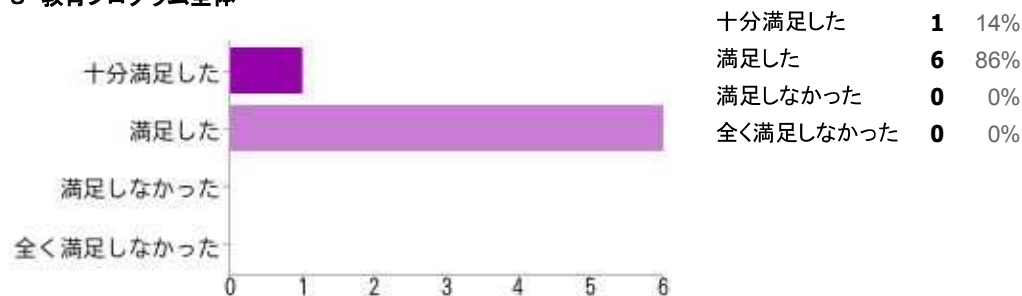
7 汎用的な知力 - 政策学の手法を用いた問題解決方法を一般的に理解しやすく立案、形成、発案することができる能力を備えている



7 汎用的な知力 - 政策的な考え方の社会的意味と限界を認識した上で、法的素養に裏打ちされた政策立案、形成、発案ができる



8 教育プログラム全体 -



問2 あなたの卒業後の進路選択にとって、所属している学科・コース等の教育プログラムは、有効でしたか。有効であった点、満足できなかった点について、意見を具体的に書いてください。

有効であった点

法学や経済学、政治学まで、公務員として働くために必要な学問を網羅的に学ぶことができた。実際に働いている先輩の話や、官公庁の方をお招きして、授業として話を聞くことができたのも有意義だった。政策関係の授業が非常に役に立ちました。受講したい科目を、幅広い分野の豊富な選択肢の中から選ぶことができた。社会問題を政策的に考えることができた点 専攻や卒業論文への取り組み方等いろいろな点を考慮して多くのゼミから自分に合うところを選べたところ。進学を考えていたり、学習意欲が高い学生と就職活動に重点を置きたい学生が混在する学部生にはありがたいことだと思う。

満足できなかった点

特にありません。受講したい講義が重なっていて、どちらか一方しか受講できないことがあった。表面の部分は理解したが深く理解することがあまりできなかった点 就活を始めてから、うちの学校は、公務員試験対策については積極的に言ってくるけど 資格試験(簿記、FP等)はまったく何も言ってこないと感じた。自己の意思でやってほしいから口出ししないというスタンスなら、過度に公務員を持ち上げるのはどうなのかと疑問に感じた。公務員が全てと思う人が多すぎる。また、女子学生は結婚や出産を見据えたとき男子学生よりも多くの迷いが生じる。その点のケアがプログラム上にもっとあればよかった。履修カリキュラムの公共政策群のノルマが多すぎて3年生の時が異様に大変だった。

